

SHARP®

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名

エル シー シー
LC-13C3

エル シー シー
LC-15C3

エル シー シー
LC-20C3

AQUOS



はじめに

準備

調整と設定

アンテナの接続と
チャンネルの設定

外部機器の接続

その他のお知らせ

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。

製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

はじめに

安全上のご注意	4
特長	8
付属品	9
各部のなまえ(本体)	10
各部のなまえ(リモコン)	12

準備

リモコンの準備と使いかた	14
乾電池の入れかた	14
ACアダプターを接続する	15
ふだんの使いかた	16

調整と設定

メニュー画面について	18
時計をあわせる(時刻設定)	20
電源を指定時刻に入れる(オンタイマー)	22
電源を指定時間後に切る(オフタイマー)	25
受信中のチャンネルを確かめるには	26
省エネ機能を設定する	27
音声を切換える(二重音声/ステレオ放送)	29
BS放送の独立音声を聞くとき	30
外部機器の映像・音声を楽しむ	32
映像を調整する	33
音質を調整する	36
画面の明るさを調整する(調光ユーザー設定)	39
外部機器に表示を合わせる	40
ゲーム経過時間を表示するには	42
映像の上下左右を反転させる	43
音声を調整する	45
ヘッドホンで楽しむ	46

アンテナの接続とチャンネルの設定

アンテナを接続する	48
チャンネルを設定する	54
1 自動でチャンネル設定する(オートプリセット)	55
2 地域番号でチャンネル設定する	57
3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(マニュアルメモリー)	61
受信状態を微調整する	63
放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)	64
画面に表示するチャンネル表示を切替える	65
その他のチャンネル設定	67

外部機器の接続

外部機器を接続する	72
DVDプレーヤーやBSデジタルチューナーを接続する(D1映像入力)	74
ビデオやゲーム機を接続する(ビデオ1/2/3入力)	75
映像や音声をモニター出力する	76
モニター出力を設定する	77
外部機器の再生映像などを見る	78
地上放送を見ながらBS放送を録画する	79
WOWOWやSt.GIGA放送を楽しむ	81
AVワイヤレス伝送受光部取付け台の取付け方	83

その他のお知らせ

故障かな?と思ったら	86
メンテナンスについて	88
使用上のご注意	89
保証とアフターサービス	91
お客様ご相談窓口のご案内	92
主な仕様	93
設置例と別売品のご案内	94
別売品について	98

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



記号は、気をつける必要があることを表しています。



記号は、してはいけないことを表しています。



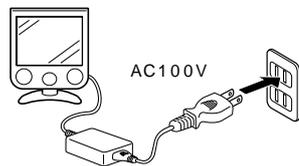
記号は、しなければならないことを表しています。

警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない



100ボルト
以外禁止

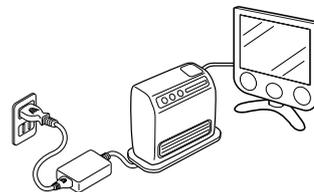


火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしない



禁止



火災・感電の原因となります。

落としたりキャビネットを破損したときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く



異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入ったり、ぬらさない



水ぬれ禁止



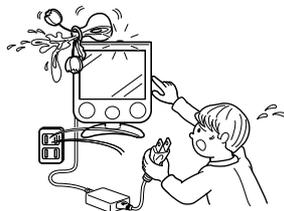
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

警告

内部に水や異物が入ったときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

異物を入れない



禁止

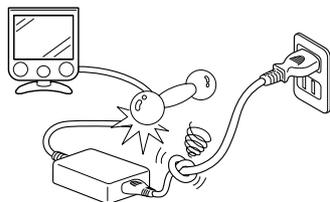


通風孔(裏ぶたのすき間)などから物を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、ひっぱったり、無理に曲げたり、加熱しない



禁止

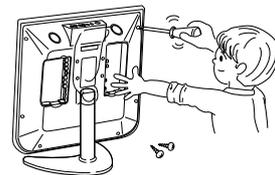


電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

テレビの裏ぶたを外したり、改造しない



分解禁止



内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

テレビの上に花瓶等、水のはいった容器を置かない



水ぬれ禁止



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止

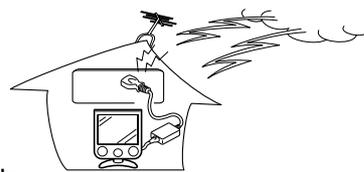


落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止



感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近にほこりや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



ほこりを取る



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

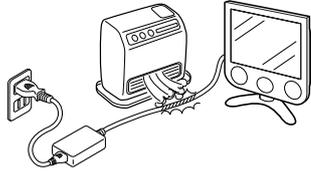
安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

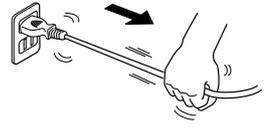


電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

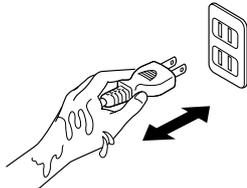


電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

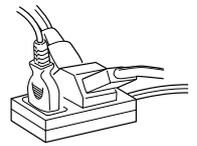


感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止



火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して設置

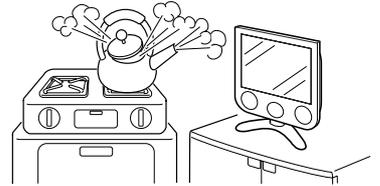


- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取付けてください。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる所に置かない



禁止

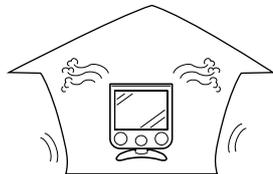


調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪い所に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

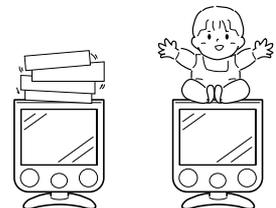


通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

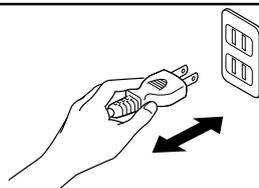


倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に差し込む



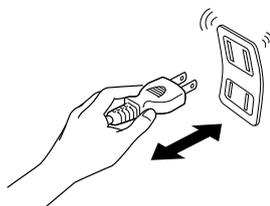
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止



発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線をはずす

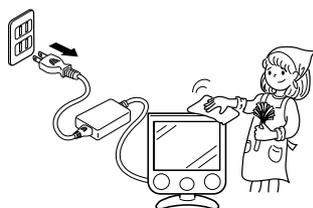


接続線を外さずに移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

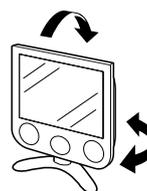


感電や火災の原因となることがあります。

スタンドの角度を調整するときは注意する



注意

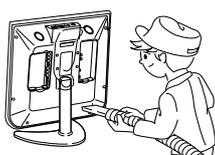


手や指をはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。(角度調整の範囲...前方2.5度、後方10度、左右各25度以内)

3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する



注意

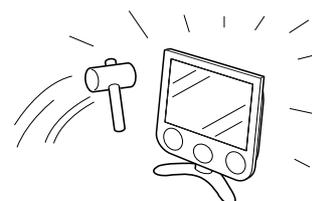


内部にほこりをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃をあたえない



禁止

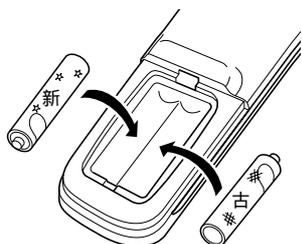


けがの原因となることがあります。

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない



禁止

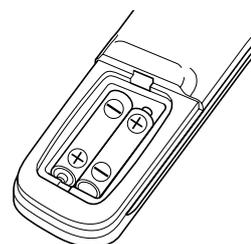


破裂や液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示(プラスとマイナス)の向きに注意する



表示通りに入れる



破裂や液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

特長

高輝度・高画質・広視野角

- 広視野角特性を有し、色表示性能を向上させたASV液晶(アドバンストスーパーV液晶)を採用し、高品位映像を実現しました。
- 低反射ブラックTFTにより、明るい所でも黒のひきしまった高画質映像を再現。
- デジタルクロマデコーダーIC採用による映像回路のオールデジタル化と3次元Y/C分離(LC-20C3のみ)による高精細映像。

BSアナログチューナー内蔵

- 現行のアナログBS放送が手軽にお楽しみいただけます。(ハイビジョン放送除く)

AVポジション

- 4種類のお好みの画質・音質を選ぶことができます。

高音質

- 2.1ch方式2ウェイ3スピーカーシステムを採用し、DVDやBS放送の映画や音楽を迫力の臨場感あふれる高音質で楽しめます。

液晶ならではの新しい視聴スタイル

- 前方2.5°後方10°左右各25°回転可能な回転式テーブルスタンドの採用。
- 薄型コンパクト設計ですから、置き場所を取らず、別売のAVワイヤレス伝送システム、壁掛け金具/フロアースタンドなどと組み合わせて視聴できます。
- キャリングハンドル採用。
- 上下左右映像反転機能。
- オン/オフタイマー採用により、枕元での目覚ましテレビとしても視聴できます。

D1映像対応など多彩なシステムアップが可能

- BSデジタル放送に対応するD1映像入力端子を装備。
(525i、アスペクト比4:3モードに対応。)
- ビデオ入力3系統、うち1系統は入出力切替可能端子を装備。
- 液晶テレビ用の薄型CATV対応U/Vチューナーを搭載。

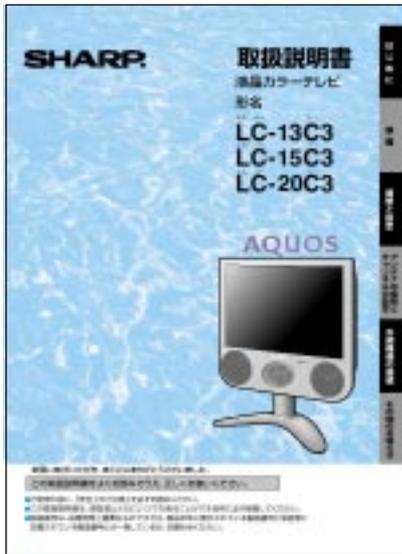
環境に配慮した省エネ・長寿命・リサイクル設計

- 消費電力は65Wと、同等画面サイズ21型ブラウン管テレビに比べ約30%削減。(LC-20C3の場合)
- リモコンの「調光」ボタンで、バックライトの明るさを切換えて、消費電力を抑えられます。
- 長寿命バックライトの採用。
- 再生材30%混合のスタンド採用など、解体を配慮した構造設計。
- メイン基板などの回路部品に無鉛ハンダを採用。

付属品

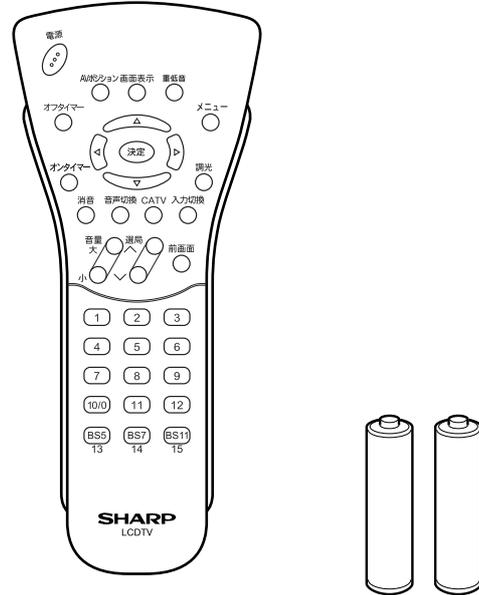
はじめに
特長
付属品

取扱説明書(1冊)/保証書(1部)



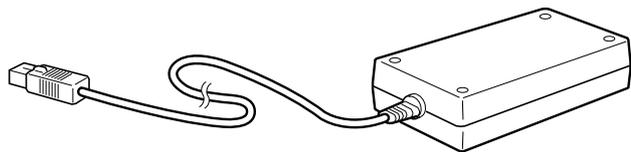
ワイヤレスリモコン(1個)/ 単4形乾電池(2個)

(使いかた 12ページ)

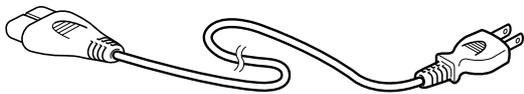


ACアダプター(1個)/ ACコード(1本)

(使いかた 15ページ)



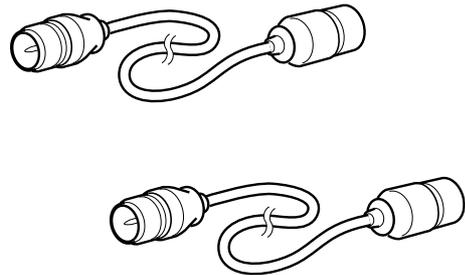
ACアダプター



ACコード

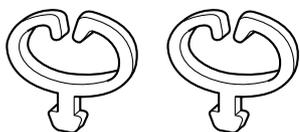
アンテナケーブル(2本)

(使いかた 48 ~ 49ページ)



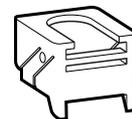
ケーブルクランプ(2個)

(使いかた 74ページ)



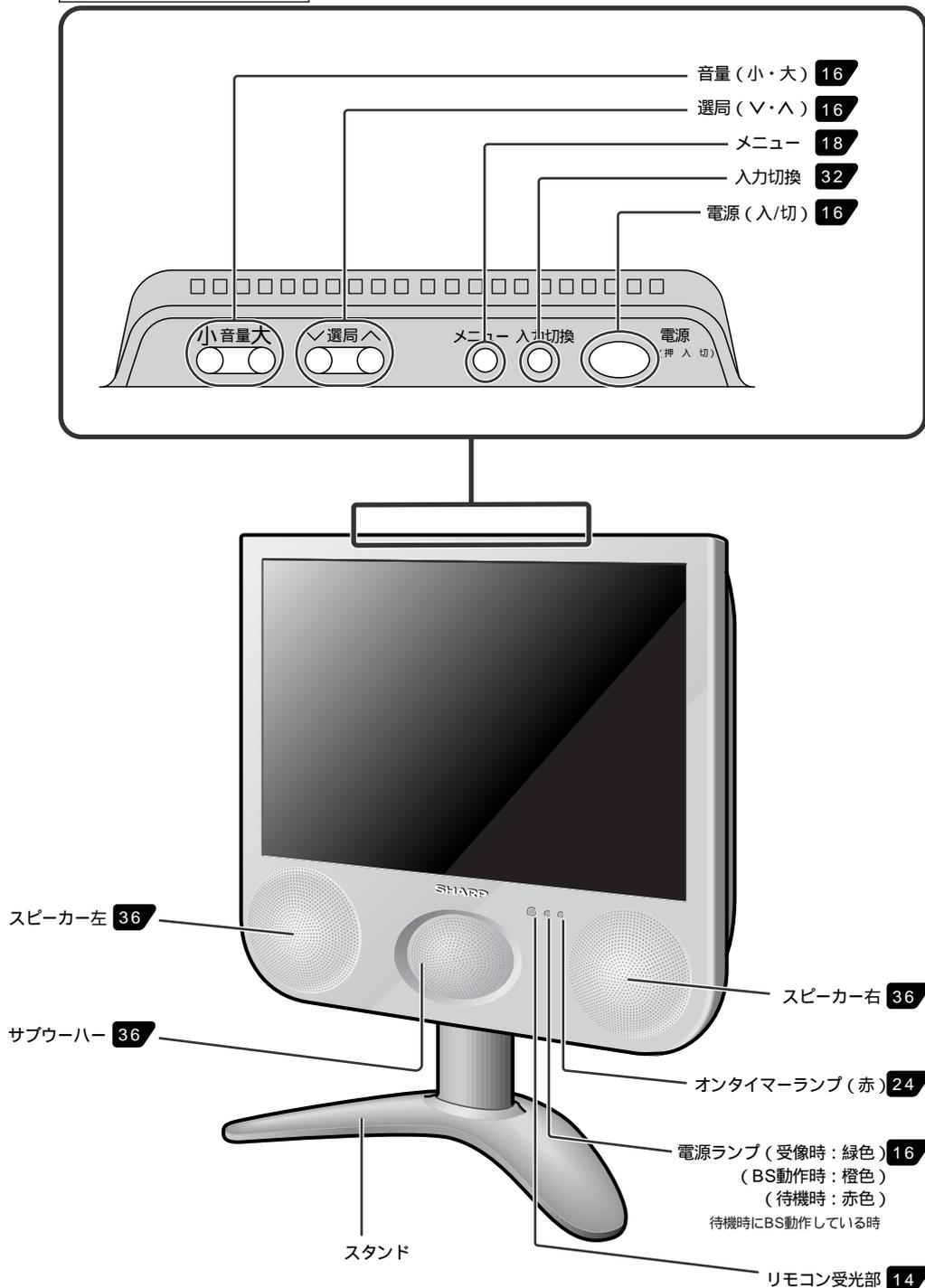
AVワイヤレス伝送受光部取付け台(1個)

(使いかた 83ページ)



各部のなまえ(本体)

本体操作部(天面)

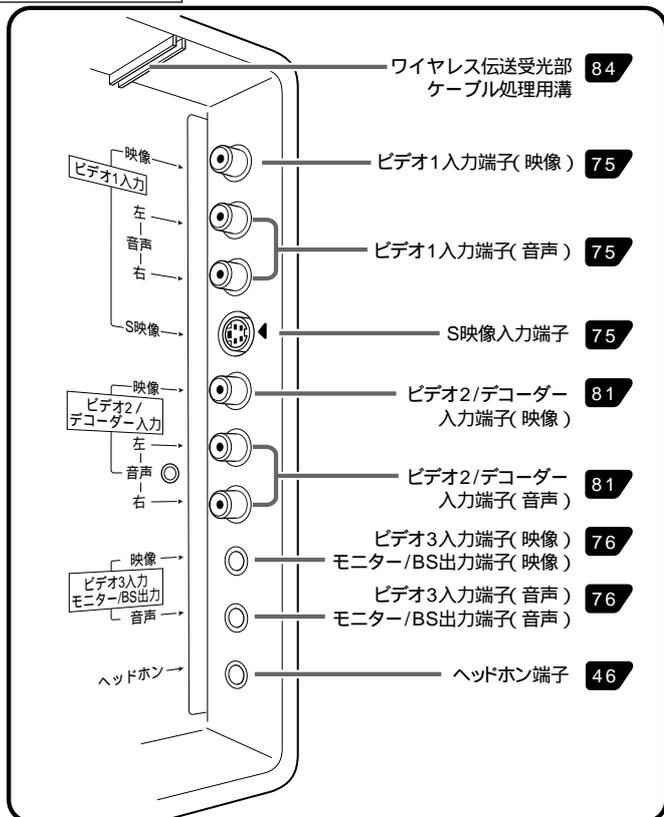


LC-13C3/LC-15C3/LC-20C3では外形寸法などは異なりますが操作のしかたは同じです。
本書はLC-20C3の例で説明しています。

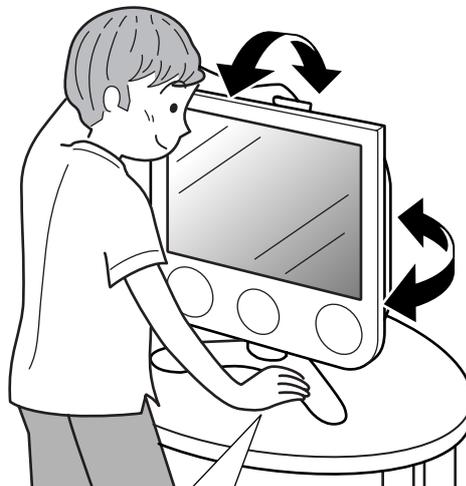
この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法で説明しています。
メニューボタンを押してメニュー画面を表示している間、本体の選局ボタンは、リモコンのカーソルボタン   と、音量ボタンはリモコンのカーソルボタン   および  と同じ働きをします。
タイマー設定項目の時刻設定はリモコンでしか設定できません。

本体(背面)

内の数字は、本書で説明しているおもなページです。



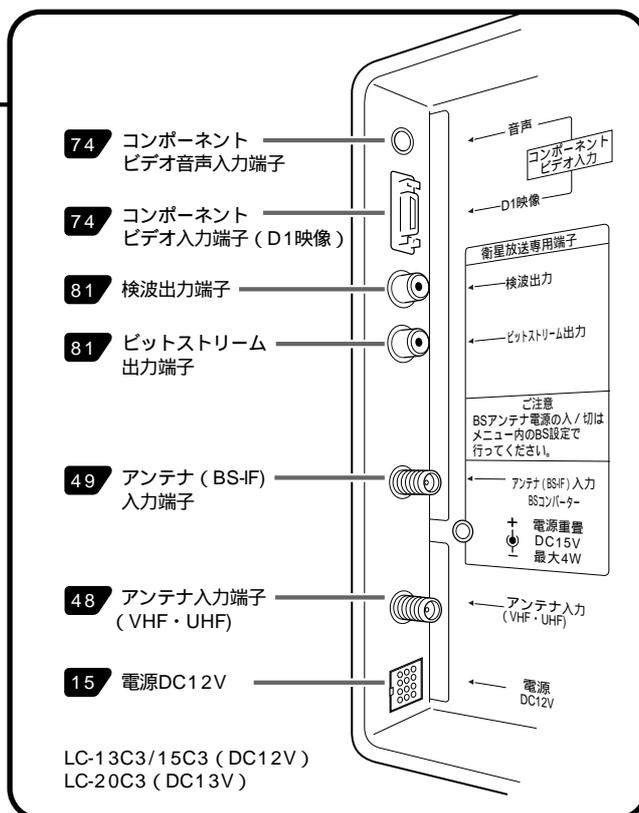
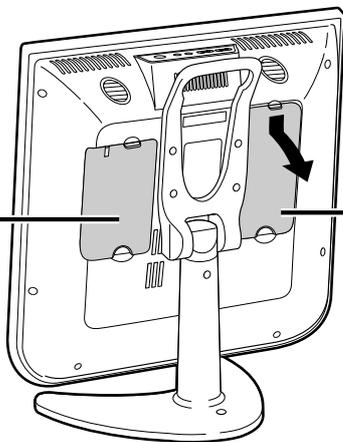
角度調整のしかた



スタンドを片方の手でしっかりおさえながら、取っ手を持ち本体を傾けます。前方2.5度、後方10度、左右25度の範囲で調整できます。

端子カバーの外しかた

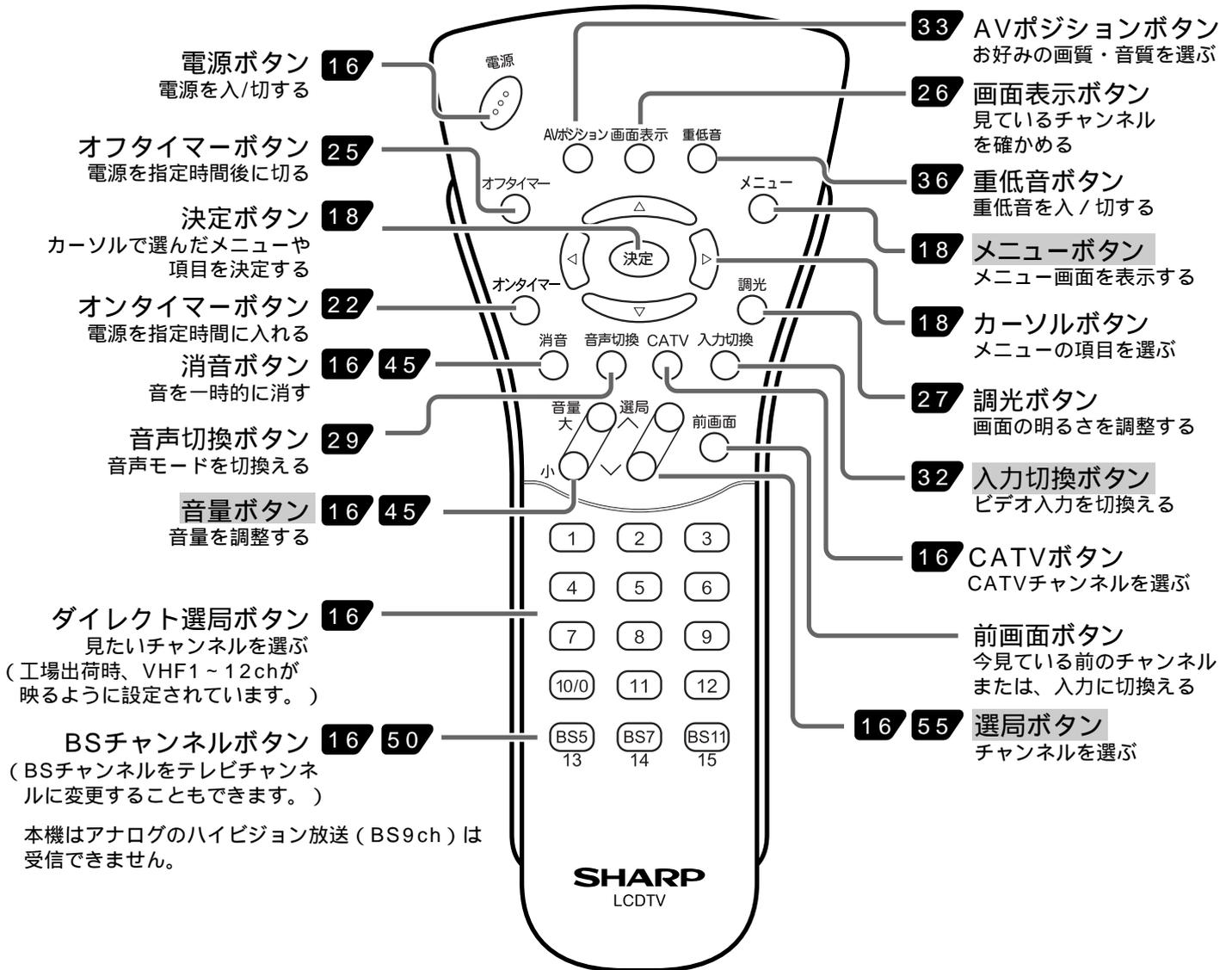
カバー上部のフックを下方に押し外します(左図)。



各部のなまえ(リモコン)

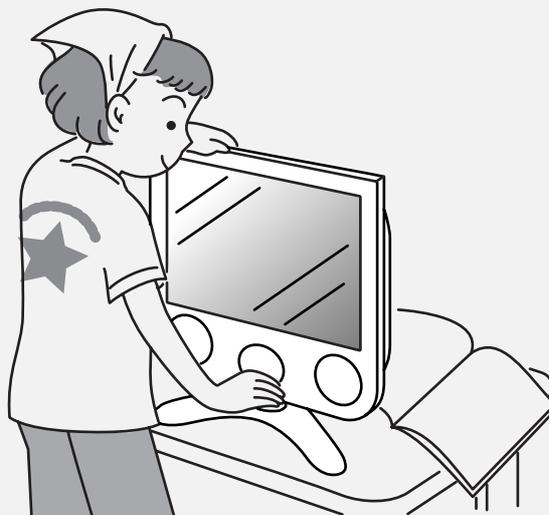
■ 内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

リモコン



メニューボタン、音量ボタン、選局ボタン、入力切換ボタンは本体でも操作できます。
この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法で説明しています。

準備

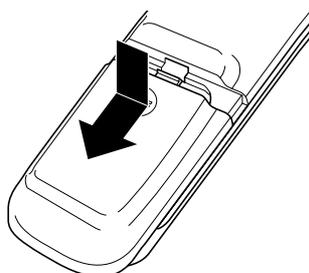


リモコンの準備と使いかた	14
乾電池の入れかた	14
ACアダプターを接続する	15
ふだんの使いかた	16

リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

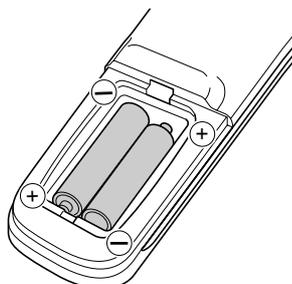
1 カバーを開ける



▼部を押しながら、カバーをスライドさせてください。

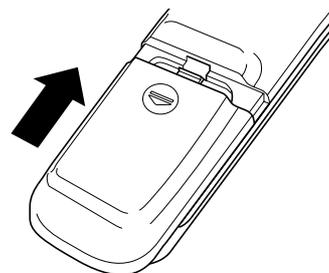
2 乾電池を入れる

[付属の単4形乾電池2個]



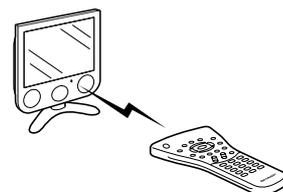
電池収納部の⊕ ⊖ の表示どおりに入れてください。

3 カバーを閉める



下側のツメをリモコンに合わせて、カバーをセットします。

リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコンには衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり温度の高いところには置かないでください。
リモコンは直射日光のあたる場所に取付いたり、放置しないでください。
熱により変形することがあります。
本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン動作がしにくくなります。照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。
リモコンを操作してもテレビが動作しなくなったら交換時期です。新しい乾電池と交換してください。



△注意 乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破れつすることがありますので、次の点について特にご注意ください。

- 乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ を、表示のとおり正しく入れてください。
- 乾電池は種類によって特性が異なりますので、種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
新しい乾電池の寿命を短くしたり、また、古い乾電池から液がもれる恐れがあります。
- 乾電池が使えなくなったら、液がもれて故障の原因となる恐れがありますのですぐ取り出してください。
また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。

おしらせ

- 付属の乾電池は、保存状態により短時間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長時間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

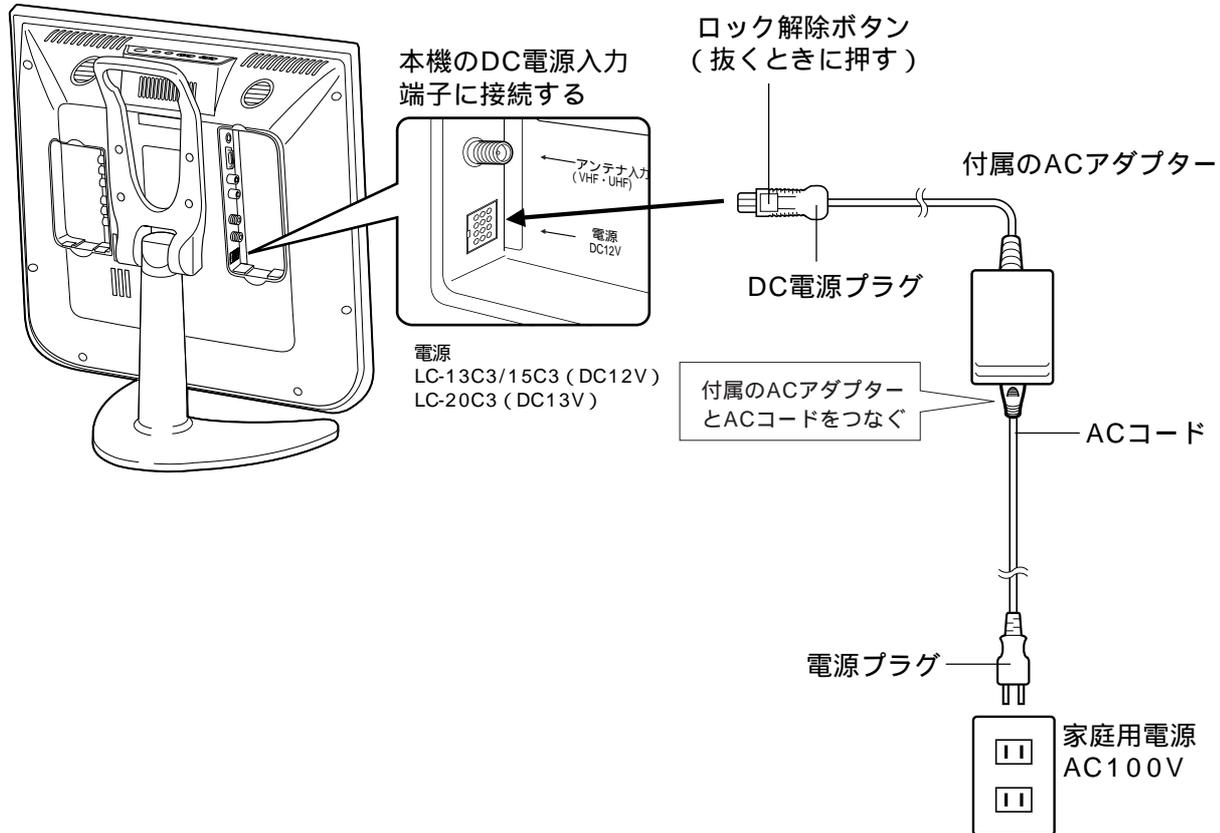
ACアダプターを接続する

ACアダプターを本機に接続するときは、本体天面の電源スイッチを「切」にしてから接続してください。

準備

リモコンの準備と使いかた
ACアダプターの準備と接続する

本機裏面



おしらせ

ACアダプターについて

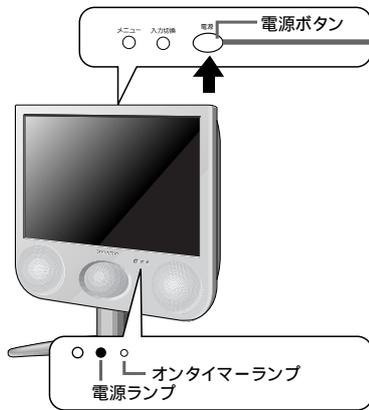
- ACアダプターは、熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ACアダプターを、布でくるんだり、全体を覆ったりしないでください。故障の原因となることがあります。

長時間ご使用にならないときは...

必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
DC電源プラグを抜く場合は、ロック解除ボタンを押しながら抜いてください。

ふだんの使いかた

本体(前面)



1 電源を入れる

(本体天面の電源ボタン)

- 本体天面の電源ボタンを押して「入」にすると、電源ランプが緑色になります。
- リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり(電源ランプは緑色)、消すこと(電源ランプは赤色)ができます。

2 地上/BSチャンネルを選ぶ

- 選局ボタンまたはダイレクト選局ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
- ダイレクト選局ボタンは、選局番号に対応しています。



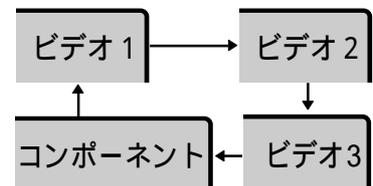
3 音量を調整する

- 数字(最大60)とバーが表示されます。



ビデオやDVDを見る

- 入力切替ボタンを押す
- くわしくは32ページを参照してください。
- ビデオ3をモニター出力/BS固定に設定しているとき、ビデオ3は表示されません。(32ページ参照)



- ビデオ2をデコーダー入力に設定しているとき、ビデオ2は表示されません。(81ページ参照)

4 音を一時的に消す

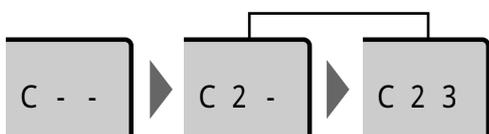
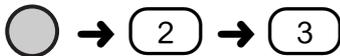
- 消音ボタンを押すと音量が0になります。
- もう一度押すと元の音量に戻ります。



CATVチャンネルを選ぶ

- (例) C23を選ぶとき
- CATVボタンを押します。
- ダイレクト選局ボタンでチャンネルを選びます。

CATV



おしらせ

有線テレビ(CATV)について

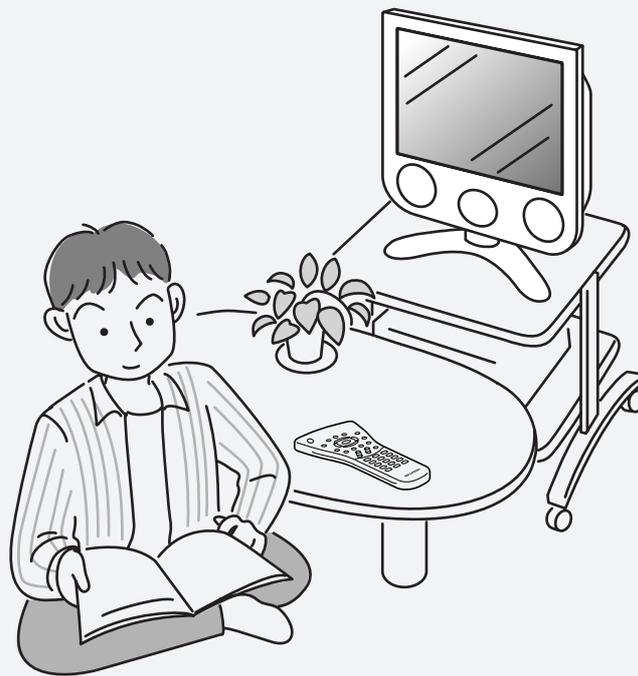
CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

CATVを受信するときは使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。くわしくは、CATV会社にご相談ください。本機のCATVチャンネルは、C13～C38チャンネルの範囲で選局できます。

電源ランプについて

本体設定でビデオ3/モニター出力を「出力/BS固定」に、またBSアンテナ電源を「入」に設定してある場合は、リモコンでテレビの電源を切っても橙色に点灯し、BS固定モードになっていることが判るようになります。(79ページ参照)

調整と設定



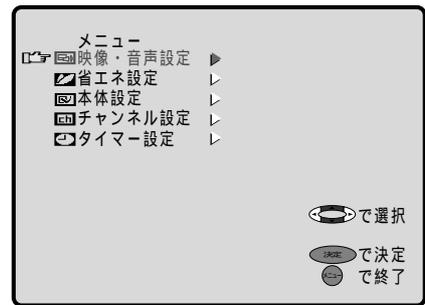
メニュー画面について	18
時計をあわせる(時刻設定).....	20
電源を指定時刻に入れる(オンタイマー).....	22
電源を指定時間後に切る(オフタイマー).....	25
受信中のチャンネルを確かめるには	26
省エネ機能を設定する	27
音声を切換える(二重音声/ステレオ放送).....	29
BS放送の独立音声を聞くととき	30
外部機器の映像・音声を楽しむ	32
映像を調整する	33
音質を調整する	36
画面の明るさを調整する(調光ユーザー設定).....	39
外部機器に表示を合わせる	40
ゲーム経過時間を表示するには	42
映像の上下左右を反転させる	43
音声を調整する	45
ヘッドホンで楽しむ	46

メニュー画面について

画質の調整や表示内容の設定は、画面に表示された調整項目や値を見ながら、カーソルボタンで操作します。

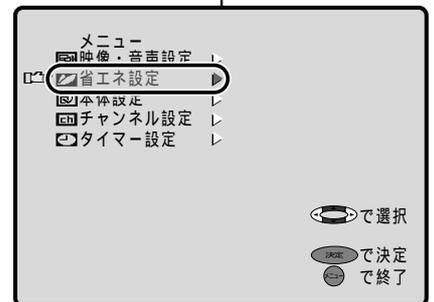
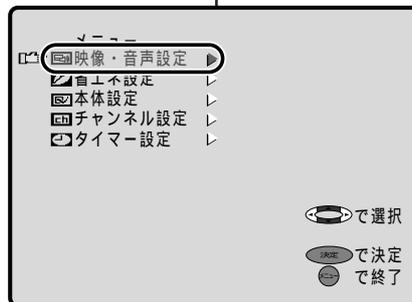
メニューボタンを押すと、メニューが画面に出ます。メニューから調整する項目や設定したい内容を選んでください。操作方法や選びかたについては、各項目の説明ページをご覧ください。

1  を押し、メニュー画面を表示する



2   を押して項目を選ぶ

- ボタンを押すと、カーソル()が移動します。
- 調整や設定を行う項目の先頭にカーソルを移動させます。
- 選択された項目は、黄色で表示されます。
-  を押すと、終了します。
- マゼンタ色の項目は選択できません。



3  を押して項目を決定する



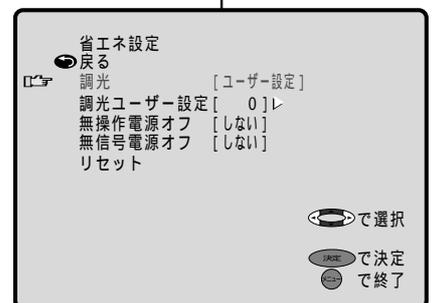
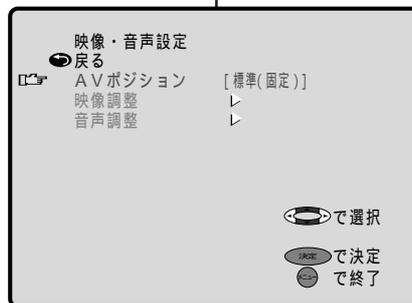
• 映像・音声設定



• 省エネ設定

4   を押して設定する

- これ以降の操作は、項目ごとに異なりますので各項目の説明ページをご覧ください。
- 「 戻る」を選択して決定すると、手順2の画面に戻ります。



5  を押して終了する

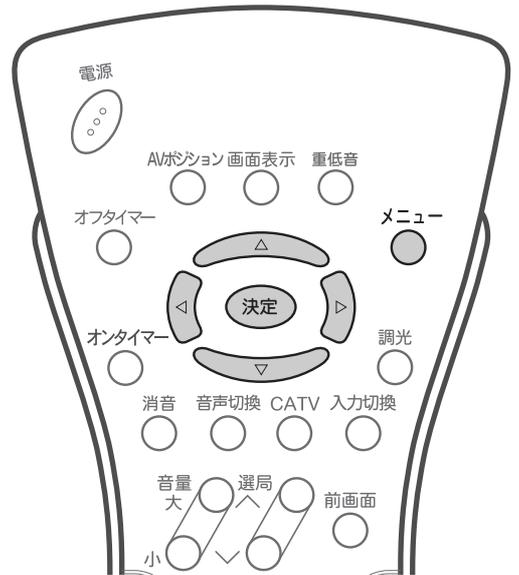
	(ページ)
• AVポジション	33
• 映像調整	34
• 音声調整	36

	(ページ)
• 調光	39
• 調光ユーザー設定	39
• 無操作電源オフ	28
• 無信号電源オフ	28

おしらせ

- この取扱説明書では、画面表示を部分的に大きく使用して説明していますので、実際の表示と異なることがあります。
- メニュー画面や各調整画面でメニューボタンを押すと、元の画面に戻ります。60秒間ボタンを押さない場合も元の画面に戻ります。画面が戻る前に変更した調整値や設定はそのまま記憶されています。
- 各設定画面でリセットを選ぶと、工場出荷状態に戻ります。

リモコン



メニュー画面のスクリーンショット。メニュー項目は「メニュー」、「映像・音声設定」、「省エネ設定」、「本体設定」、「チャンネル設定」、「タイマー設定」。

操作説明：
 で選択
 で決定
 で終了

メニュー画面のスクリーンショット。メニュー項目は「メニュー」、「映像・音声設定」、「省エネ設定」、「本体設定」、「チャンネル設定」、「タイマー設定」。

操作説明：
 で選択
 で決定
 で終了

メニュー画面のスクリーンショット。メニュー項目は「メニュー」、「映像・音声設定」、「省エネ設定」、「本体設定」、「チャンネル設定」、「タイマー設定」。

操作説明：
 で選択
 で決定
 で終了



・本体設定

本体設定画面のスクリーンショット。メニュー項目は「本体設定 戻る」、「BS設定 入力表示設定」、「映像反転」、「高音強調」、「ゲーム経過時間表示」、「ビデオ2/デコーダー入力」、「ビデオ3入力/モニター出力」、「リモコンボタン設定」。

操作説明：
 で選択
 で決定
 で終了



・チャンネル設定

チャンネル設定画面のスクリーンショット。メニュー項目は「チャンネル設定 戻る」、「オートプリセット」、「マニュアルメモリー」、「地域番号 実行」。

操作説明：
 で選択
 で決定
 で終了



・タイマー設定

タイマー設定画面のスクリーンショット。メニュー項目は「タイマー設定 戻る」、「オフタイマー設定」、「オンタイマー設定」、「時刻設定」。

操作説明：
 で選択
 で決定
 で終了

(ページ)

- ・BS設定 50
- ・入力表示設定 40
- ・映像反転 43
- ・高音強調 38
- ・ゲーム経過時間表示 42
- ・ビデオ2 / デコーダー入力 81
- ・ビデオ3入力 / モニター出力 77
- ・リモコンボタン設定 69

(ページ)

- ・オートプリセット 55
- ・マニュアルメモリー 61
- ・地域番号 57

(ページ)

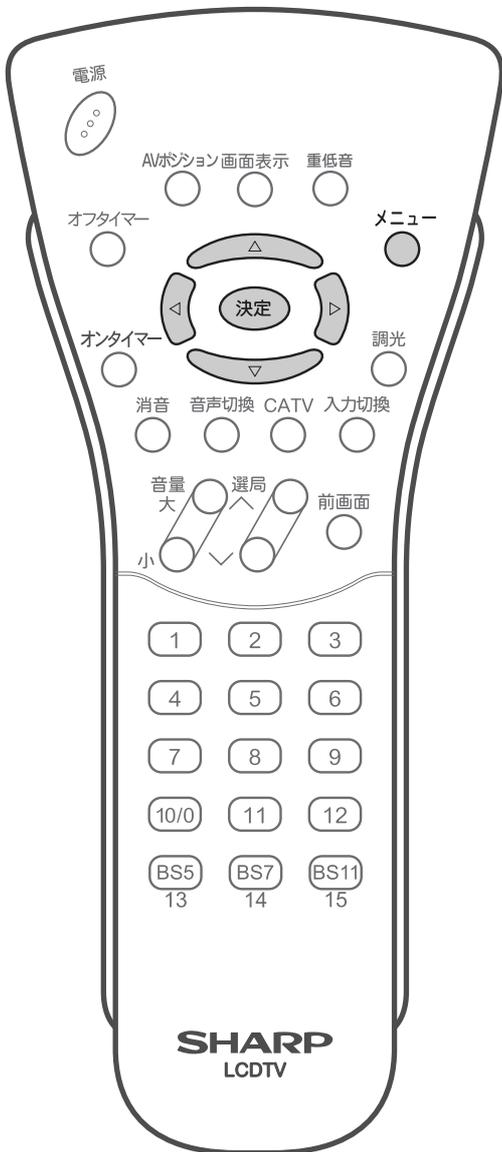
- ・オフタイマー設定 25
- ・オンタイマー設定 22
- ・時刻設定 20

時計をあわせる(時刻設定)

オンタイマーを設定するためには、あらかじめ時刻設定をしておきます。

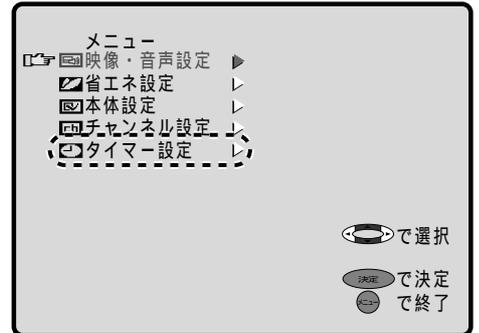


リモコン

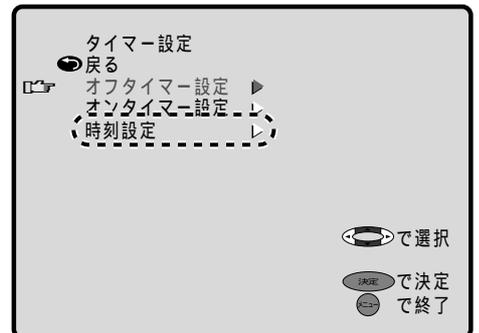


[例] 午前11時00分にあわせる

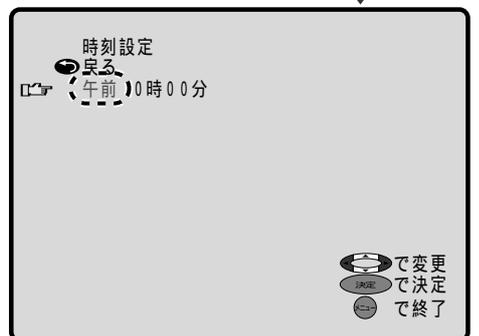
1 ^{メニュー} を押し、メニュー画面を表示する



2 で「タイマー設定」を選び、「決定」を押す



3 で「時刻設定」を選び、「決定」を押す



設定できる時刻の範囲

• 12時間表示

◀▶ で午前 / 午後の切換え

午前11:59 午後0:00(昼の12時)

午後11:59 午前0:00(夜の12時)

• 時刻設定

▶ を押しごとに

0→1→...11→0→1→...11

と切換わります。

◀ を押しごとに

0→11...→1→0→11

と切換わります。

• 分の設定

▶ を押しごとに

00→01→...59→00→01

と切換わります。

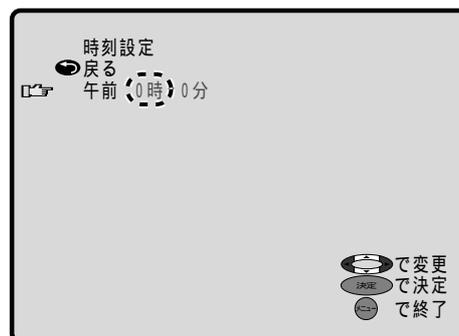
◀ を押しごとに

00→59...→01→00→59

と切換わります。

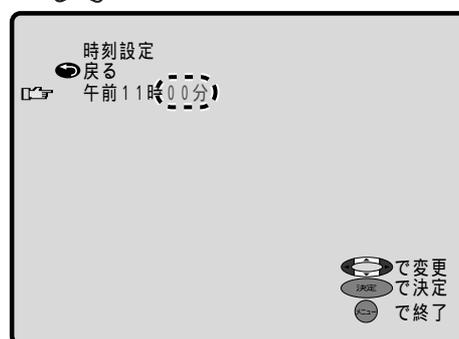
4

決定 で午前 / 午後を選び、◀▶ で設定し、決定 を押す



5

決定 で時を選び、◀▶ で設定し、決定 を押す



6

決定 で分を選び、◀▶ で設定し、決定 を押す



お知らせ

バックアップについて

停電やテレビの移動などにより、アダプターを切ったときでも約10分は時計機能が保持されます。(バックアップには30分程度かかりますので、10分間保持できない場合もあります。)

時計誤差について

誤差が生じる場合があります。

設定時刻を修正したいときは

決定 を押しごとに午前 / 午後 : 時 : 分の項目を移動します

◀▶ で修正し、決定 を押します

決定 を押しごとに時刻は更新されます。

メニュー ○ を押しと終了します

現在時刻を知りたいとき

画面表示 ○ を押します

約10秒後に時刻表示が消えます。

メニュー表示のときは表示が消えます。

電源を指定時刻に入れる(オンタイマー)

オンタイマー設定の前に時刻設定をしてください。(20ページ参照)

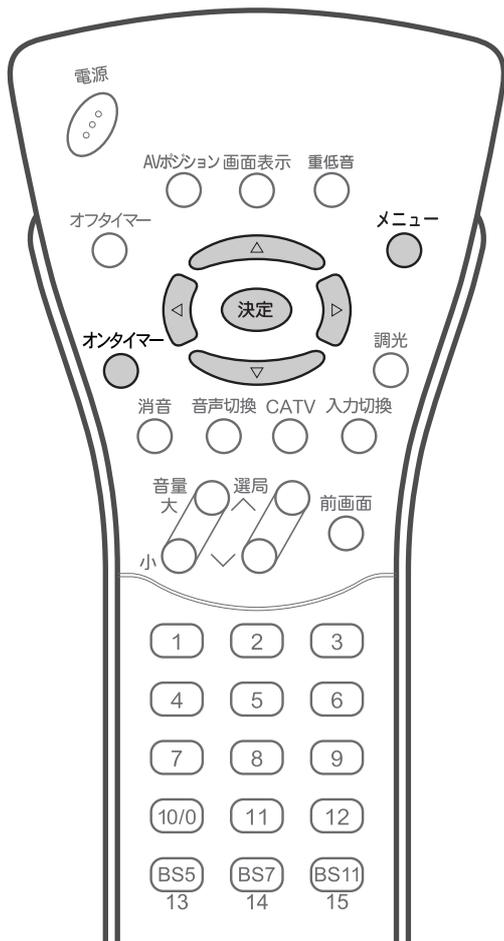
見たい番組が始まるまで電源を切りにしておいたり、目覚まし時計のかわりに使うなど、指定した時刻にテレビの電源を入れる機能です。また、指定した時刻(番組の始まりなど)に指定したチャンネルで電源が入ります。

あらかじめ、電源を入れる時刻とチャンネルを設定し、オンタイマーボタンで入/切して使います。

(メニューからも入/切できます。)



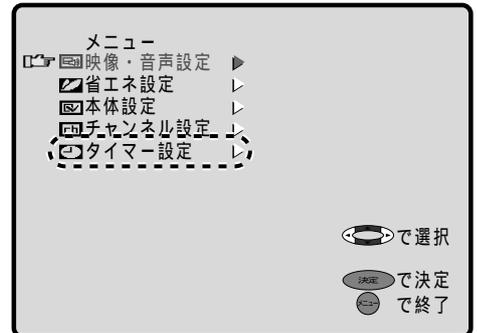
リモコン



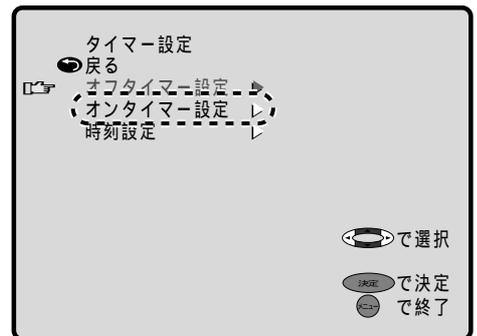
電源を入れる時刻とチャンネルを設定する

(例) 毎日朝7時に12チャンネル(リモコン番号)で電源を入れる

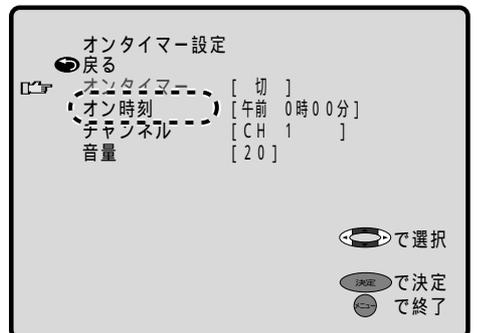
1 を押し、メニュー画面を表示する



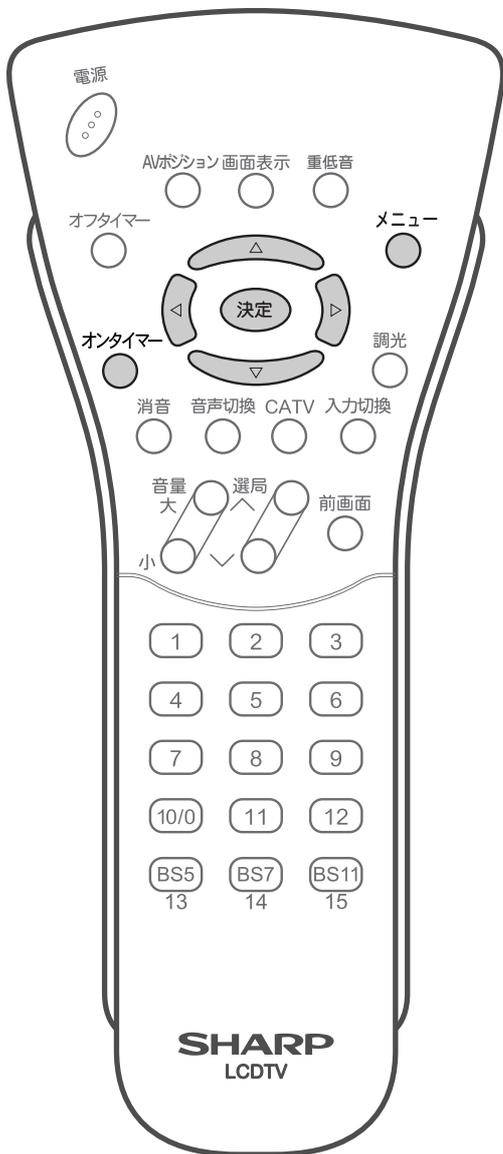
2 で「タイマー設定」を選び、 を押す



3 で「オンタイマー設定」を選び、 を押す



リモコン



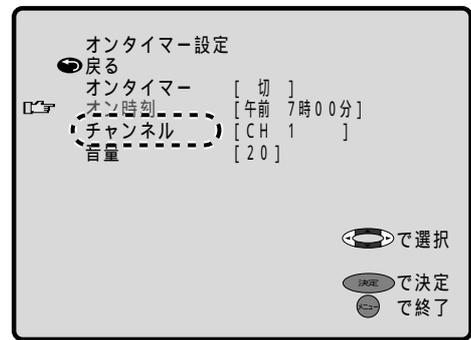
4

△ ▽ で「オン時刻」を選び、(決定) を押す



5

◀ ▶ でオン時刻を設定し、(決定) を押す



6

△ ▽ で「チャンネル」を選び、(決定) を押す



7

◀ ▶ でチャンネルを設定し、(決定) を押す



調整と設定

電源を指定時刻に入れる(オンタイマー)

電源を指定時刻に入れる(オンタイマー(つづき))

8

△ ▽ で「音量」を選び、決定を押す



9

◀▶ で電源入り時の音量を設定し、決定を押す



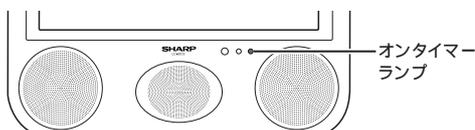
10

メニュー ○ を押して画面表示を消す

11

リモコンの ^{オンタイマー} ○ を押して「入」に設定する

- ・メニューのオンタイマー項目でも設定できます。
- ・オンタイマーランプは赤色で点灯します。



12

リモコンで電源を切る

- ・本体の電源ボタンで電源を切ると、オンタイマーは働きません。
- ・電源「入」のまま、設定した時刻になると、指定したチャンネルに変わります。なお、このとき音量は変わりません。

タイマー設定できる内容

オンタイマー 切 入

オン時刻

◀▶ でオン時刻が次のように切替わります。

午前0:00...午前11:59 午後0:00...

午後11:59

続けて押すと、10分単位で切替わります。

チャンネル

◀▶ でチャンネルが次のように切替わります。

CH1 CH15 BS5 BS7 BS11

C13 ... C38 ビデオ1 ビデオ2

ビデオ3 コンポーネント

(スキップ設定されているCHは飛ばします。)

音量

◀▶ で音量が次のように切替わります。

0 1 ... 59 60 ... 0

おしらせ

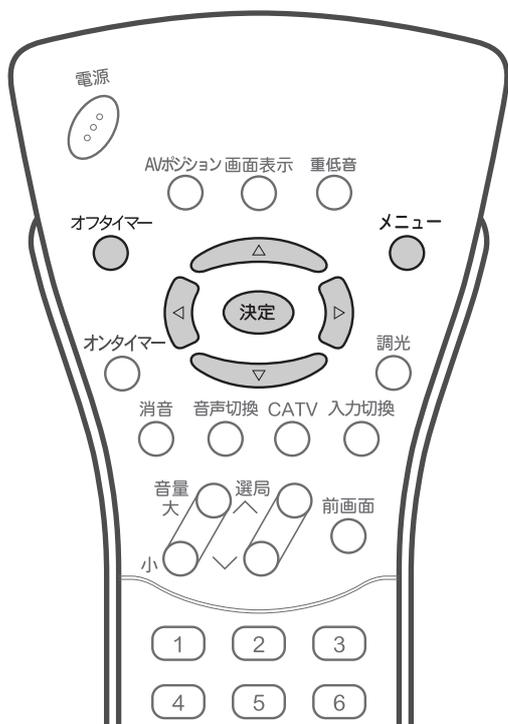
- ・オンタイマーボタンを押したとき、「時計が設定されていません」と表示されたら、時計あわせ(20ページ)をおこなってください。
- ・お出かけになるときは、本体の電源ボタンで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマーランプの消灯を確認してください。
- ・画面表示で、現在設定されている時間を確認できます。
- ・1度オンタイマーを「入」にすると「切」にするまで毎日くりかえしオンタイマーが働きます。
- ・オンタイマーで電源が入ると自動的に2時間のオフタイマーが設定されます。2時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源ボタンまたはリモコンで電源を1度切り、オフタイマーを解除してください。
- ・本体設定でモニター出力を「出力/BS固定」に設定中は、BS固定チャンネル以外のBSチャンネルとビデオ3は選べません。
- ・本体設定で「出力/音声固定」または「出力/音声可変」に設定中はビデオ3は選べません。
- ・本体設定で「デコーダー」に設定中、ビデオ2は選べません。
- ・オンタイマーのチャンネルをあるBSチャンネルに設定していると、そのBSチャンネル以外は「BS固定」にできません。

電源を指定時間後に切る(オフタイマー)

テレビを見ながらおやすみになるときなど、テレビの電源を指定時間後に切る機能です。



リモコン



おしらせ

- オフタイマーの残り時間表示
設定した時間の残り5分になると、約4秒間、1分毎に残り時間を自動的に表示します。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは設定後、手順3で時間を設定し直すこともできます。
- 現在、設定されている時間は、画面表示、オフタイマーボタンでも確認できます。

画面表示ボタン



オフタイマーボタン



電源が切れる時間を設定する

オフタイマー

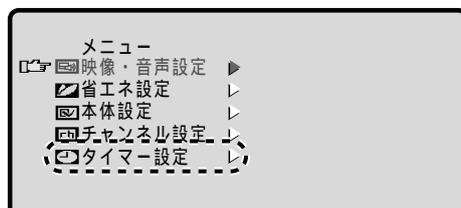
○ を押すごとに設定時間が30分単位で次のように変わります

- 時間 - - 分 → 0時間30分 → 1時間00分
↑ ...2時間30分...1時間30分 ↓

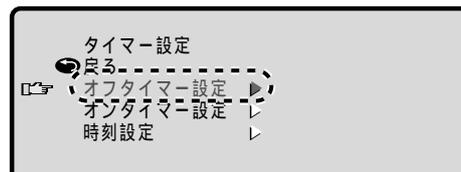


メニュー画面を表示して設定するとき

1 ^{メニュー} ○ を押し、メニュー画面を表示する



2 -1 △ ▽ で「タイマー設定」を選び、
決定 を押す



-2 △ ▽ で「オフタイマー設定」を選び、
決定 を押す

-3 オフタイマーで 決定 を押す

3 ◀ ▶ で電源を切る時間を設定し、決定 を押す



• ◀ ▶ で設定時間が30分単位で次のように変わります。

- 時間 - - 分 ← 0時間30分
↑ 2時間30分 1時間00分 ↓

4 設定終了後、^{メニュー} ○ を押す

調整と設定

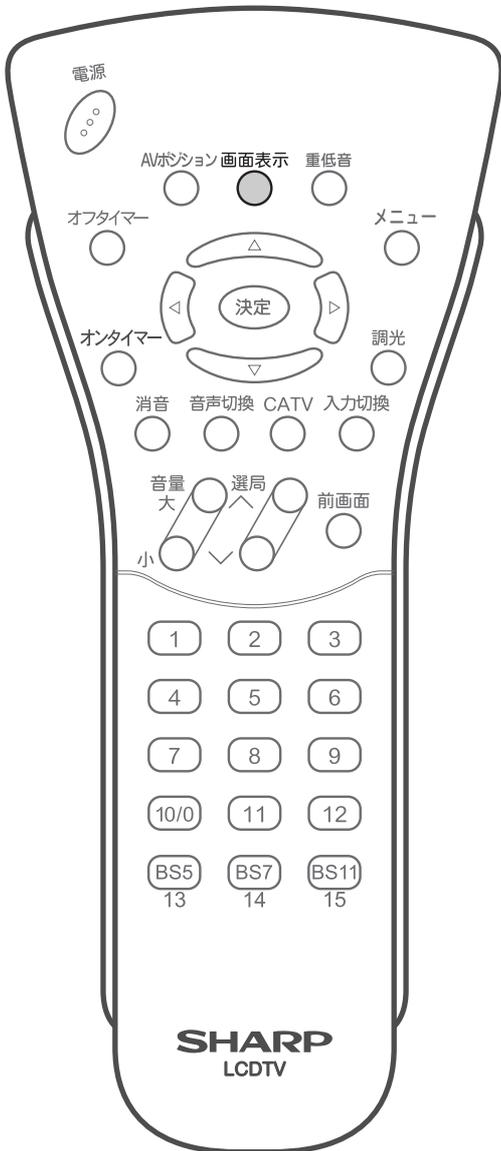
電源を指定時刻に入れる(オンタイマー) / 電源を指定時刻後に切る(オフタイマー) (つづき)

受信中のチャンネルを確かめるには

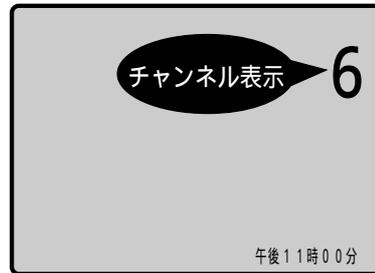
画面表示ボタンを押すと画面の右上にチャンネル表示で設定された番号などが表示されます。
「チャンネル表示の設定」については65ページをご覧ください。

画面にチャンネルが表示されていないときに画面表示ボタンを押すと、次のように切替わります。

リモコン



↓ 画面表示  を押す



↓ ・時刻も表示されます



約10秒後、自動的に小さな文字に切替わり、時刻表示が消えます。

画面にチャンネルが表示されているときに画面表示ボタンを押すと、次のように切替わります。



↓ 画面表示  を押す



チャンネル表示が消える

省エネ機能を設定する

本機は、省エネのためのいろいろな機能がついています。

- 調光(画面の明るさの調整)
- 無操作電源オフ(テレビを操作していない時間が続くと電源オフします。)
- 無信号電源オフ(放送終了後、自動電源オフで消し忘れを防止します。)

調光機能で画面の明るさを調整する

1 調光  を押し、現在の設定モードを表示する

2 表示が出ている間(約3秒)にもう一度押す

• 押すたびに、

→ 明るい → 標準 → 暗い → ユーザー設定 →

の順に切替わります。

工場出荷時は、「明るい」に設定されています。

ユーザー設定について
あらかじめ設定されている明るさ(明るい、標準、暗い)以外に、お好みの明るさに設定することができます。(メニューの省エネ設定で設定することができます。39ページ参照。)
設定された明るさはユーザー設定に記憶されます。



明るい



標準



暗い

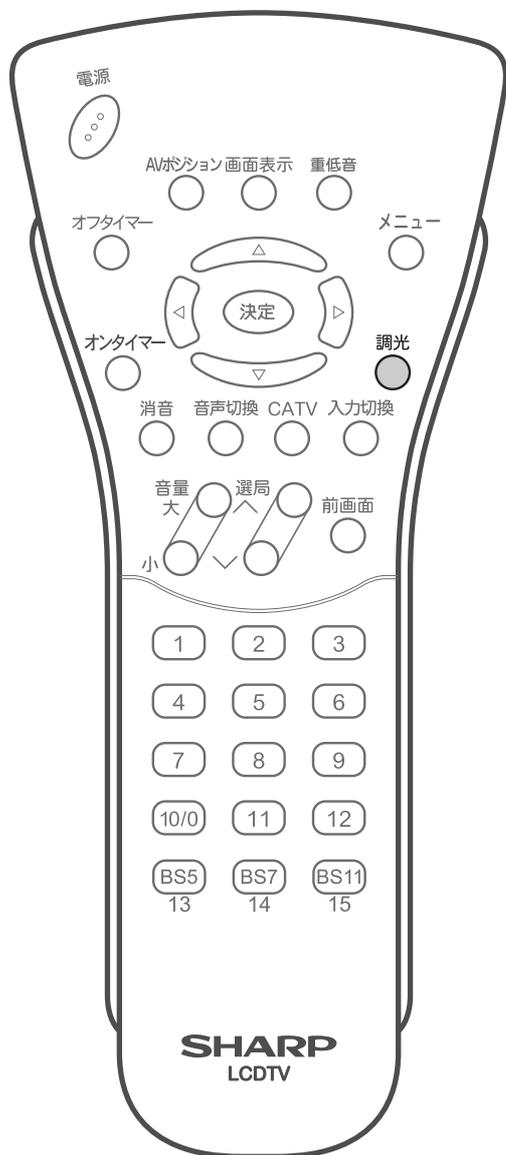


ユーザー設定

調整と設定

受信中のチャンネルを確認するには
省エネ機能を設定する

リモコン



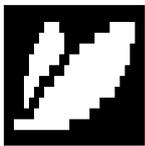
省エネ機能を設定する(つづき)

無操作電源オフ

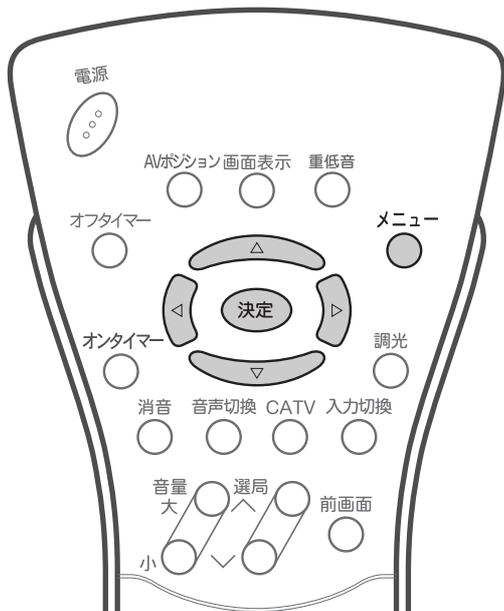
3時間以上操作しない状態が続くと、自動的にテレビの電源が切れるように設定することができる機能です。工場出荷時は「しない」になっています。

無信号電源オフ

無信号電源オフを「する」に設定すると、放送が終了した約5分後に、テレビの電源が切れて電源待機状態になりますので、消し忘れの防止にも役立てることができます。



リモコン



おしらせ

無操作電源オフについて

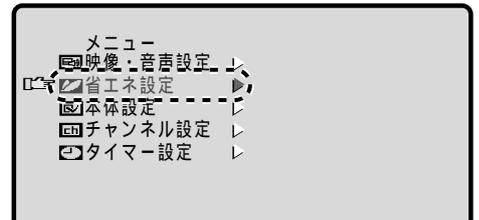
- 電源が切れる5分前になると、約4秒間、1分毎に警告文を表示します。

無信号電源オフについて

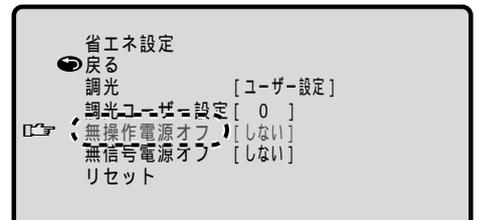
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく動作しない場合があります。
- ビデオ入力モードのときは、無信号電源オフは動作しません。
- 放送を見ているときに、テレビの電源が切れるときは、設定を「しない」にしてください。

[例] 無操作電源オフを「する」にする

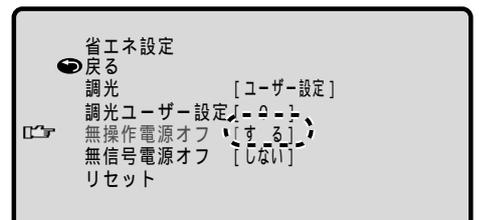
- メニューを押し、メニュー画面を表示する
 - △ ↓ で「省エネ設定」を選び、決定を押す



- △ ↓ で「無操作電源オフ」を選び、決定を押す



- △ ↓ で無操作電源オフを「する」に設定し、決定を押す



- 設定終了後、メニューを押す

無信号電源オフの設定

- 手順2の操作で、「無信号電源オフ」を選び、決定を押す

- 手順3の操作で、「無信号電源オフ」を「する」に設定し、決定を押す

音声を切換える(二重音声/ステレオ放送)

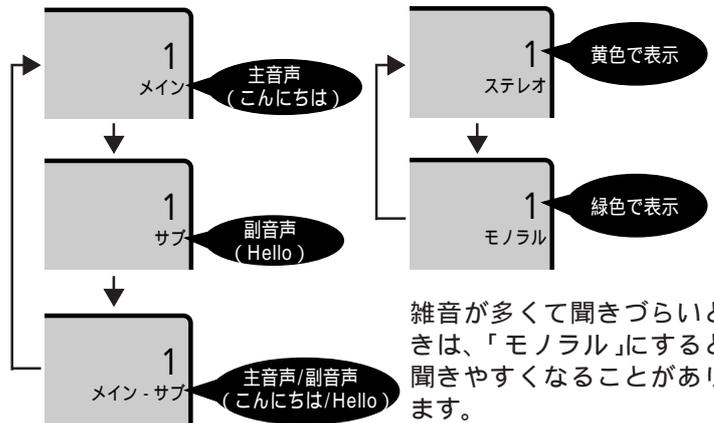
二重音声放送やステレオ放送を受信しているとき、音声切換ボタンで音声モードを変えることができます。二重音声放送やステレオ放送を受信すると、チャンネル表示の色が変わり、その下に「ステレオ」、「メイン」などの音声モードが表示されます。

音声モードを切換える

1 音声切換 を押す

二重音声放送のときチャンネルは赤色で表示され、音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切換わります。

ステレオ放送のとき音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切換わります。(BSチャンネルはモードの切換えができません。)



- BS固定中はBSチャンネルが「メイン-サブ」に固定されます。(79ページ参照)

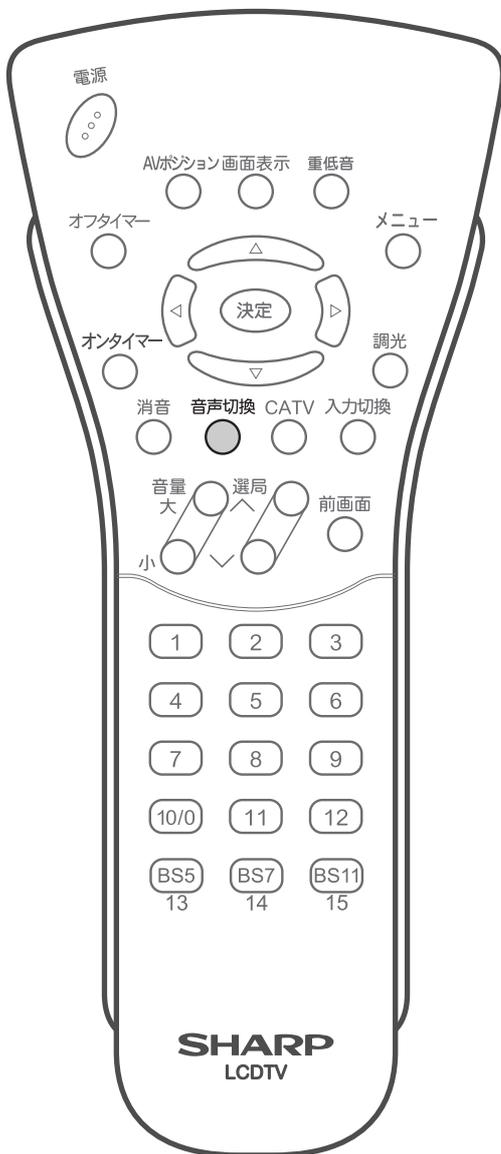
音声モードを確かめるには

- 次のいずれかの操作を行うと、チャンネル表示とともに、音声モードが3秒間表示されます。
- 今見ているチャンネルボタンを押す。
- 画面表示ボタンを押す。(このときは約10秒間表示されます)チャンネルが表示されている時は2回押す。
- いったん別のチャンネルに切換えてから元のチャンネルに戻す。
- 電源をいったん切ってから、入れ直す。

お知らせ

- ステレオ放送のときに音声切換ボタンを押して「モノラル」に変更すると、チャンネル表示は黄色から緑色に変わります。

リモコン

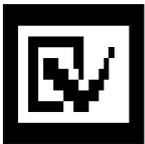


調整と設定

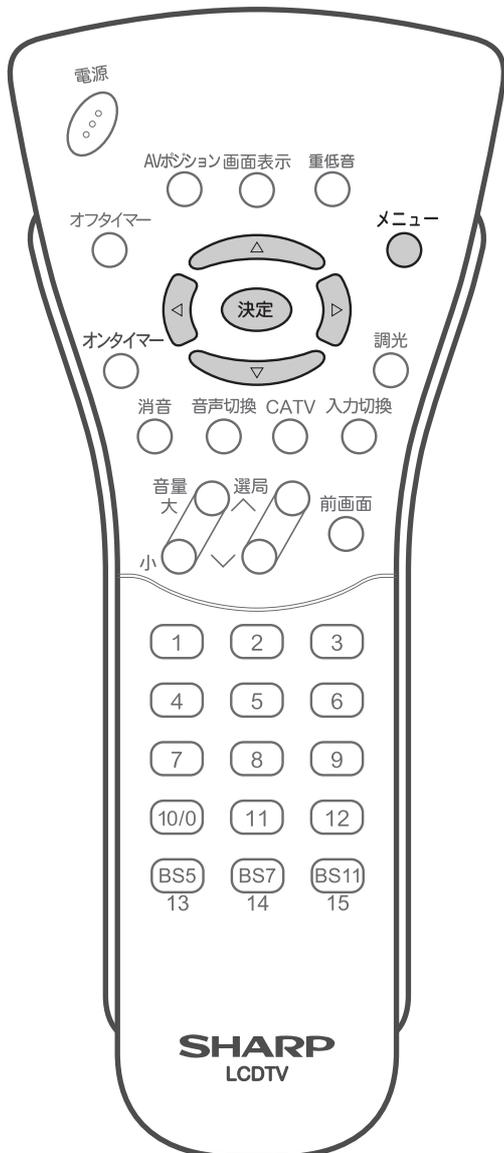
省エネ機能を設定する(つづき)
音声を切換える(二重音声/ステレオ放送)

BS放送の独立音声を聞くとき

BS放送の音声について
 BS放送の音声は、AモードとBモードがあり、このモードは放送内容によって自動的に切り替わります。
 Aモード...テレビの音声と独立音声の2系統の音声を楽しめます。
 Bモード...テレビ音声1系統だけが送られますが、Aモードに比べて、より高音質の音声を楽しめます。



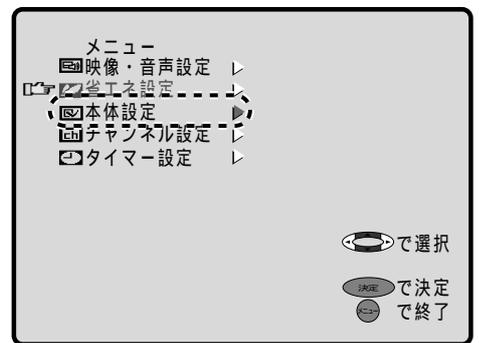
リモコン



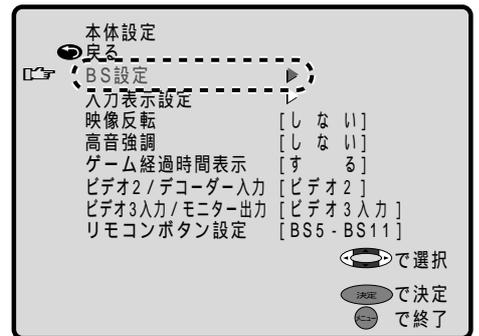
	テレビ音声 (二重・ステレオ ・モノラル)	独立音声 (二重・ステレオ ・モノラル)	音質
Aモード			FM放送同等
Bモード		x	CD同等

- テレビ音声は、見ている映像に合った音声です。
- 独立音声は、見ている映像に関係のない音声です。
- 二重音声を楽しむときは、29ページをご覧ください。

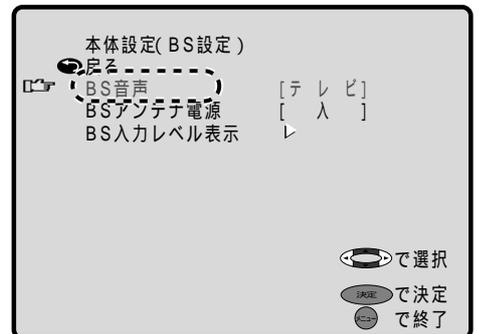
1 BS放送を視聴中に を押し、メニュー画面を表示する



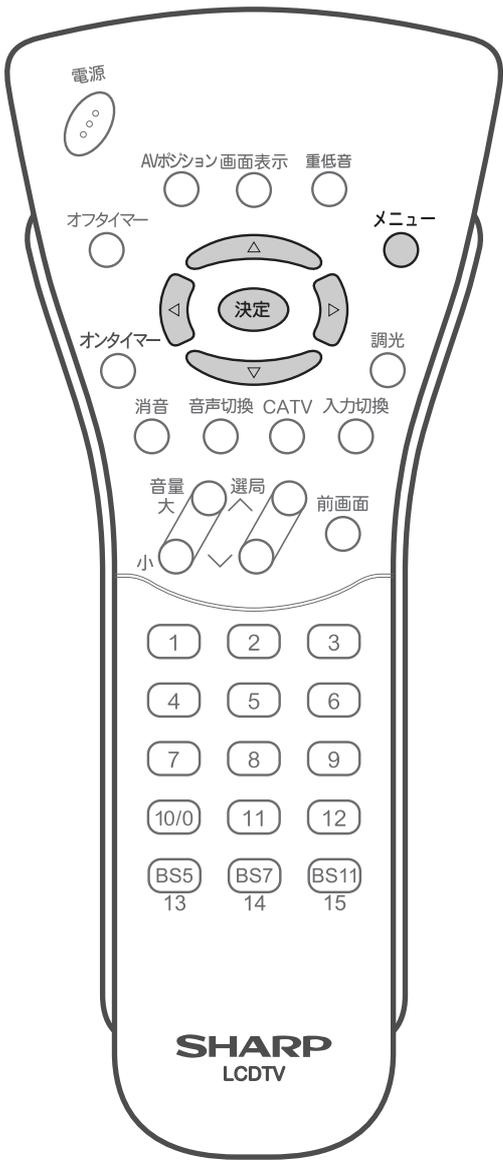
2 で「本体設定」を選び、 を押す



3 で「BS設定」を選び、 を押す

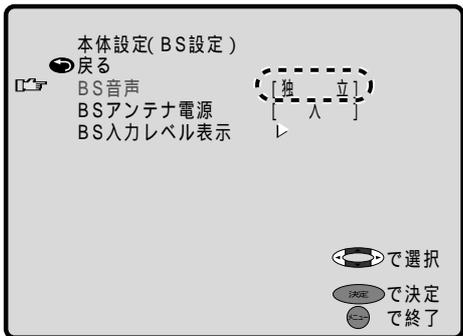


リモコン



4

- 1 で「BS音声」を選び、 を押す
- 2 で「独立」を選び、 を押す



おしらせ

こんなときは独立音声に切りかわりません。

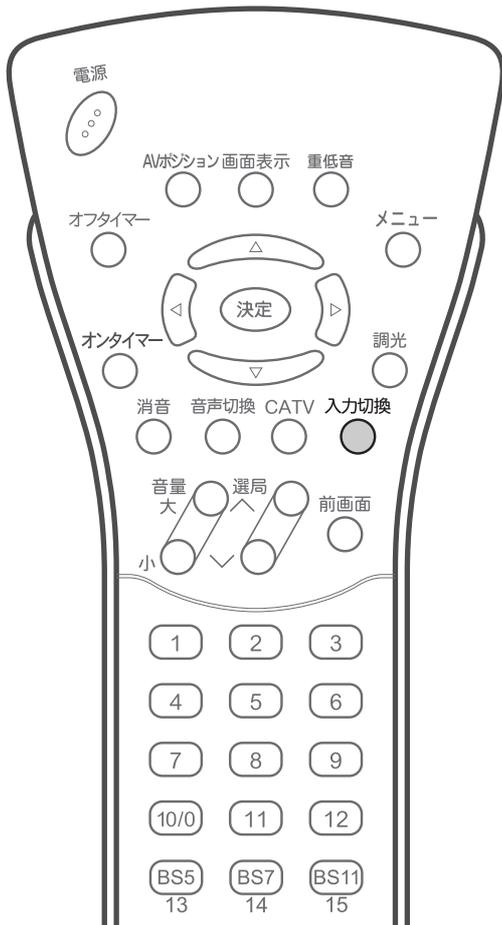
- BS放送の音声はBモードのとき
- Aモードでも独立音声を送られていないとき

調整と設定

BS放送の独立音声を聞くとき

外部機器の映像・音声を楽しむ

リモコン



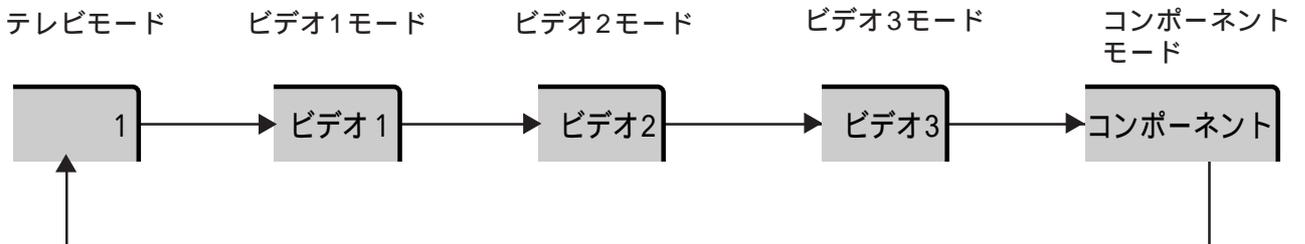
1 接続している機器の電源を入れる
この操作は機器を接続してから行ってください。

2 入力切換 を押し、機器が接続されているモードを選ぶ
本体天面の入力切換ボタンを押して、切替えることもできます。

3 接続機器を動作(再生)状態にする
・選んだ機器の画面が表示され、画面表示も変わります。

本体天面、およびリモコンの入力切換ボタンを押すと、次のようにモードが切替わります。(工場出荷状態)

画面表示



おしらせ

- ・ビデオ2入力を「デコーダー」に設定したときは、ビデオ2は表示されません。(81ページ参照)
- ・ビデオ3入力を「モニター出力/BS固定」に設定したときは、ビデオ3は表示されません。(77ページ参照)
- ・接続した機器に合わせて、画面に表示する文字を「入力表示設定」で変更できます。40ページをご覧ください。

映像を調整する

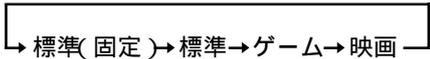
AVポジションについて

テレビ/ビデオモードの映像と音声を番組のソフトや種類に合わせて、好みの画質・音質状態に選ぶことができます。

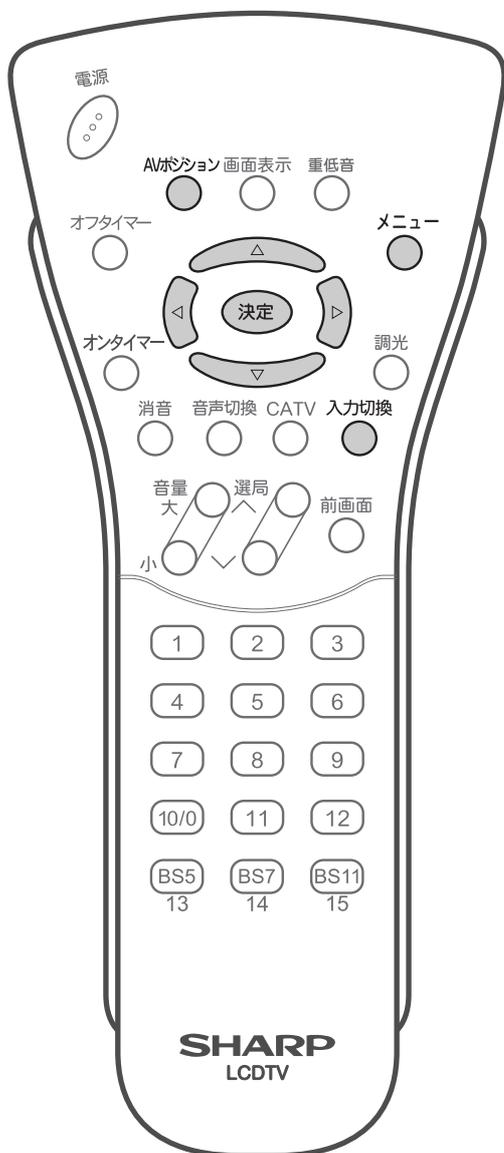
- 標準(固定) : 明るい部屋で見るとき
- 標準 : 普通の明るさで見るとき
- ゲーム : ゲームをするとき
- 映画 : 映画番組などを見るとき

[例] ビデオ2入力を映画ポジションに設定

AVポジションを入力モードごとに個別に設定することができます。

入力切換	AVポジション
テレビ	
ビデオ1	
ビデオ2	
ビデオ3	
コンポーネント	

リモコン



1

入力切換

○ を押し、**ビデオ2**を選ぶ

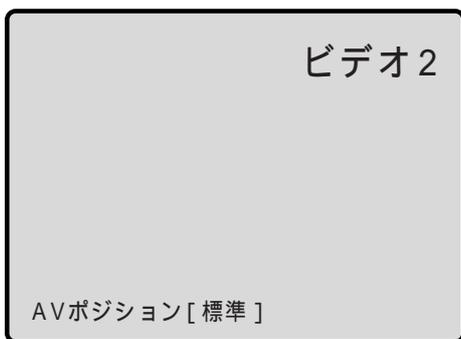


2

AVポジション

○ を押す

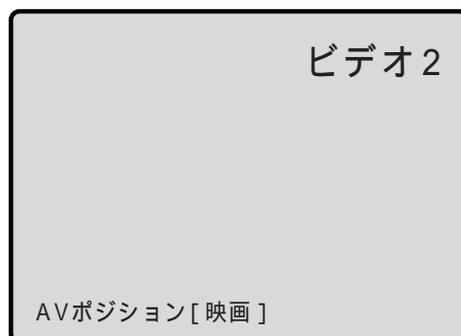
現在のポジションが表示されます。



3

AVポジション

○ を押し、**映画**ポジションを選ぶ



調整と設定

外部機器の映像・音声を調整する

映像を調整する(つづき)

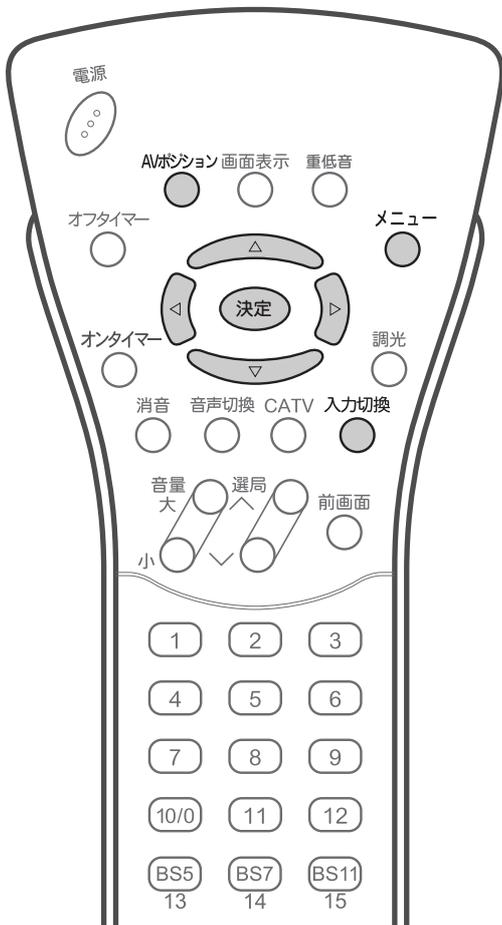
映像調整

AVポジションの「標準」「ゲーム」「映画」では、お好みの画質・音質に調整することができます。映像の濃淡や明るさを変えて、見やすくしたい場合は、状態に応じて調整項目を選び、画像を調整してください。

映像調整では、「映像」「明るさ」「色の濃さ」「色合い」「画質」の5つの項目を調整できます。調整した映像は、そのまま記憶されます。

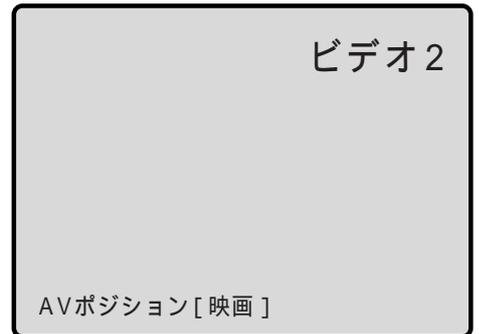


リモコン

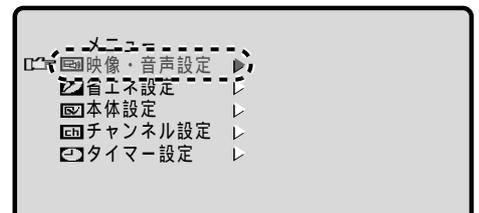


[例]ビデオ2入力で映画モードの色あいを調整する

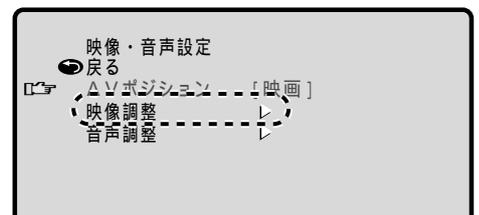
- 1
- 1 を押し、**ビデオ2**を選ぶ
 - 2 を押し、**映画**を選ぶ



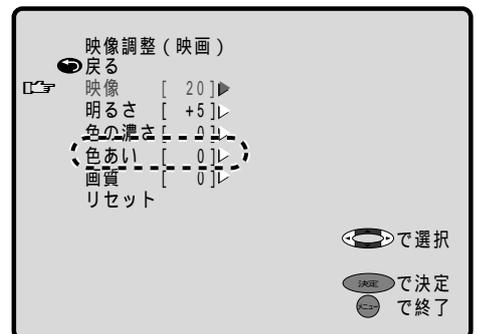
- 2
- を押し、**メニュー画面**を表示する



- 3
- で「**映像・音声設定**」を選び、 を押す



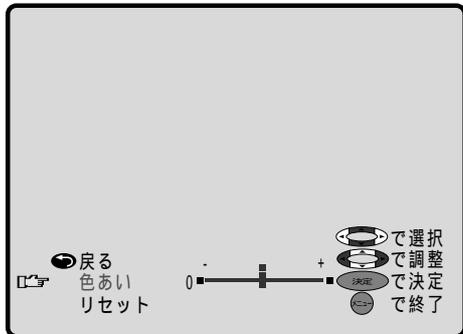
- 4
- で「**映像調整**」を選び、 を押す



5

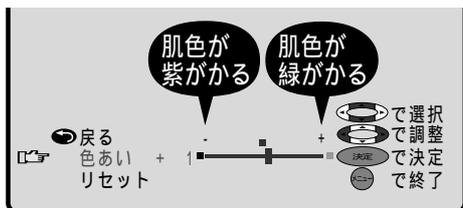
△ ▽ で「色あい」を選び、

決定 を押す



6

◀ ▶ で色あいを調整し、決定 を押す



- 調整項目が表示されているときリセットを選んでから決定を押すと、選んでいる調整項目が工場出荷時の設定に戻ります。
- 「戻る」を選択して決定すると、手順4の画面に戻ります。

7

調整終了後、メニュー を押す

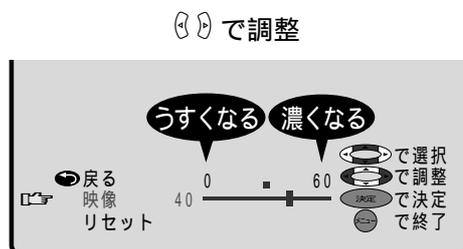
- メニュー を押すとメニュー画面が消えます。

お知らせ

- AVポジションの設定を「標準(固定)」にしているときは、映像調整および音声調整はできません。
- 「映像調整」の項目でリセットを選択すると、映像調整のすべての調整項目が工場出荷時の設定に戻ります。

画面表示

映像
61段階
(0 ~ 60)

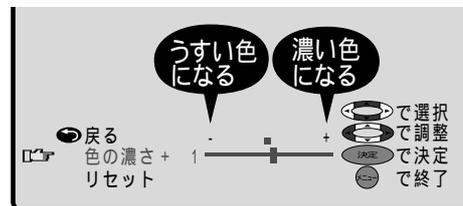


または ▽ を2回押すと前またはつぎの項目を選ぶことができます。

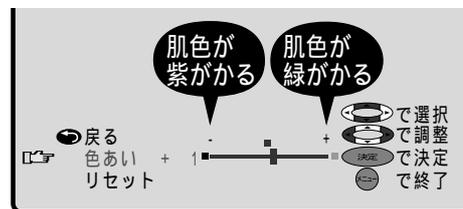
明るさ
61段階
(-30 ~ +30)



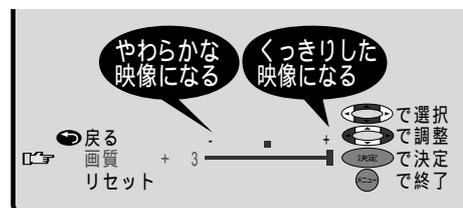
色の濃さ
61段階
(-30 ~ +30)



色あい
61段階
(-30 ~ +30)



画質
7段階
(-3 ~ +3)



調整と設定

映像を調整する(つぎ)

音質を調整する

音声調整

ご覧になっているビデオソフトや各種放送の内容に合わせ、お好みの音質に調整することができます。

また、2.1ch方式スピーカーシステムにより、低音域を迫力再生、中高音域をクリアーに再現します。

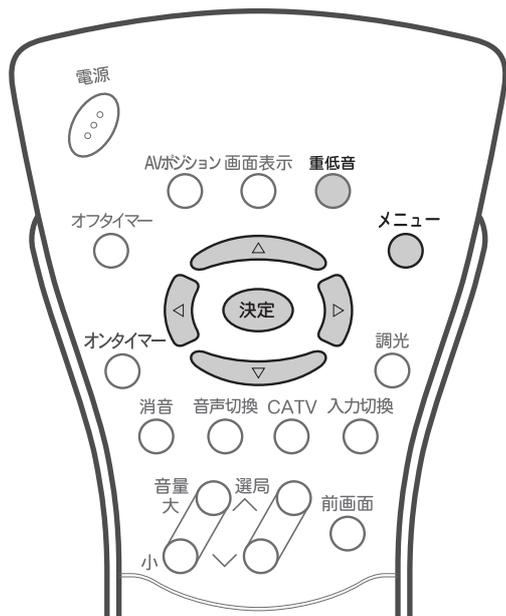
調整できる項目

- 重低音：低音域が迫力のある音になります。
- 高音：高音域をお好みの音に調整できます。
- 低音：低音域をお好みの音に調整できます。

調整項目	設定値
重低音	切/入
高音	-10 ~ +10
低音	-10 ~ +10



リモコン



おしらせ

- モニター出力を「出力/音声可変」に設定中の音声調整はできません。
- ビデオ3入力/モニター出力が「出力/音声可変」に設定されているときは、「重低音」の切換えはできません。

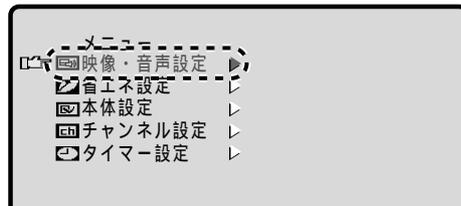
[例] 今見ているAVポジションで低音域を迫力のある音で聞く

^{重低音}
○を押して、「入」に設定する
押すごとに「入」「切」が切替わります。

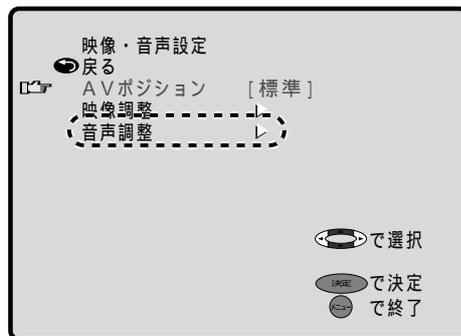
最初に押したときは、現在設定されている「モード」が表示されます。

メニュー画面の「映像・音声設定」画面でも調整できます。

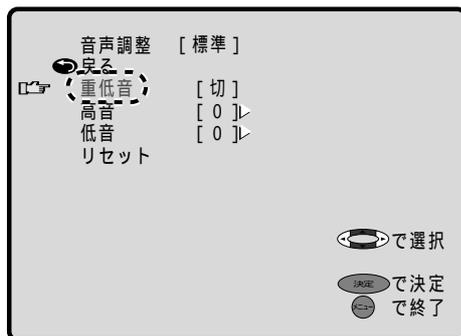
1 ^{メニュー}
○を押し、メニュー画面を表示する



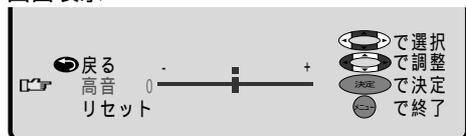
2 ^{決定}
△▽で「映像・音声設定」を選び、
決定を押す



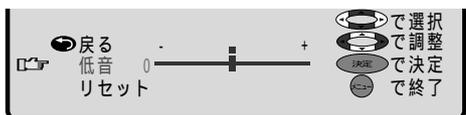
3 ^{決定}
△▽で「音声調整」を選び、決定を押す。



画面表示



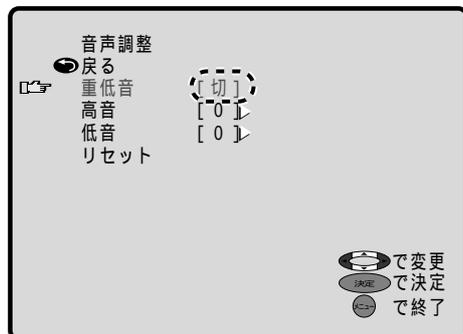
-10 ~ 0 ~ +10(21段階)



-10 ~ 0 ~ +10(21段階)

4

△ ▽ で「重低音」を選び、決定 を押す。

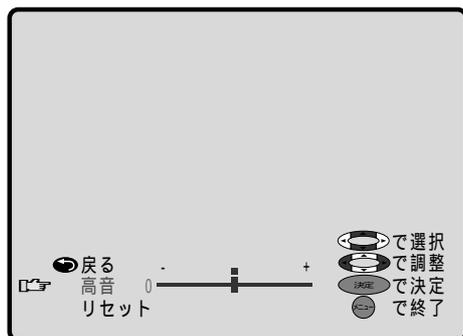


5

◀ ▶ で「入」に設定し、決定 を押す

6

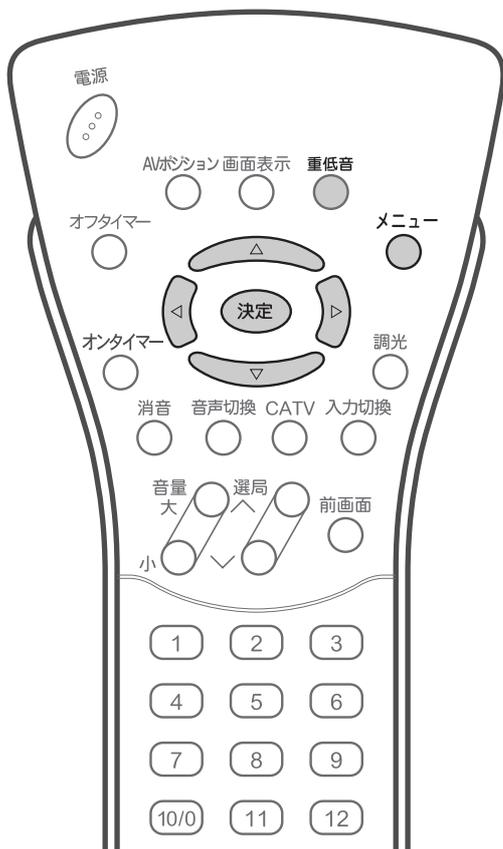
手順4のときに △ ▽ で「高音」を選び、決定 を押す。



7

◀ ▶ で好みの音に設定し、決定 を押す

リモコン

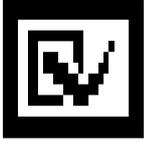


調整と設定

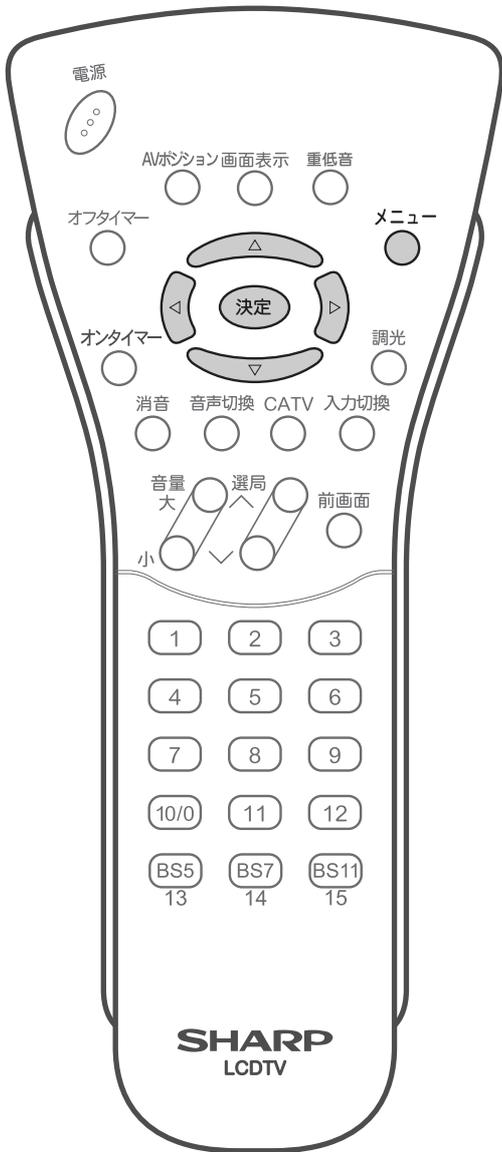
音質を調整する

音質を調整する(つづき)

スピーカ音声出力の高音部を強調することができますので、聞きとりにくい音声も聞こえやすくなります。



リモコン



お知らせ

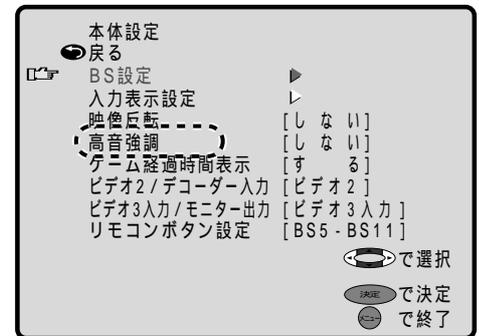
•「ビデオ3入力/モニター出力」を「出力/音声可変」に設定しているときは、「高音強調」の切換えはできません。

高音を強調する

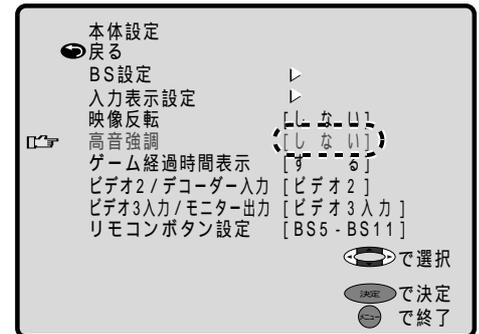
1 ^{メニュー} を押し、メニュー画面を表示する



2 で「本体設定」を選び、「決定」を押す



3 で「高音強調」を選び、「決定」を押す。



4 で「する」に設定し、「決定」を押す

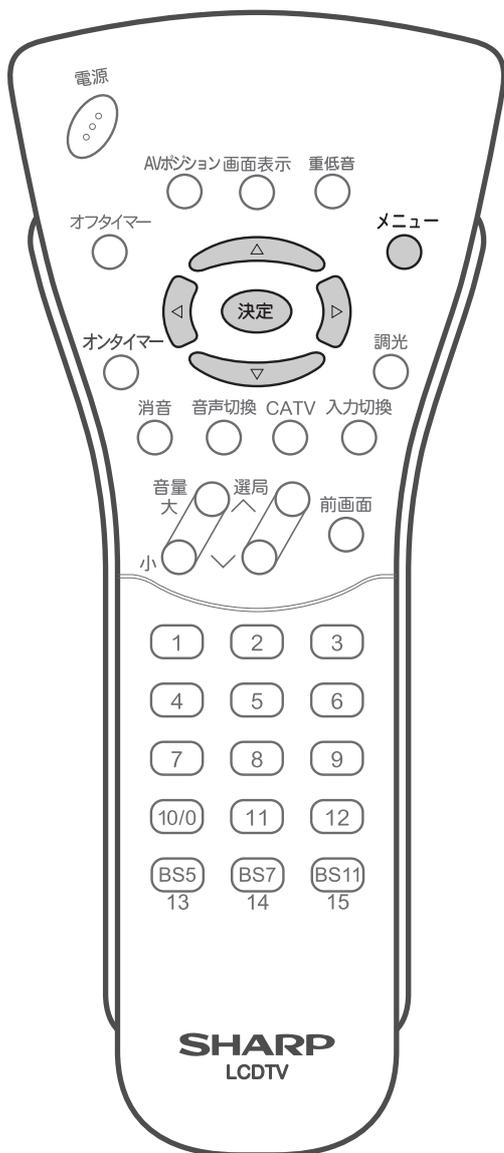
5 設定終了後、^{メニュー} を押し、^{メニュー} を押し

画面の明るさを調整する(調光ユーザー設定)

調光機能には、お好みの明るさに設定できるユーザー設定があります。

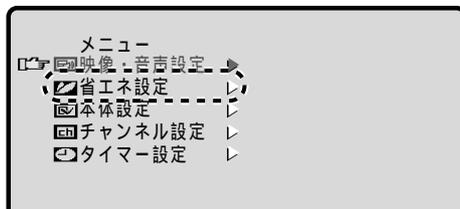


リモコン

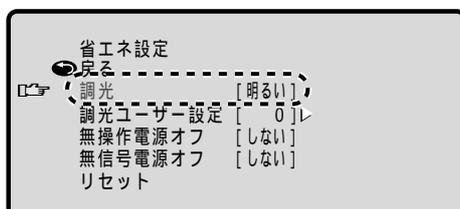


[例]調光をお好みの明るさにする

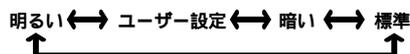
1 を押し、メニュー画面を表示する



2 で「省エネ設定」を選び、 を押す



3 -1 で「調光」を選び、 を押す。
・ を押すごとに次のように切替わります。



-2 で「ユーザー設定」を選び、 を押す。

4 で「調光ユーザー設定」を選び、 を押す



5 でお好みの明るさに調整し、 を押す

-4 ~ +4の範囲で変化します。

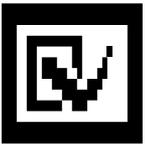
調整と設定

音質を調整する(つづき)
画面の明るさを調整する(調光ユーザー設定)

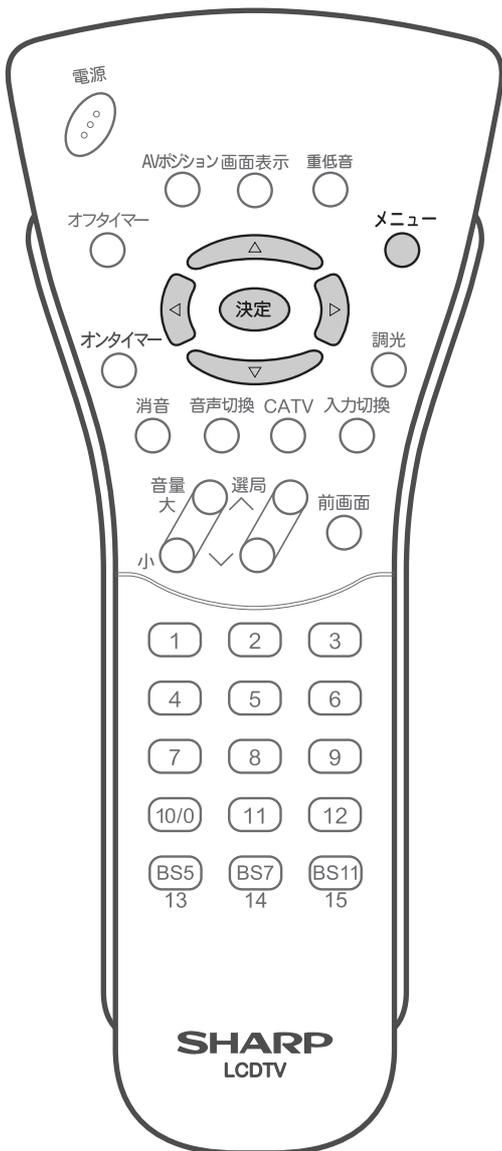
外部機器に表示を合わせる

ビデオ入力端子に接続した外部機器にあわせて、画面表示を変えることができます。工場出荷時の設定は次のとおりです。

ビデオ1入力の映像：ビデオ1
 ビデオ2入力の映像：ビデオ2
 ビデオ3入力の映像：ビデオ3
 コンポーネント：コンポーネント
 その他の機器についても、種類に合わせて右のような画面表示に変えることができます。



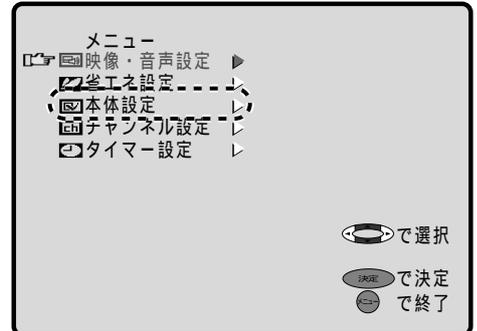
リモコン



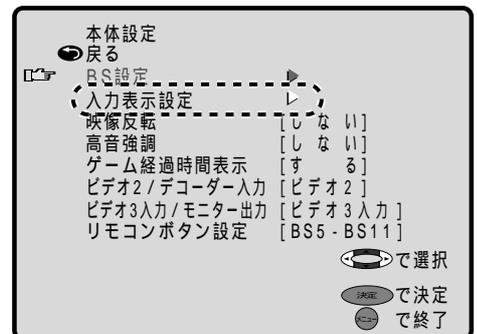
映像入力端子に接続する機器	表示例
ビデオデッキ等	ビデオ1
	ビデオ2
	ビデオ3
	ビデオ
コンポーネント端子付きの機器	コンポーネント
D端子付きの機器	D1
テレビゲーム等	ゲーム
CSチューナー等	CS
BSデジタルチューナー等	BS
レーザーディスクプレーヤー等	ディスク
ビデオカメラ等	ムービー
DVDプレーヤー等	DVD

[例]「ビデオ1」表示を「ゲーム」表示に変える

1 を押し、メニュー画面を表示する



2 で「本体設定」を選び、 を押し



3

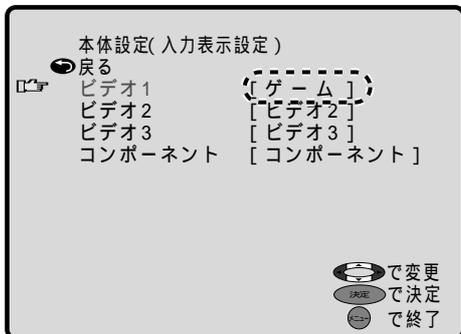
△ ▽ で「入力表示設定」を選び、決定 を押す



4

-1 △ ▽ でビデオ1を選んで決定 を押す

-2 ◀ ▶ で、「ゲーム」を選んで決定 を押す



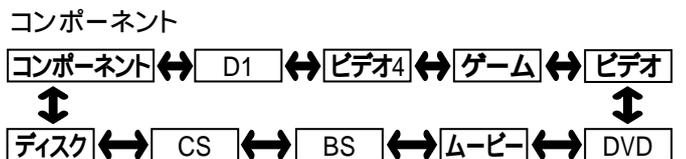
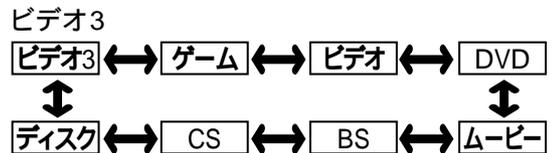
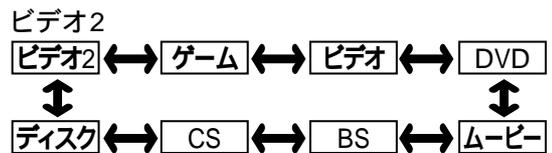
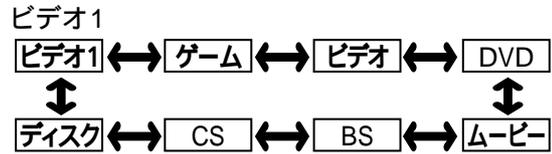
5

設定終了後、メニュー を押す

・「戻る」を選択して決定すると、メニュー画面に戻ります。

入力表示設定できる内容

調整項目が表示されている間(約60秒間)、◀▶を押すごとに次のように切替わります。



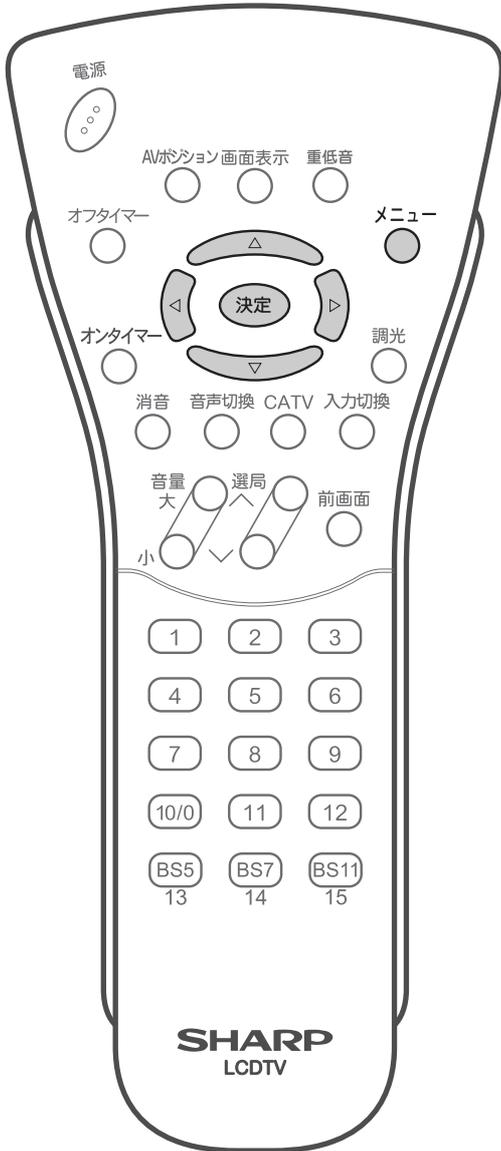
調整と設定

外部機器に表示を合わせる

外部機器に表示を合わせる(つづき)

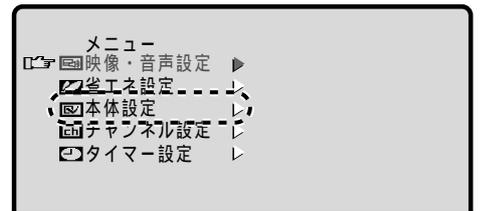
ゲーム経過時間を表示するには

リモコン

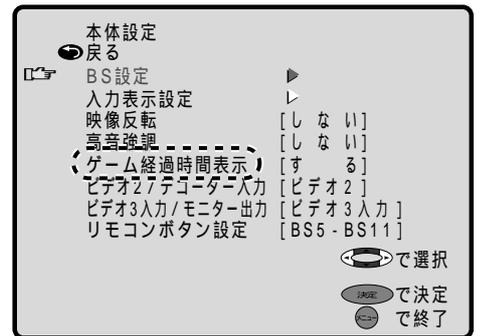


ビデオ入力1～3にゲーム機を接続してゲームを楽しむとき、ゲーム経過時間を画面に表示させることができます。

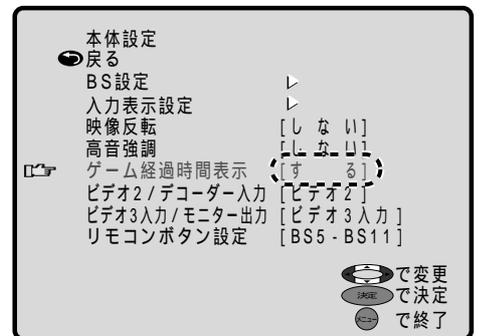
1 を押し、メニュー画面を表示する



2 で「本体設定」を選び、 を押す



3 で「ゲーム経過時間表示」を選び、 を押す



4 で「する」を選び、 を押す

おしらせ

- ゲーム経過時間表示を「する」に設定しているとき、AVポジションの「ゲーム」表示を選んだ場合は、入力切換ボタンを押して「ゲーム」画面にしてから30分が経過すると「30分たちました やすみましょう」というメッセージが30分ごとに表示されます。以降30分ごとにメッセージが表示されます。

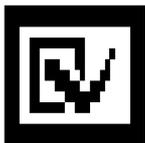
30分 → 1時間 → 1時間30分 → 2時間

- ゲームの種類の中でピストル等を使った「シューティングゲーム」はできません。

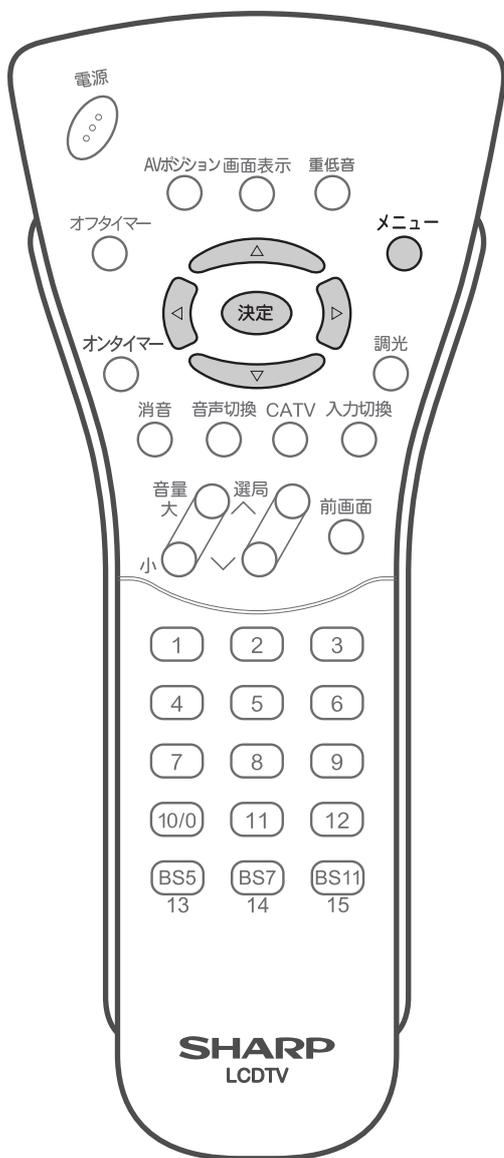
映像の上下左右を反転させる

設置のしかたに応じて、映像の上下を反転したり、左右を反転することができます。

美容院などでテレビを鏡に映してご覧になるときや、天井に設置する場合などに便利です。

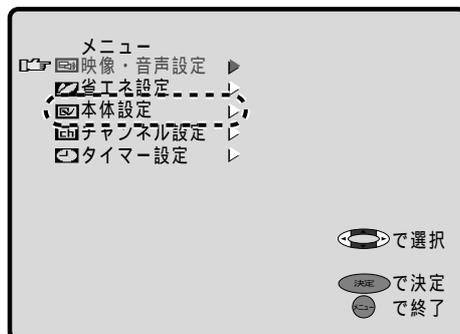


リモコン

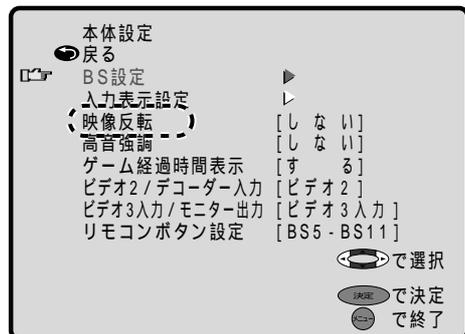


[例]「左右反転」を行う

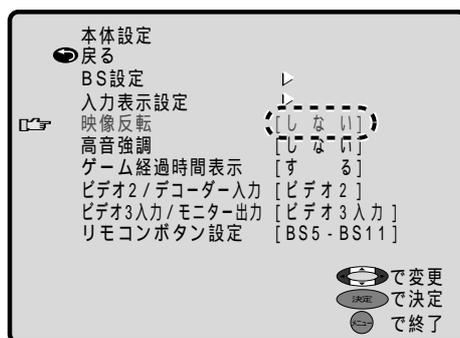
1 ^{メニュー} を押し、メニュー画面を表示する



2 で「本体設定」を選び、「決定」を押す



3 で「映像反転」を選び、「決定」を押す

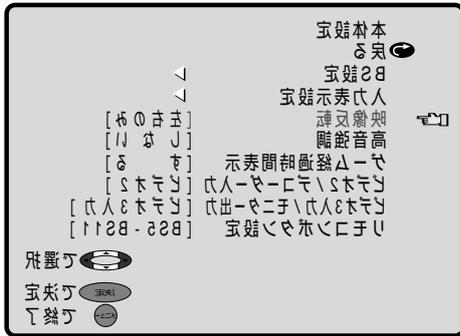


調整と設定
外部機器に表示を合わせる(つづき)
映像の上下左右を反転させる

映像の上下左右を反転させる(つづき)

4

◀▶ で「左右のみ」を選び、決定 を押す



調整項目が表示されている間(約60秒間)、◀▶ を押すごとに次のように切替わります。

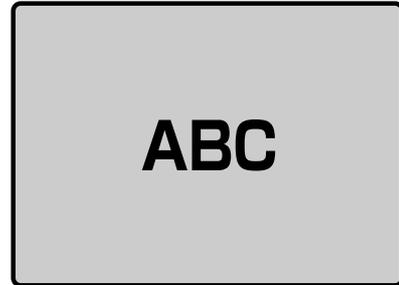


5

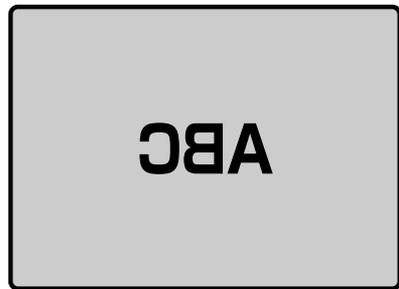
設定終了後、決定 を押す

映像反転の表示

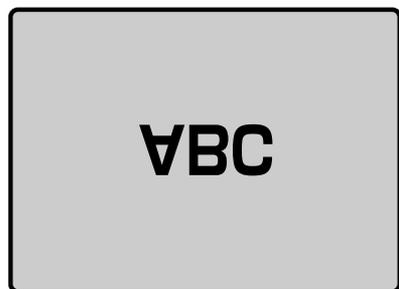
出荷時



左右のみ



上下のみ



上下左右



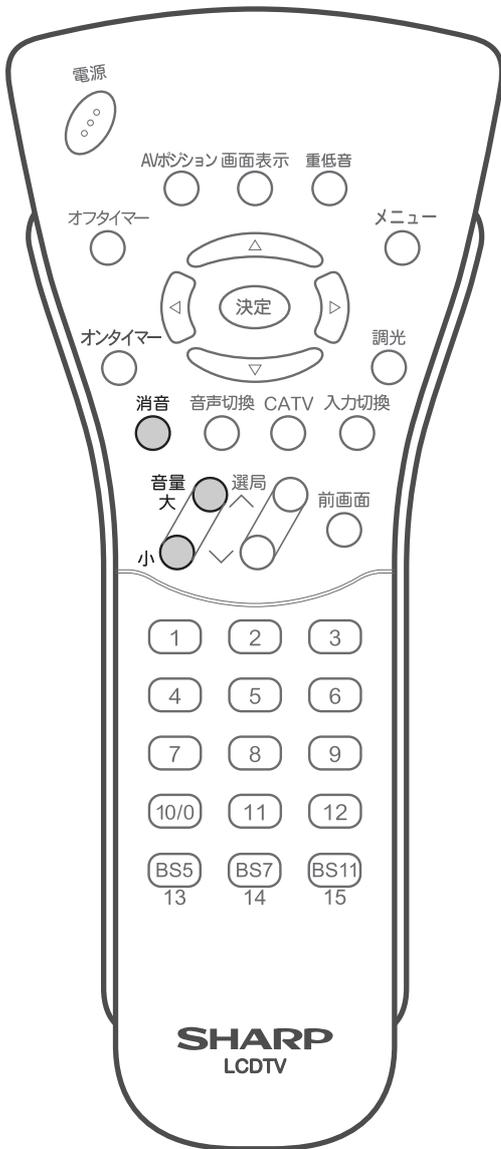
お知らせ

- 工場出荷時は、「映像反転」は「しない」に設定されています。
- 上下反転の設定を行うときは、◀▶ で「上下のみ」を選んでください。
- 映像反転の上下左右、左右のみ反転で、音声の左右反転はしません。

音声を調整する

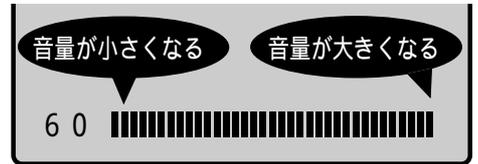
スピーカー/ヘッドホンから出力される音量が調整できます。また電話がかかってきたときなどに、音声を一時的に消すことができます。
「テレビ」・「ビデオ1」・「ビデオ2」・「ビデオ3」・「コンポーネント」の各画面共通の設定です。

リモコン



音量を調整する

1  (音量大 ○, 音量小 ○) を押し、音量を調節する



音声を一時的に消す(消音)

1  を押し消音する

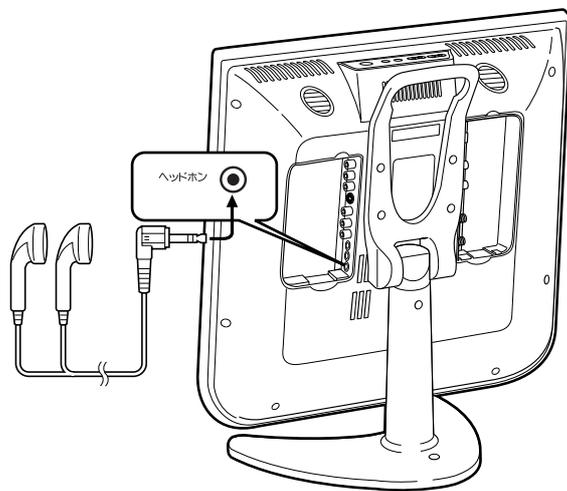


- 音量をもとの大きさに戻すときは、表示が点滅しているときに再度消音ボタンを押します。またつぎのいずれかのボタンでも元に戻すことができます。
 - リモコン
 - … 音量ボタン・音声切換ボタン・電源ボタン・消音ボタン・選局ボタン・入力切換ボタン・ダイレクト選局ボタン・前画面ボタン
 - 本体
 - … 音量ボタン・電源ボタン・選局ボタン・入力切換ボタン
- また、メニュー内のオートプリセット、地域番号設定を実行したとき、消音は解除されます。

調整と設定
映像の上下左右を反転させる(つぎ)
音声を調整する

ヘッドホンで楽しむ

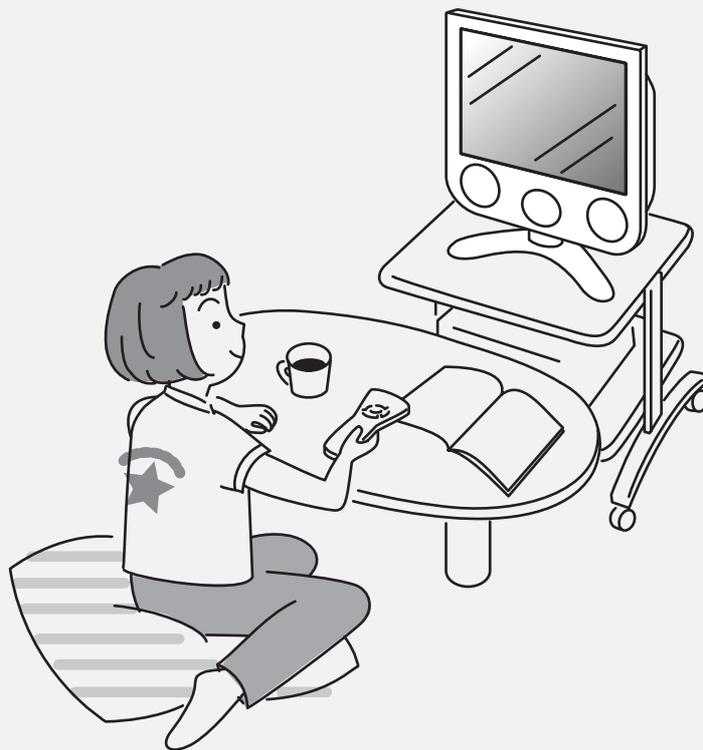
市販のヘッドホンを使用するときは、本体背面にあるヘッドホン出力端子に接続してください。



おしらせ

- ヘッドホンは確実に挿入してください。(不完全なときは、スピーカーから音がもれることがあります。)
- ヘッドホンを接続すると、本体のスピーカーからは音声が出なくなります。
- モニター出力を「出力/音声可変」にしているとき、ヘッドホンを接続すると、モニター出力の音声も出なくなります。(77ページ参照)

アンテナの接続と チャンネルの設定



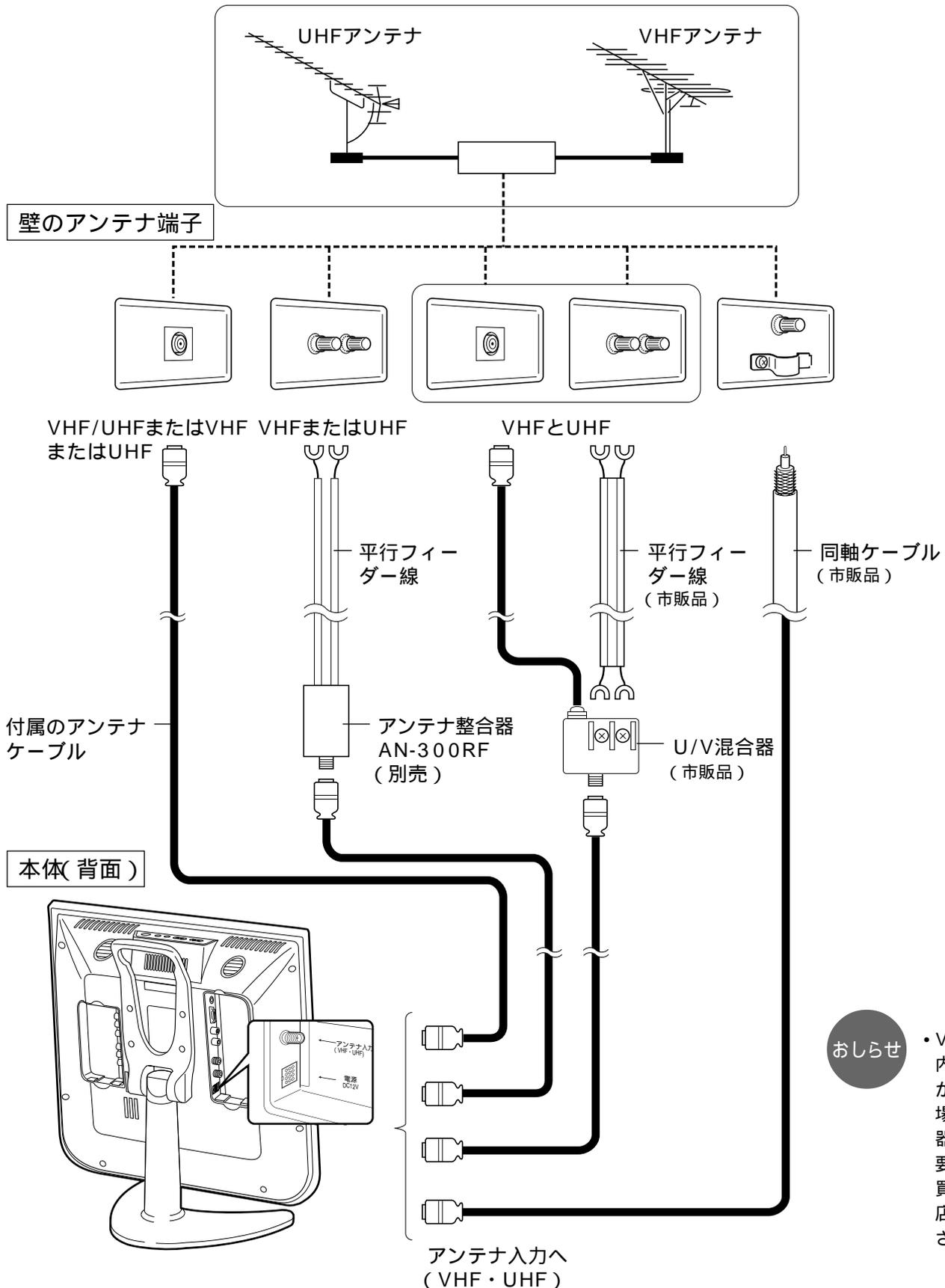
アンテナを接続する	48
チャンネルを設定する	54
1 自動でチャンネル設定する(オートプリセット)	55
2 地域番号でチャンネル設定する	57
3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(マニュアルメモリー)	61
受信状態を微調整する	63
放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)	64
画面に表示するチャンネル表示を切換える	65
その他のチャンネル設定	67

アンテナを接続する

VHF/UHFアンテナ

付属のアンテナケーブル、またはアンテナ整合器AN-300RF(別売)等を、使用するアンテナ線に応じて接続し、本体のアンテナ端子入力に接続してください。

本機には、VHF/UHF用とBS用に同じアンテナケーブルを2本付属しております。



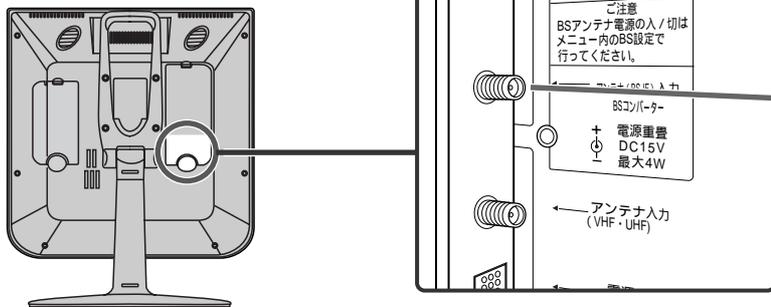
おしらせ

• VHF/UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取付けが必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

BSアンテナ

BS放送用のアンテナ線は、付属のアンテナケーブルをご使用ください。BSアンテナの接続のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。

▼裏面端子位置



BSアンテナ入力端子 (BS-IF)

BSアンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)をつなぎます。この端子は、BSアンテナに取り付けられたBSコンバーター+15Vの電源を供給する働きももっています。BSアンテナ電源の設定を「切」にしてから接続してください。(50ページ参照)

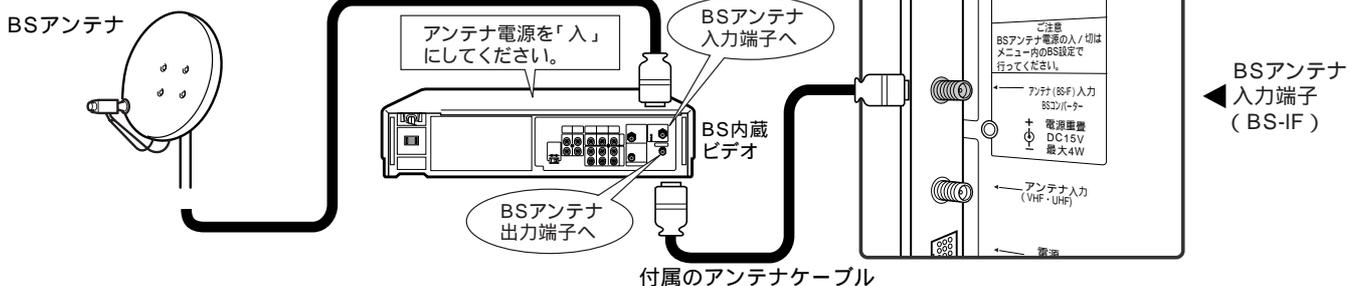
BSアンテナを単独で接続するとき

衛星放送用ケーブルをBSアンテナ入力端子に接続します。



アンテナの接続とチャンネルの設定

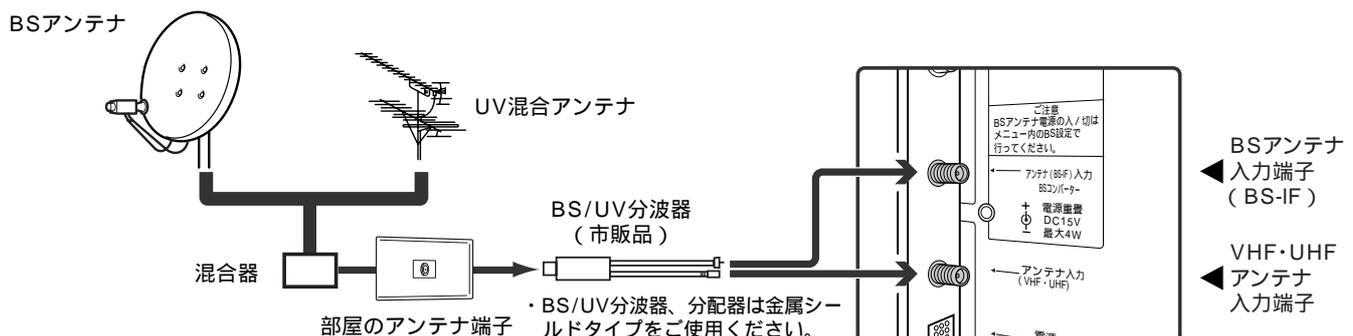
本機とBS内蔵ビデオなどを接続するとき



アンテナを接続する

BSとVHF・UHFが混合されているとき(共聴システムの場合)

BS/UV分波器(市販品)を使用して接続します。

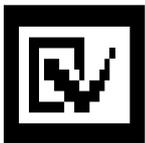


つづいて **BSアンテナ電源の設定** (50ページ) **BSアンテナレベル表示の調整** (52ページ) をします。

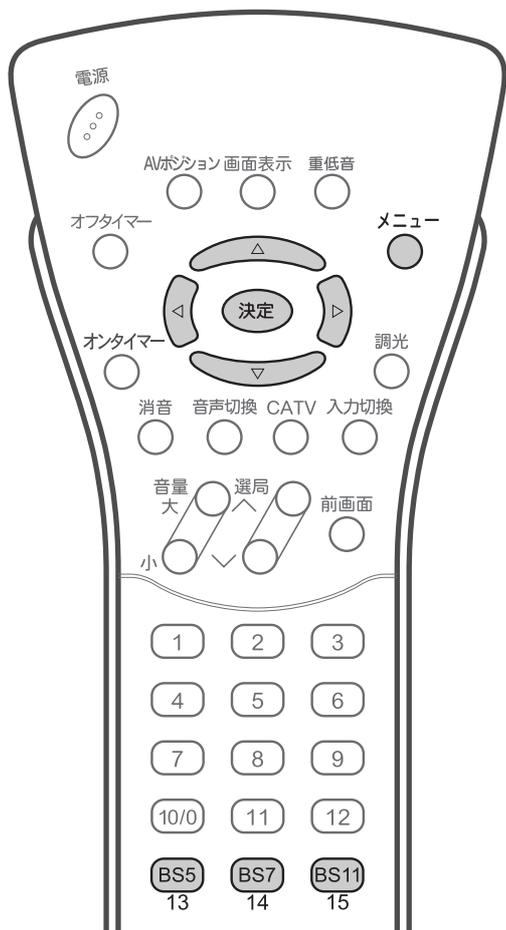
アンテナを接続する(つづき)

BSアンテナ電源の設定について
BS放送を見るために、BSアンテナに
電源を供給する方法の設定をします。

切	本体からBSアンテナへの電源の供給を停止します。
入	本体の電源『入』のとき、BSアンテナに電源を供給します。待機状態のときも、BSアンテナに電源を供給します。(ランプ橙色点灯)
連動	BS放送を見ているとき、BSアンテナに電源を供給します。(BS固定に設定しているときは、BS放送を見ていないときも電源を供給します。)



リモコン



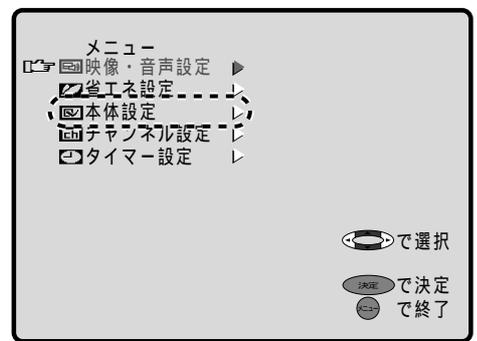
BSアンテナへの電源の供給方法を「連動」に設定する

リモコンのBSチャンネルボタンを押す



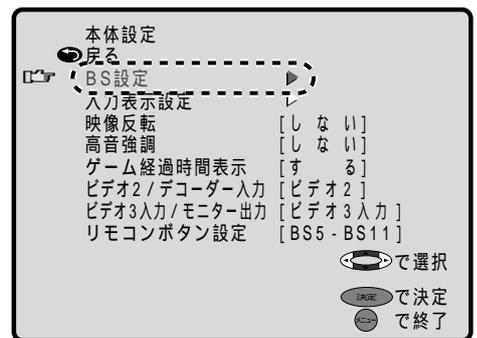
1

メニューを押し、メニュー画面を表示する



2

↑ ↓ で「本体設定」を選び、決定を押す

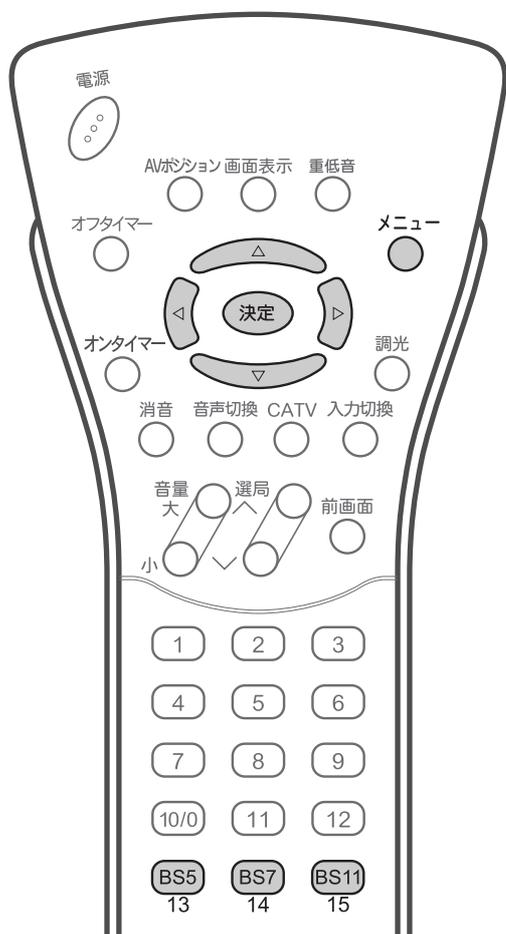


3

↑ ↓ で「BS設定」を選び、決定を押す

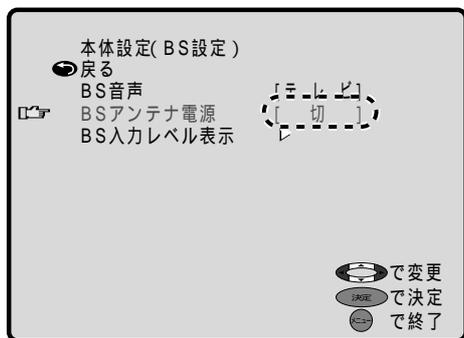


リモコン



4

△ ▽ で「BSアンテナ電源」を選び、
決定 を押す



5

◀ ▶ で「連動」に設定し、決定 を押す

お知らせ

分配器を使って2台以上のBS機器を接続する場合のアンテナ電源の供給について

- 全端子通電型分配器のご使用をおすすめします。
- 片端子通電型の分配器をご使用されますと、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器でBS放送が受信できなくなります。

分配器の種類	アンテナへの電源供給
全端子通電型分配器	分配器のすべての出力端子から電源を供給
片端子通電型分配器	分配器の1つの出力端子からのみ電源を供給

- BSアンテナ入力端子にアンテナ線を接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてから接続してください。

アンテナの接続とチャンネルの設定

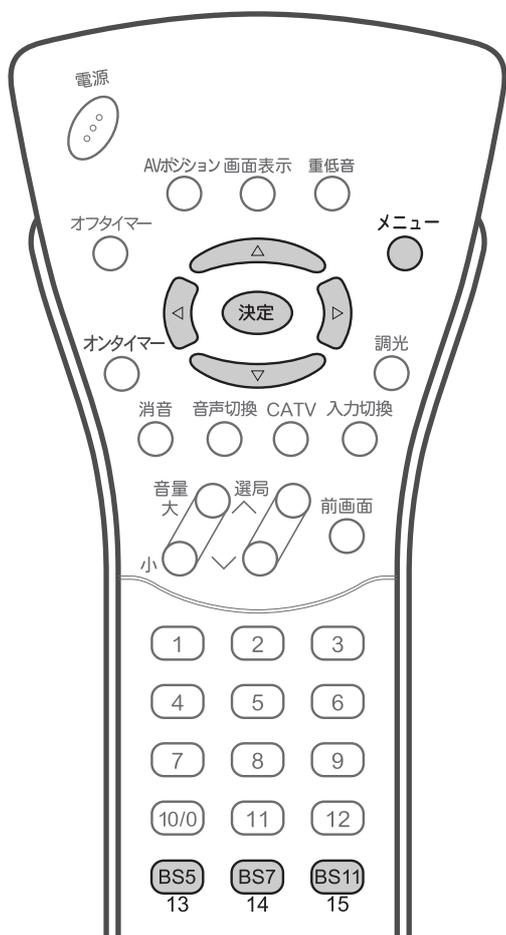
アンテナを接続する(つづき)

アンテナを接続する(つづき)

BSアンテナの入力信号のレベルを画面に表示しながら、角度調整ができます。



リモコン



おしらせ

アンテナ入力レベルが小さく映りが悪いときは

- アンテナからの信号を分配した場合などの信号の劣化にはブースターが必要です。また、BSアンテナの設置のしかたなど、くわしくはお買い上げの販売店にご相談ください。

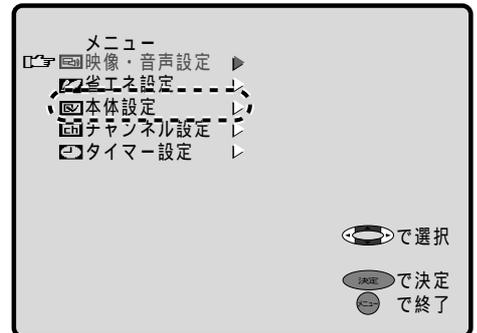
BSアンテナの入力信号レベルを表示して角度を調整する

リモコンのBSチャンネルボタンを押す



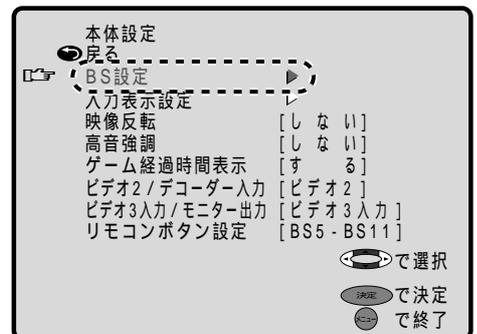
1

メニューを押し、メニュー画面を表示する



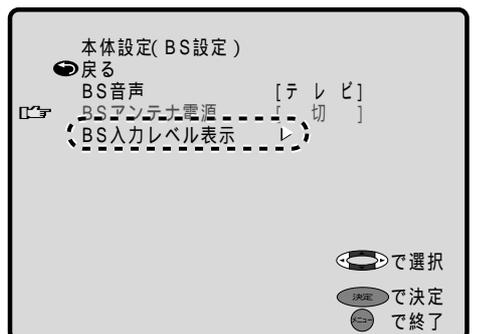
2

△▽で「本体設定」を選び、決定を押す

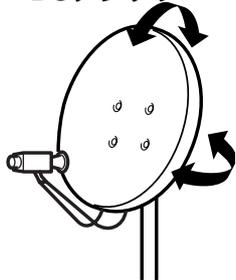


3

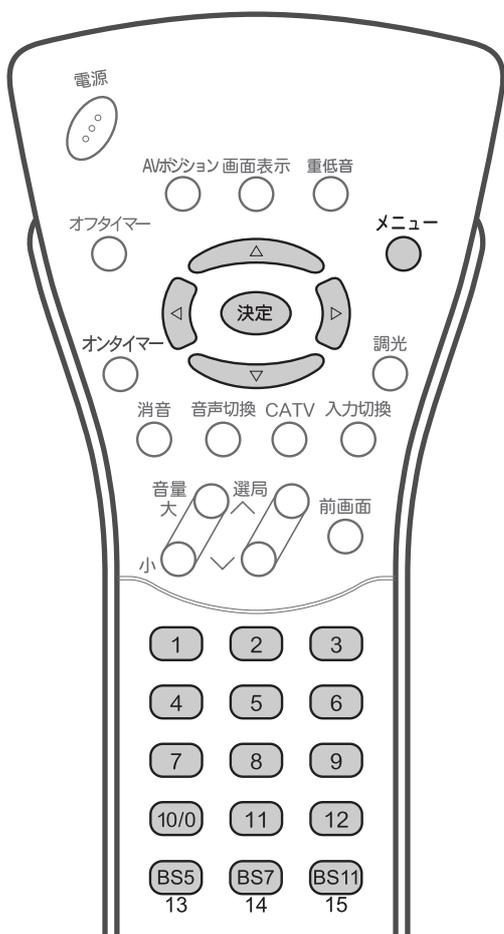
△▽で「BS設定」を選び、決定を押す



BSアンテナ



リモコン



4

△ ▽ で「BS入力レベル表示」を選び、決定を押す



5

画面に表示された数字が最も大きい値で、放送が最良に受信できる角度でアンテナを固定する
(詳しくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。)



6

メニューを押し、画面表示を消す

アンテナの接続とチャンネルの設定

アンテナを接続する(つづき)

チャンネルを設定する

チャンネル設定は「オートプリセット」と「地域番号設定(自動設定)」と「1局ずつチャンネル設定(マニュアルメモリー)」の3つの方法があります。

1 オートプリセット

ご使用になる場所で受信できるVHFとUHFの放送電波を自動的にキャッチし、記憶させる方法です。(CATVの放送は記憶されません)

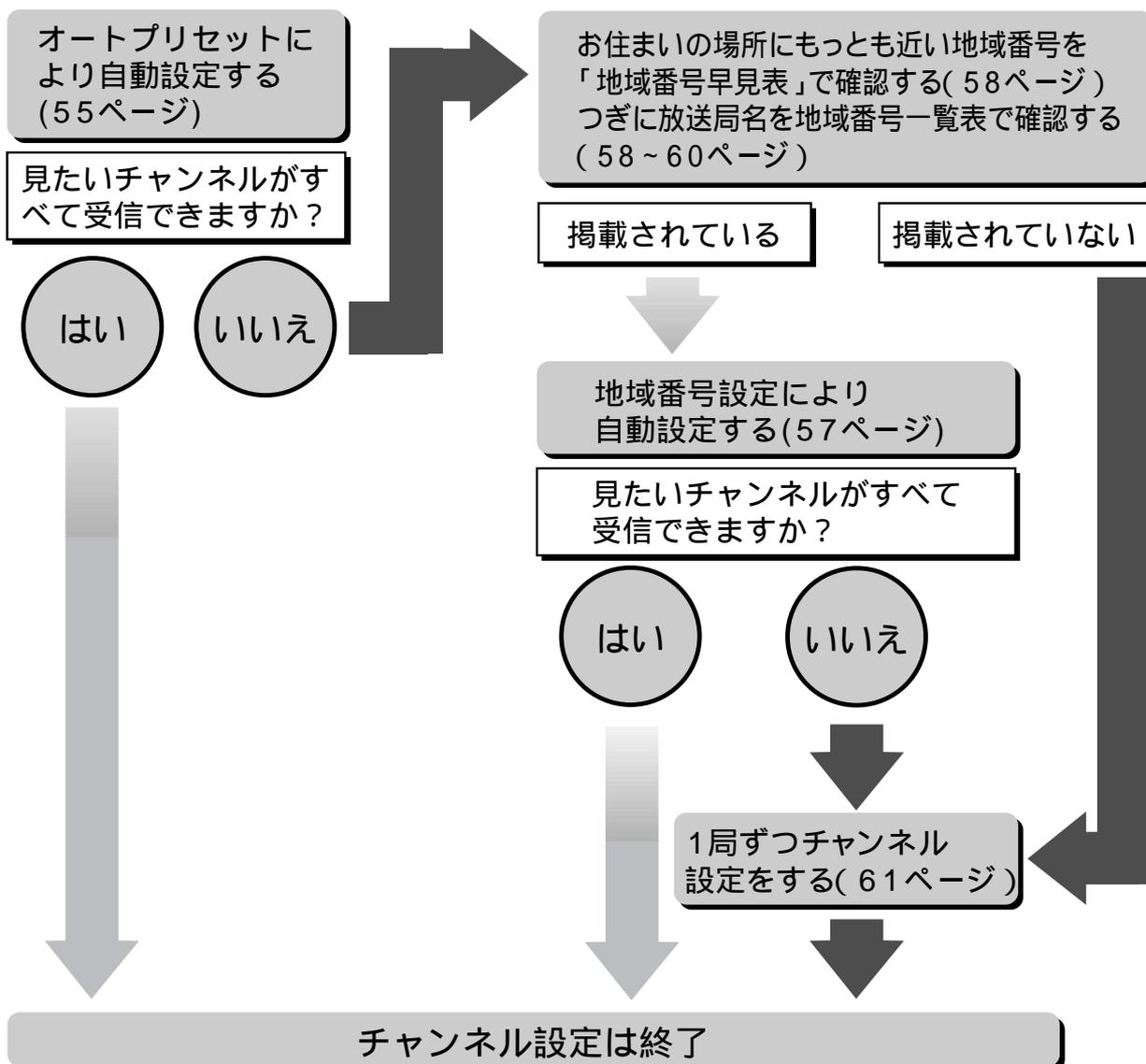
2 地域番号設定(自動設定)

ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を58ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。

- その地域に合わせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表(58~60ページ)には放送局名を記載しています。

3 1局ずつチャンネル設定(マニュアルメモリー)

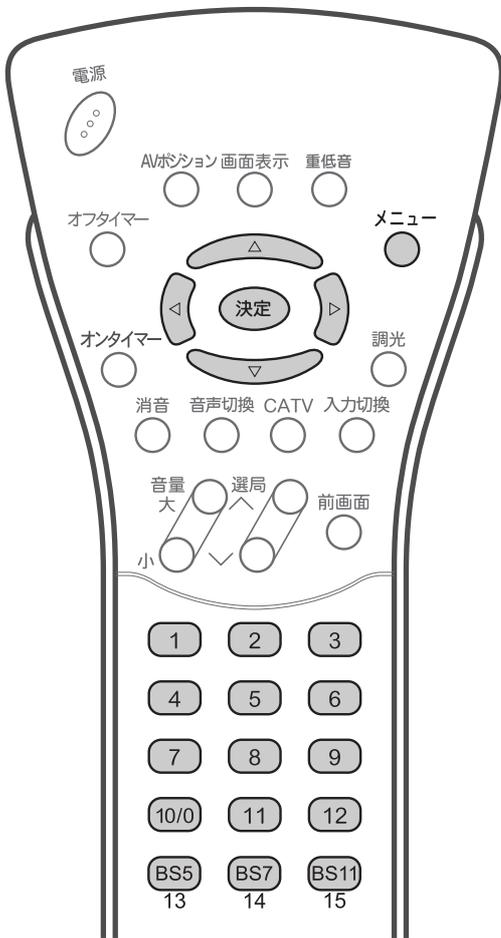
地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後他のチャンネルを追加するとき等、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。



1 自動でチャンネル設定する(オートプリセット)

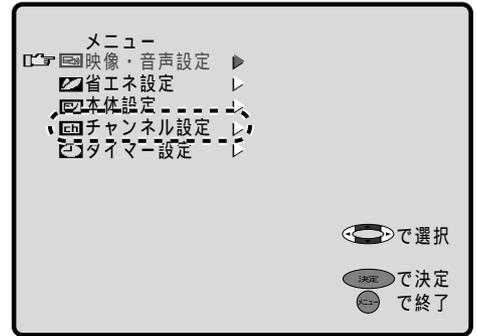
オートプリセットを実行するだけで、使用する地域で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチし、記憶させることができます。
 オートプリセット機能で記憶できるチャンネルは、最大15局です。

リモコン

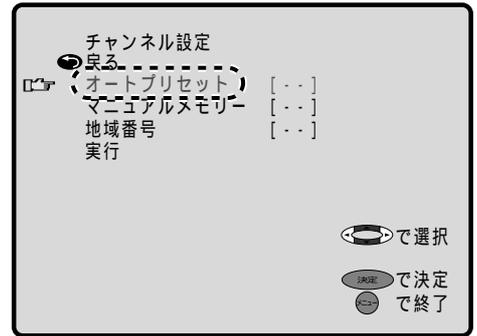


受信可能なチャンネルを自動的に記憶させる

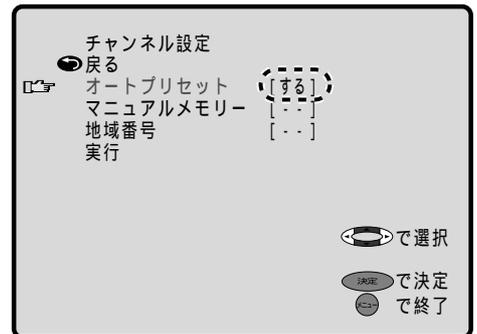
1 を押し、メニュー画面を表示する



2 で「チャンネル設定」を選び、
 を押す



3 で「オートプリセット」を選び、
 を押す



4 で「する」に設定し、 を押す

おしらせ

- チャンネル一覧表示について
 緑色... 電波の強い放送局
 黄色... 通常の強さの電波の放送局
 水色... 記憶されたチャンネルが15局に達しないときは、残りはすべて自動的にチャンネルスキップ(飛び越し)に設定されます。
 (' - - ' 表示がチャンネルスキップです。)
- ビデオ1、2、3、コンポーネントモードでチャンネル設定を選択するとテレビモードになります。

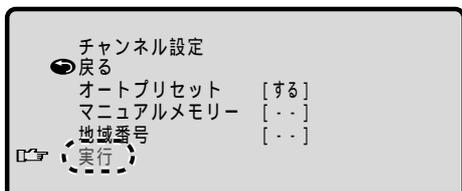
アンテナの接続とチャンネルの設定

チャンネルを設定する
 1 自動でチャンネル設定する(オートプリセット)

1 自動でチャンネル設定する(オートプリセット)(つづき)

5

△ ▽ で「実行」を選び、(決定) を押す



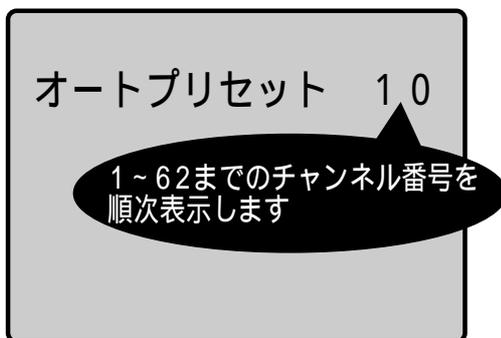
おしらせ

- 13～62チャンネルについては電波の強い放送局を優先し、周波数の低い局から順番に記憶します。まったく受信できない場合は、前回の記憶内容が表示されます。
- ご使用後、電源を切っても記憶されたチャンネルは保持されています。
- 「オートプリセット」が完了すると、前に記憶されていたチャンネルがすべて消えます。
- 一度記憶した後、再びオートプリセットを実行し、記憶し直したときは、電波の弱いチャンネルが記憶されたり、されなかったりする場合があります。これは、電波状態などが変化したことによるもので、故障ではありません。
- オートプリセットで、放送局以外の電波が記憶されることがあります。その場合は画面がノイズ状態で現れますが、故障ではありません。
- 放送のないチャンネルを飛び越して選局することもできます(「チャンネルスキップ機能」64ページ)。
- オートプリセット実行中にキャンセルするときは、電源を「切」にしてください。

6

オートプリセットが実行される

オートプリセット中



オートプリセット完了
(記憶されたチャンネル一覧)

1	3 3	3	4
5	6	4 9	8
5 1	1 0	1 1	1 2
5 3	5 5	5 7	

- 設定されたチャンネルの一覧が60秒間表示されます。ダイレクト選局ボタンに対応した選局番号の順に左上から表示されます。
- 1～12チャンネルは、同じ番号の選局番号1～12に記憶されます。13～62チャンネルは、受信されなかった空きの番号に記憶されます。
- 一覧表示はメニューボタン、選局ボタン等を押すとすぐに消えます。
- BSチャンネルボタンの13～15チャンネルはテレビチャンネル(53, 55, 57)に変更することができます。(69ページ)

受信チャンネルと選局番号について

- 選局ボタンを押すと、選局番号の順に切換わります。
 <左の例のとき>
 選局ボタンを押す
 1 3 3 3 4...
- ダイレクト選局ボタンを押すと、ボタンと同じ番号の選局番号に切換わります。
 <左の例のとき>
 「1」を押す：1チャンネルを選局
 「5」を押す：5チャンネルを選局
- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。65ページをご覧ください。

7

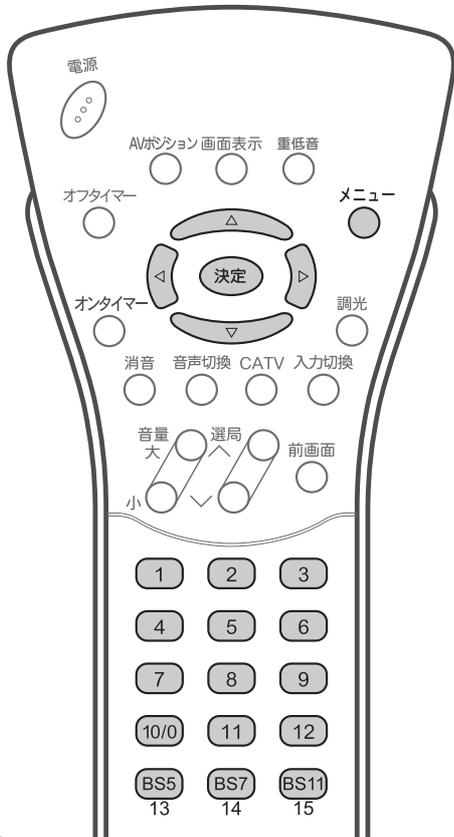
オートプリセット完了後、選局(選局) (△○, √○)、またはダイレクト選局ボタンを押してチャンネルを選ぶ

2 地域番号でチャンネル設定する

地域番号によるチャンネル設定ができます。58ページの地域番号早見表および58～60ページに記載してある地域番号一覧表の都市名とチャンネル番号と放送局名を確認した上で、お住まいの地域の地域番号を設定してください。

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後にその他の放送チャンネルを追加される場合は、マニュアルメモリーでチャンネルを合わせ直してください。

リモコン



お知らせ

- 手順4で地域番号を入力するときは、ダイレクト選局ボタン以外に \odot ボタンを押して選ぶこともできます。
 \odot ボタンを押すと
 ...00→01→02→...98→99→--→00
 \odot ボタンを押すと
 ...00→--→99→98...→02→01→00
- 他のチャンネルを設定するときは61ページへお進みください。
- このテレビは工場出荷時、VHF1～12チャンネルが映るように設定されています。
- ビデオ1、2、3、コンポーネントモードでチャンネル設定を選択すると、テレビ画面になります。
- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。(くわしくは65ページをご覧ください。)

[例] 東京都八王子市にお住まいのかた(地域番号「31」を設定する)

1 \odot を押し、メニュー画面を表示する

2 Δ ∇ で「チャンネル設定」を選び、 \odot を押す

3 Δ ∇ で「地域番号」を選び、 \odot を押す

4 \odot \odot を押し、 \odot を押す

5 Δ ∇ で「実行」を選び、 \odot を押す

• チャンネル設定が始まり、設定終了後チャンネル設定画面が表示されます。

51	--	49	53
47	55	--	57
--	59	--	61

- 約60秒たつと、チャンネル設定画面は消えます。
- 一覧表示は、メニューボタン、選局ボタン等を押すとすぐに消えます。

アンテナの接続とチャンネルの設定

2 1 自動でチャンネル設定する(オートプリセット)
地域番号でチャンネル設定する

2 地域番号でチャンネル設定する(つづき)

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号			
あ	会津若松市	2.1	え	江別市	0.1	き	岐阜市	4.7	せ	仙台市	1.3	な	習志野市	2.9	ふ	府中市	3.0			
	青森市	1.0		青森市	3.0		京都市1	6.0		そ	草加市		2.7	に		新潟市	3.7	へ	船橋市	2.9
	明石市	6.3		大分市	9.1		京都市2	9.8		た	大東市		6.1	ぬ		新座市	2.7	ま	別府市	9.1
	昭島市	3.0		太田市	4.7		桐生市	2.6		高崎市	2.5		め	新居浜市		8.0	の	防府市	7.4	
	秋田市	1.5		大阪市	6.1		鉧路市	0.4		高槻市	2.5		ね	西宮市		6.1	は	前橋市	2.5	
	阿久根市	9.5		大館市	1.6		熊谷市	2.8		高槻市	6.1		は	沼津市		5.2	み	町田市	3.3	
	上尾市	2.7		大津市	5.8		熊本市	9.0		高松市	7.8		ひ	寝屋川市		6.1	む	松江市	6.8	
	朝霞市	2.7		大牟田市	8.6		倉敷市	7.0		宝塚市	6.1		ふ	野田市		2.9	も	松阪市	5.7	
	旭川市	0.2		岡崎市	5.4		久留米市	8.5		立川市	3.0		な	延岡市		9.3	や	松戸市	2.9	
	足利市	2.7		岡山市	7.0		呉市	7.3		多摩市	3.2		な	函館市		0.3	わ	松原市	6.1	
	厚木市	3.3		沖縄市	9.6		高知市	8.2		茅ヶ崎市	3.4		な	秦野市		3.6		松本市	4.6	
	網走市	0.1		小樽市	0.7		甲府市	4.3		千葉市	2.9		な	八王子市		3.1		松山市	7.9	
	我孫子市	2.9		小田原市	3.5		神戸市	6.1		調布市	3.0		な	八戸市		1.1		三郷市	2.7	
	尼崎市	6.1		帯広市	0.5		郡山市	1.9		津市	5.7		な	羽曳野市		6.1		三島市	5.2	
	安城市	5.4		小山市	2.7		小山市	3.0		つくば市	2.9		な	浜田市		6.9		三鷹市	3.0	
	い	飯田市		4.5	か		各務原市	4.8		越谷市	2.7		土浦市	2.9		な	浜松市	5.0		水戸市
池田市		6.1	加古川市	6.3		小平市	3.0	鶴岡市	1.8	な	半田市	5.4		都城市	9.2					
生駒市		6.1	鹿児島市	9.4		小牧市	5.4	東京23区	3.0	な	東大阪市	6.1		宮崎市	9.2					
石巻市		1.4	橿原市	6.5		小松市	4.1	徳島市	9.7	な	東久留米市	3.0		武蔵野市	3.0					
和泉市		6.1	柏市	2.9		さいたま市	2.7	徳山市	7.4	な	東村山市	3.0		室蘭市	0.8					
伊勢崎市		2.5	春日井市	5.4		堺市	6.1	所沢市	2.7	な	彦根市	5.9		盛岡市	1.2					
伊丹市		6.1	春日部市	2.7		佐賀市	8.7	鳥取市	6.7	な	日立市	2.3		守口市	6.1					
市川市		2.9	勝田市	2.2		酒田市	1.8	苫小牧市	0.6	な	日野市	3.0		矢板市	3.1					
一宮市		5.4	門真市	6.1		相模原市	3.3	富山市	3.9	な	姫路市	6.2		焼津市	4.9					
市原市		2.9	金沢市	4.1		佐倉市	2.9	豊川市	5.5	な	枚方市	6.1		八尾市	6.1					
茨木市		6.1	鎌倉市	3.3		佐世保市	8.9	豊中市	6.1	な	平塚市	3.4		八千代市	2.9					
今治市		8.1	刈谷市	5.4		札幌市	0.1	豊中市	6.1	な	弘前市	1.0		八代市	9.0					
入間市		2.7	川口市	2.7		座間市	3.3	豊橋市	5.5	な	広島市	7.1		山形市	1.7					
いわき市		2.0	川崎市	2.7		狭山市	2.7	富田林市	6.1	な	福井市	4.2		山口市	7.4					
岩国市		7.7	川崎市	3.3		静岡市	4.9	長岡市	3.7	な	福岡市	8.3		大和市	3.3					
岩槻市		2.7	河内長野市	6.1		清水市	4.9	長崎市	8.8	な	福島市	1.9		横須賀市	3.3					
う	宇治市	6.0	き	川西市	6.4	下関市	7.5	長崎市	4.4	な	福山市	7.2		横浜市	3.3					
	宇都宮市	2.4		木更津市	2.9	上越市	3.8	長崎市	2.9	な	富士市	5.1		四日市市	5.7					
	宇都宮市	7.6		岸和田市	6.1	吹田市	6.1	名古屋	5.4	な	藤枝市	5.3		米子市	6.8					
	浦安市	2.9		北九州市	8.4	鈴鹿市	5.7	那覇市	9.6	な	藤沢市	3.3		和歌山市1	6.6					
え	海老名市	3.3	せ	北見市	0.9	瀬戸市	5.4	奈良市	6.5	な	富士宮市	5.1		和歌山市2	9.9					

地域番号一覧表

地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。
(2002年4月現在)

都道府県	リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名												
北海道	札幌	01	1 北海道放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6 北海道文化放送	7 北海道文化放送	8 北海道テレビ	9 NHK総合	10 NHK総合	11 NHK総合	12 NHK総合
	旭川	02	1 北海道放送	2 NHK教育	3 テレビ北海道	4 北海道文化放送	5 北海道テレビ	6 札幌テレビ	7 北海道文化放送	8 北海道テレビ	9 NHK総合	10 NHK総合	11 北海道放送	12 NHK総合
	函館	03	1 テレビ北海道	2 北海道文化放送	3 北海道テレビ	4 NHK総合	5 北海道放送	6 北海道放送	7 札幌テレビ	8 北海道放送	9 NHK総合	10 NHK教育	11 NHK総合	12 札幌テレビ
	釧路	04	1 北海道文化放送	2 NHK教育	3 北海道テレビ	4 北海道文化放送	5 北海道放送	6 札幌テレビ	7 札幌テレビ	8 NHK総合	9 NHK総合	10 北海道放送	11 北海道放送	12 NHK教育
	帯広	05	1 北海道文化放送	2 NHK教育	3 北海道テレビ	4 NHK総合	5 北海道放送	6 北海道放送	7 札幌テレビ	8 北海道放送	9 NHK総合	10 札幌テレビ	11 NHK総合	12 NHK教育
	苫小牧	06	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 NHK総合	4 北海道文化放送	5 北海道放送	6 札幌テレビ	7 北海道テレビ	8 北海道テレビ	9 NHK総合	10 NHK総合	11 NHK総合	12 NHK総合
	小樽	07	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5 北海道放送	6 札幌テレビ	7 札幌テレビ	8 北海道放送	9 NHK総合	10 NHK総合	11 NHK総合	12 NHK総合
	室蘭	08	1 NHK教育	2 NHK教育	3 テレビ北海道	4 北海道文化放送	5 北海道テレビ	6 札幌テレビ	7 札幌テレビ	8 NHK総合	9 NHK総合	10 北海道放送	11 北海道放送	12 NHK総合
	北見	09	1 NHK教育	2 NHK教育	3 北海道文化放送	4 北海道文化放送	5 北海道文化放送	6 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8 北海道テレビ	9 NHK総合	10 NHK総合	11 北海道放送	12 北海道放送
青森	青森	10	1 青森放送テレビ	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK教育	5 NHK教育	6 青森テレビ	7 青森テレビ	8 青森朝日放送	9 青森朝日放送	10 青森朝日放送	11 青森朝日放送	12 青森朝日放送
	八戸	11	1 青森放送テレビ	2 青森テレビ	3 青森朝日放送	4 NHK教育	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 NHK総合	10 NHK総合	11 青森放送テレビ	12 青森朝日放送
岩手	盛岡	12	1 NHK総合	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 IBCテレビ	6 IBCテレビ	7 NHK教育	8 NHK教育	9 岩手朝日テレビ	10 岩手朝日テレビ	11 岩手朝日テレビ	12 めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1 東北放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK教育	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 NHK総合	10 宮城テレビ	11 宮城テレビ	12 仙台放送
	石巻	14	1 東北放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK教育	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 NHK総合	10 宮城テレビ	11 宮城テレビ	12 仙台放送
秋田	秋田	15	1 NHK教育	2 NHK教育	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK総合	6 NHK総合	7 NHK総合	8 NHK総合	9 NHK総合	10 NHK総合	11 NHK総合	12 NHK総合
	大館	16	1 NHK教育	2 NHK教育	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK総合	6 NHK総合	7 NHK総合	8 NHK総合	9 NHK総合	10 NHK総合	11 NHK総合	12 NHK総合

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
山形	山形	17	1	2	3	4	5	3.6	3.0	8	9	1.0	1.1	3.8
	鶴岡	18	1	2	3	4	5	6	7	3.9	9	2.2	1.1	2.4
福島	福島	19	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	いわき	20	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	会津若松	21	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸	22	4.4	2	4.6	4.2	5	4.0	7	3.8	9	3.6	1.1	3.2
	日立	23	5.2	2	5.0	5.4	5	5.6	7	5.8	9	6.0	1.1	6.2
栃木	宇都宮	24	2.9	2	2.7	2.5	5	2.3	7	2.1	3.1	1.9	1.1	1.7
群馬	前橋	25	5.2	2	5.0	5.4	4.0	5.6	7	5.8	9	6.0	4.8	6.2
	桐生	26	4.3	2	4.5	3.9	4.0	3.7	7	3.5	9	3.3	4.1	3.1
埼玉	さいたま	27	1	2	3	4	1.6	6	7	8	3.8	1.0	1.1	1.2
	熊谷	28	3.3	2	3.5	2.5	5	2.3	1.6	2.1	2.8	1.9	1.1	1.7
千葉	千葉	29	1	2	3	4	1.6	6	7	8	4.2	1.0	4.6	1.2
東京	23区	30	1	2	3	4	1.4	6	3.8	8	9	1.0	4.6	1.2
	八王子	31	5.1	2	4.9	5.3	4.7	5.5	7	5.7	9	5.9	1.1	6.1
	多摩	32	3.0	2	3.2	2.6	2.8	2.4	7	2.2	9	2.0	1.1	1.8
神奈川	横浜	33	1	2	3	4	1.6	6	7	8	4.2	1.0	1.1	1.2
	茅ヶ崎	34	3.3	2	2.9	3.5	5	3.7	7	3.9	3.1	4.1	1.1	4.3
	小田原	35	5.2	2	5.0	5.4	5	5.6	7	5.8	4.6	6.0	1.1	6.2
	秦野	36	4.7	2	4.9	5.1	5	5.3	7	5.5	6.1	5.7	1.1	5.9
新潟	新潟	37	2.1	2	2.9	4	5	6	7	8	9	3.5	1.1	1.2
	上越	38	1	2	3	4	5	3.7	7	2.7	9	1.0	1.1	3.3
富山	富山	39	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1.0	3.2	3.4
	高岡	40	5.0	2	4.8	4	5	6	7	8	9	4.6	4.2	4.4
石川	金沢	41	1	2	3	4	5	6	2.5	8	9	3.3	1.1	3.7
福井	福井	42	3.9	2	3	4	5	6	7	8	9	1.0	1.1	1.2
山梨	甲府	43	1	2	3	4	5	6	3.7	8	9	1.0	1.1	1.2
長野	長野	44	1	4.4	5.0	4	4.0	6	4.2	8	4.6	1.0	4.8	1.2
	飯田	45	4.4	2	3	4	5	6	7	4.2	9	4.0	1.1	1.2
	松本	46	1	4.4	5.0	4	4.8	6	4.2	8	4.6	1.0	4.0	1.2
岐阜	岐阜	47	1	2	3	4	5	6	3.5	8	9	1.0	1.1	3.7
	各務原	48	1	2	3	4	5	6	3.5	8	9	1.0	1.1	2.8
静岡	静岡	49	1	2	3	4	5	6	3.5	8	9	1.0	1.1	1.2
	浜松	50	1	3.0	3	4	5	6	7	8	9	2.8	1.1	3.4
	富士	51	1	5.4	2.7	4	2.9	6	3.9	8	5.2	1.0	4.1	1.2
	沼津	52	1	5.1	6.1	4	5.7	6	5.9	8	5.3	1.0	5.5	1.2
	藤枝	53	1	4.4	2.4	4	2.6	6	3.8	8	4.2	1.0	4.0	1.2
愛知	名古屋	54	1	2	3	4	5	6	3.5	8	9	1.0	1.1	2.5
	豊橋	55	5.6	2	5.4	4	6.2	6	5.8	8	5.0	1.0	6.0	5.2
	豊田	56	5.7	2	5.3	4	5.5	6	5.9	8	5.1	1.0	6.1	4.9
三重	津	57	1	2	3	4	5	6	3.5	8	9	1.0	1.1	2.5
滋賀	大津	58	1	2.8	3	3.6	5	3.8	7	4.0	9	4.2	3.0	4.6
	彦根	59	1	5.2	3	5.4	5.6	5.8	7	6.0	9	6.2	1.1	5.0

アンテナの接続とチャンネルの設定

2 地域番号でチャンネル設定する(つづき)

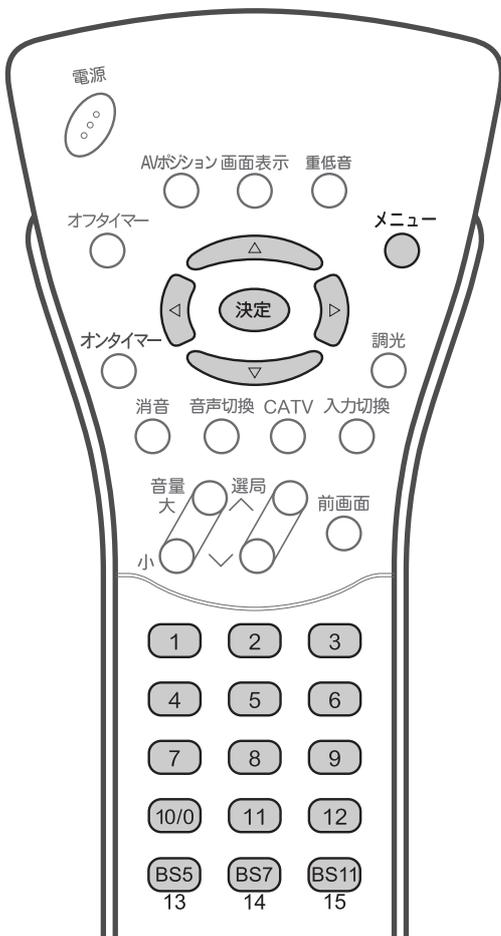
2 地域番号でチャンネル設定する(つづき)

都道府県	リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名												
京都	京都 1	60	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 京都テレビ	8 関西テレビ	9 奈良テレビ	10 読売テレビ	11 NHK教育	
	京都 2	98	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 京都テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 NHK教育	
大阪	大阪	61	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 京都テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 テレビ和歌山	12 NHK教育
兵庫	神戸	61	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 京都テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 テレビ和歌山	12 NHK教育
	姫路	62	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 京都テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
	明石	63	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 関西テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 テレビ和歌山	12 NHK教育
	川西	64	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 関西テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
奈良	奈良	65	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 奈良テレビ	8 関西テレビ	9 奈良テレビ	10 読売テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
和歌山	和歌山 1	66	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 関西テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 テレビ和歌山	12 NHK教育
	和歌山 2	99	1 NHK総合	2 NHK総合	3 サンテレビ	4 毎日テレビ	5 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7 関西テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 テレビ和歌山	12 NHK教育
鳥取	鳥取	67	1 日本海テレビ	2 NHK総合	3 NHK教育	4 NHK教育	5 NHK総合	6 NHK総合	7 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	9 山陰中央テレビ	10 BSSテレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
島根	松江	68	1 日本海テレビ	2 NHK総合	3 山陰中央テレビ	4 山陰中央テレビ	5 山陰中央テレビ	6 NHK総合	7 NHK総合	8 NHK総合	9 NHK総合	10 BSSテレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
	浜田	69	1 NHK総合	2 NHK総合	3 日本海テレビ	4 日本海テレビ	5 BSSテレビ	6 BSSテレビ	7 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	9 NHK教育	10 NHK教育	11 NHK教育	12 NHK教育
岡山	岡山	70	1 テレビせとうち	2 NHK総合	3 NHK教育	4 NHK総合	5 NHK総合	6 瀬戸内海テレビ	7 OHKテレビ	8 OHKテレビ	9 西日本放送	10 西日本放送	11 山陽放送	12 山陽放送
広島	広島	71	1 テレビ新広島	2 NHK総合	3 NHK総合	4 RCCテレビ	5 RCCテレビ	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 NHK教育	10 広島テレビ	11 広島テレビ	12 広島テレビ
	福山	72	1 NHK総合	2 NHK総合	3 広島テレビ	4 広島テレビ	5 テレビ新広島	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 RCCテレビ	10 RCCテレビ	11 NHK総合	12 広島テレビ
	呉	73	1 NHK教育	2 NHK教育	3 広島テレビ	4 広島テレビ	5 広島テレビ	6 テレビ新広島	7 テレビ新広島	8 RCCテレビ	9 RCCテレビ	10 NHK総合	11 NHK総合	12 NHK総合
山口	山口	74	1 NHK教育	2 NHK教育	3 山口朝日放送	4 山口朝日放送	5 山口朝日放送	6 山口朝日放送	7 テレビ山口	8 テレビ山口	9 NHK総合	10 NHK総合	11 山口テレビ	12 山口テレビ
	下関	75	1 NHK教育	2 九州朝日放送	3 TXN九州	4 山口朝日放送	5 山口朝日放送	6 NHK総合	7 テレビ山口	8 RKB毎日放送	9 NHK総合	10 テレビ西日本	11 福岡放送	12 NHK教育
	宇部	76	1 NHK教育	2 九州朝日放送	3 TXN九州	4 山口朝日放送	5 山口朝日放送	6 NHK総合	7 テレビ山口	8 RKB毎日放送	9 NHK総合	10 テレビ西日本	11 山口テレビ	12 山口テレビ
	岩国	77	1 NHK教育	2 NHK教育	3 RCCテレビ	4 RCCテレビ	5 テレビ山口	6 山口朝日放送	7 山口朝日放送	8 NHK総合	9 NHK総合	10 南海テレビ	11 山口テレビ	12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 四国テレビ	2 NHK総合	3 NHK総合	4 毎日テレビ	5 ABCテレビ	6 ABCテレビ	7 関西テレビ	8 関西テレビ	9 読売テレビ	10 読売テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
香川	高松	78	1 瀬戸内海テレビ	2 NHK総合	3 NHK教育	4 NHK教育	5 NHK総合	6 OHKテレビ	7 OHKテレビ	8 西日本放送	9 西日本放送	10 山陽放送	11 山陽放送	12 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1 NHK教育	2 NHK教育	3 あいテレビ	4 あいテレビ	5 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7 NHK総合	8 テレビ愛媛	9 テレビ愛媛	10 南海テレビ	11 南海テレビ	12 広島テレビ
	新居浜	80	1 NHK総合	2 NHK総合	3 NHK教育	4 NHK教育	5 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7 南海テレビ	8 テレビ愛媛	9 テレビ愛媛	10 南海テレビ	11 あいテレビ	12 あいテレビ
	今治	81	1 NHK教育	2 NHK教育	3 あいテレビ	4 あいテレビ	5 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7 NHK総合	8 テレビ愛媛	9 南海テレビ	10 南海テレビ	11 広島テレビ	12 広島テレビ
高知	高知	82	1 NHK総合	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK教育	6 NHK教育	7 高知放送	8 高知放送	9 テレビ高知	10 テレビ高知	11 高知さんさんテレビ	12 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 九州朝日放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 テレビ西日本	9 テレビ西日本	10 TXN九州	11 TXN九州	12 福岡放送
	北九州	84	1 九州朝日放送	2 TXN九州	3 TXN九州	4 福岡放送	5 NHK総合	6 NHK総合	7 RKB毎日放送	8 RKB毎日放送	9 テレビ西日本	10 テレビ西日本	11 NHK教育	12 NHK教育
	久留米	85	1 九州朝日放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5 NHK教育	6 NHK教育	7 テレビ西日本	8 テレビ西日本	9 TXN九州	10 TXN九州	11 福岡放送	12 福岡放送
	大牟田	86	1 九州朝日放送	2 TXN九州	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5 NHK教育	6 NHK教育	7 テレビ西日本	8 テレビ西日本	9 福岡放送	10 福岡放送	11 福岡放送	12 福岡放送
佐賀	佐賀	87	1 TXN九州	2 サガテレビ	3 NHK教育	4 NHK総合	5 RKB毎日放送	6 福岡放送	7 九州朝日放送	8 テレビ西日本	9 NHK総合	10 NHK総合	11 熊本放送	12 熊本放送
長崎	長崎	88	1 NHK教育	2 NHK総合	3 NHK総合	4 長崎放送	5 長崎放送	6 テレビ長崎	7 テレビ長崎	8 長崎文化放送	9 長崎文化放送	10 長崎国際テレビ	11 長崎国際テレビ	12 長崎国際テレビ
	佐世保	89	1 NHK教育	2 NHK教育	3 長崎国際テレビ	4 長崎国際テレビ	5 長崎文化放送	6 長崎文化放送	7 NHK総合	8 NHK総合	9 長崎放送	10 長崎放送	11 テレビ長崎	12 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1 NHK教育	2 NHK教育	3 熊本朝日放送	4 熊本朝日放送	5 熊本県民テレビ	6 テレビ熊本	7 テレビ熊本	8 NHK総合	9 NHK総合	10 熊本放送	11 熊本放送	12 熊本放送
大分	大分	91	1 NHK教育	2 NHK総合	3 NHK総合	4 あいテレビ	5 大分テレビ	6 NHK総合	7 テレビ大分	8 テレビ愛媛	9 大分朝日放送	10 南海テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
宮崎	宮崎	92	1 NHK教育	2 NHK総合	3 NHK総合	4 宮崎放送	5 宮崎放送	6 NHK総合	7 NHK総合	8 NHK総合	9 宮崎放送	10 宮崎放送	11 NHK教育	12 NHK教育
	延岡	93	1 NHK教育	2 NHK教育	3 NHK総合	4 NHK総合	5 宮崎放送	6 宮崎放送	7 テレビ宮崎	8 テレビ宮崎	9 NHK総合	10 NHK総合	11 NHK教育	12 NHK教育
鹿児島	鹿児島	94	1 南日本放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK教育	5 NHK教育	6 鹿児島放送	7 鹿児島放送	8 鹿児島テレビ	9 鹿児島テレビ	10 鹿児島テレビ	11 鹿児島読売テレビ	12 鹿児島読売テレビ
	阿久根	95	1 鹿児島読売テレビ	2 鹿児島読売テレビ	3 鹿児島放送	4 鹿児島放送	5 鹿児島読売テレビ	6 鹿児島読売テレビ	7 NHK総合	8 NHK総合	9 南日本放送	10 南日本放送	11 NHK教育	12 NHK教育
沖縄	那覇	96	1 NHK総合	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK総合	6 NHK総合	7 沖縄テレビ	8 琉球朝日放送	9 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
工場出荷設定	--	--	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(マニュアルメモリー)

テレビの受信チャンネルを変更したいときや、チャンネルの順番を変えたいときにチャンネルをあわせ直すことができます。普段、よくご使用される受信エリアで、チャンネルの順番を新聞の番組表などにあわせておくと便利です。

リモコン

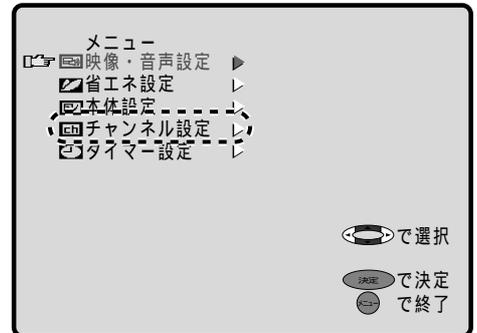


おしらせ

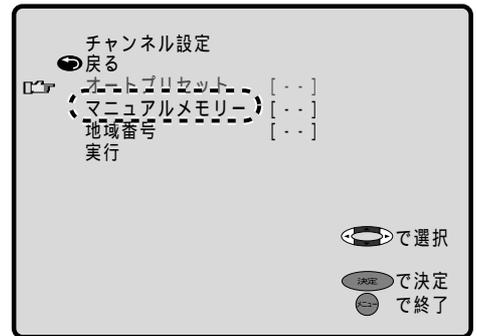
- 本体の電源スイッチを「切」にしても設定されたチャンネルは記憶されています。
- マニュアルメモリー機能実行中に他の操作を行うときは、メニューボタンを押し、テレビモードに戻してから操作してください。
- テレビモード以外でチャンネル設定を選択すると、テレビモードに切り替わります。
- すべて「---」で実行すると、マニュアルメモリーの設定画面になります。

[例]選局番号「5」にUHF放送「42」チャンネルを設定する

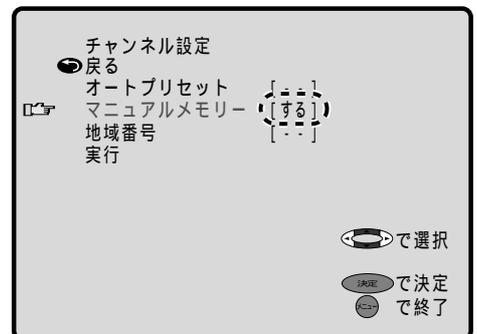
1 を押し、メニュー画面を表示する



2 で「チャンネル設定」を選び、 を押す

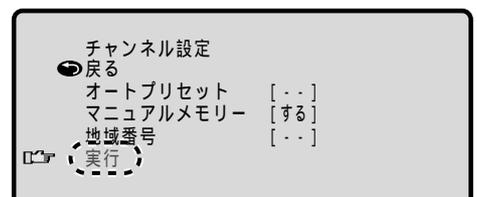


3 で「マニュアルメモリー」を選び、 を押す



4 で「する」に設定し、 を押す

5 で「実行」を選び、 を押す



アンテナの接続とチャンネルの設定

2 地域番号でチャンネル設定する(つぎ)
3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(マニュアルメモリー)

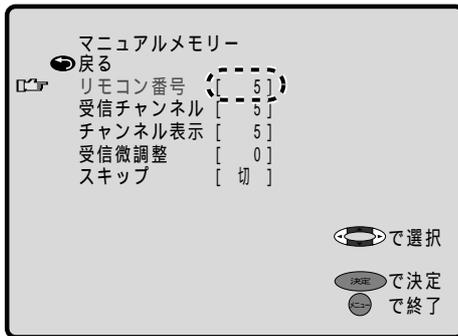
3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(マニュアルメモリー)つづき

6

△ ▽ で「リモコン番号」を選び、決定 を押す

7

◀ ▶ で「5」を表示して、決定 を押す

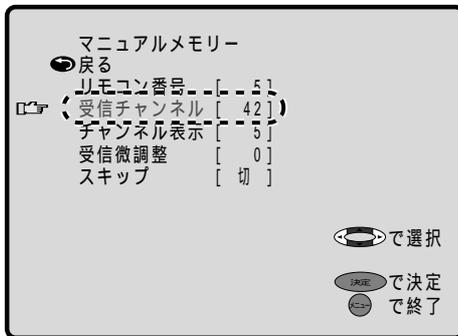


8

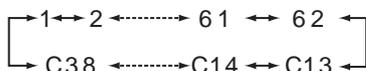
△ ▽ で「受信チャンネル」を選び、決定 を押す

9

◀ ▶ で「42」を表示して、決定 を押す



- しばらく ◀ ▶ を押し続けると、受信できるチャンネルをさがして停止するまで自動的に飛ばします。受信できるチャンネルがないときは元に戻ったところで停止します。飛ばしている途中で再度 ◀ ▶ を押すと、その時点で停止します。
- CATVチャンネルをリモコン番号で選択したときは、受信チャンネルとチャンネル表示の項目は表示されません。
- ◀ ▶ で次のように変化します。



10

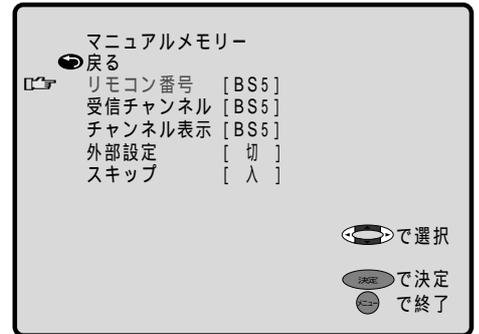
設定終了後、メニュー を押す

- ひきつづき設定する場合は、手順6～9を繰り返してください。

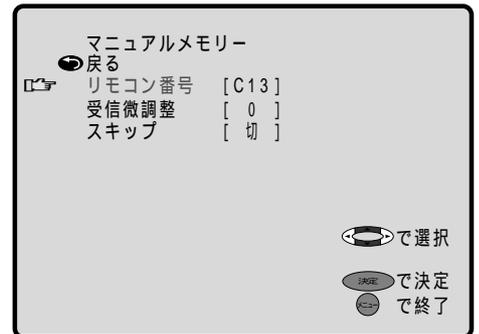
マニュアルメモリー画面表示

マニュアルメモリー画面はチャンネルの種類により異なります。

BSチャンネル選局時



CATVチャンネル選局時

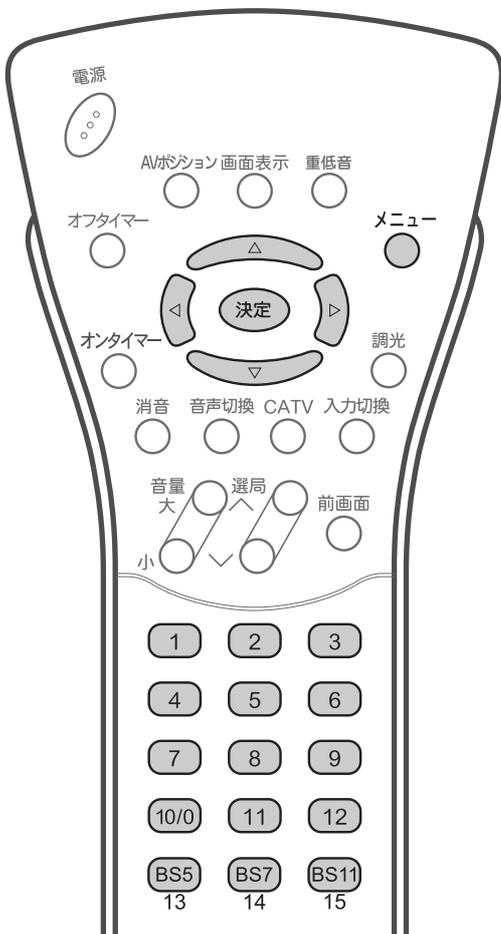


受信状態を微調整する

受信微調整について

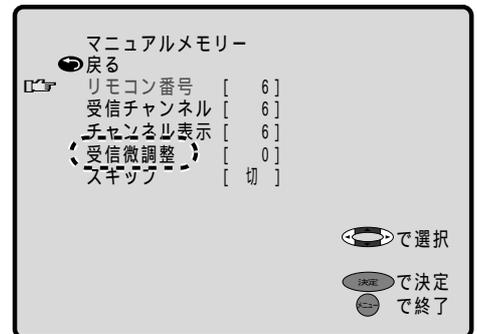
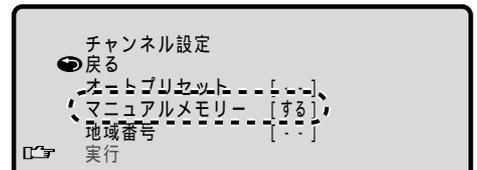
受信チャンネルによっては、受信周波数を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

リモコン

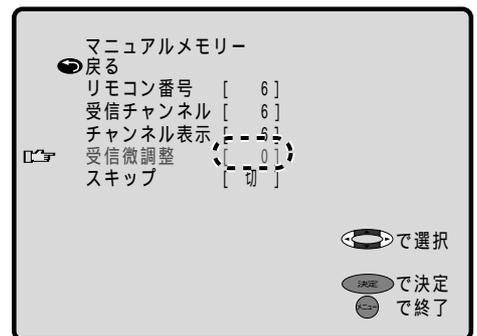


(例) テレビチャンネル6を微調整する

- 1 -1 テレビチャンネル(6)を押し、「6」チャンネルを選ぶ
- 2 61ページの手順1～5までを実行し、マニュアルメモリー画面を表示する



- 2 上下の方向キーで「受信微調整」を選び、決定を押す



- 3 左右の方向キーで最良の映像に調整する。

調整値が-80～0～+80の範囲で変化します。

- 受信微調整設定中やスキップを「入」に設定中に受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に、スキップは「切」に自動で切り替わります。また、スキップを「入」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「切」に切り替わります。
- BSチャンネルは、受信微調整はありません。

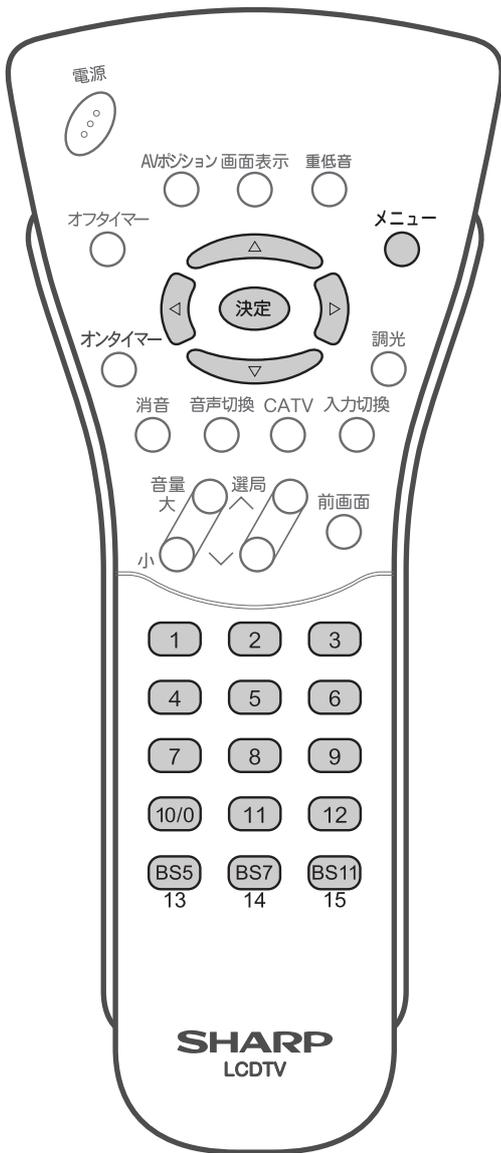
アンテナの接続とチャンネルの設定

1局ずつチャンネルを選んで設定する(マニュアルメモリーモード)

放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)

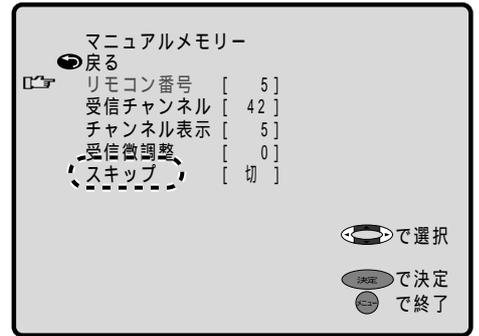
あらかじめチャンネルスキップを設定しておく、選局ボタンを押したときに、放送のないチャンネル(空きチャンネル)を飛び越して選局できます。

リモコン



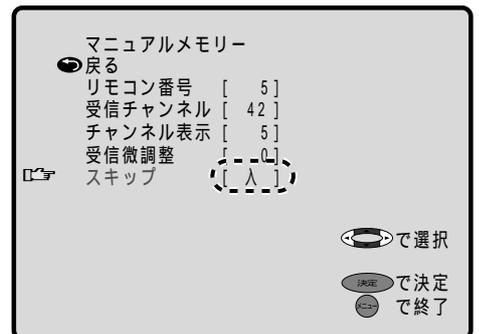
[例]選局番号「5」をスキップするとき

1 61ページの手順1～5までを実行し、マニュアルメモリー画面を表示させる



2 で「スキップ」を選び、 を押す

3 で「入」に設定し、 を押す



4 設定終了後 を押す
・テレビ受信状態になります。

おしらせ

- ご使用後、本体の電源スイッチを「切」にしても設定したスキップは記憶されています。
- CATVチャンネルC13～C38は工場出荷時、スキップ「入」に設定されています。
- すべてのチャンネルにスキップを設定することはできません。

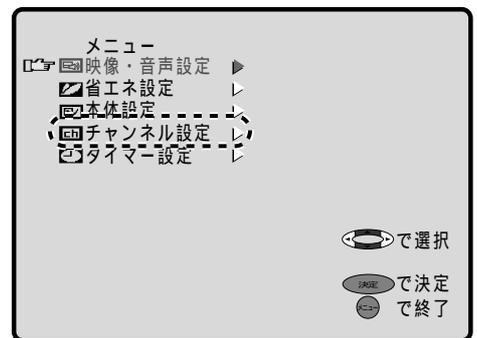
画面に表示するチャンネル表示を切換える

画面に表示されるチャンネル表示を選ぶことができます。
工場出荷時は、リモコン番号と同じ数字に設定されています。

[例]表示番号「3」を49に変更する

1 リモコン番号 **3** を押し、「3」を表示する

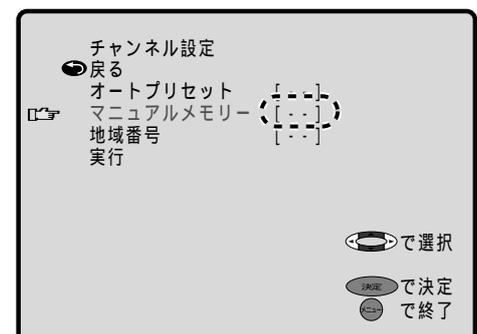
2  を押し、メニュー画面を表示する



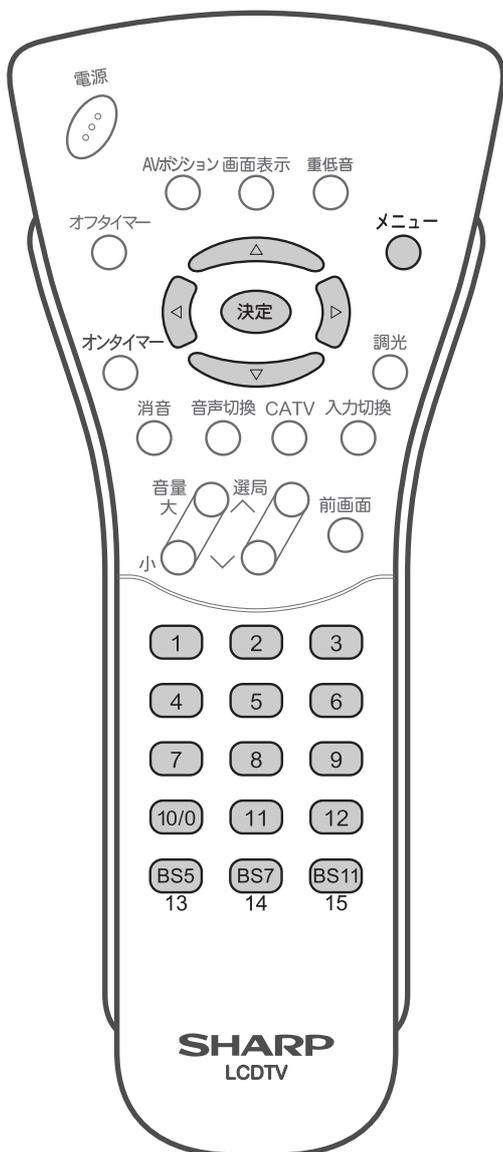
3   で「チャンネル設定」を選び、
 を押す



4   で「マニュアルメモリー」を選び、
 を押す



リモコン

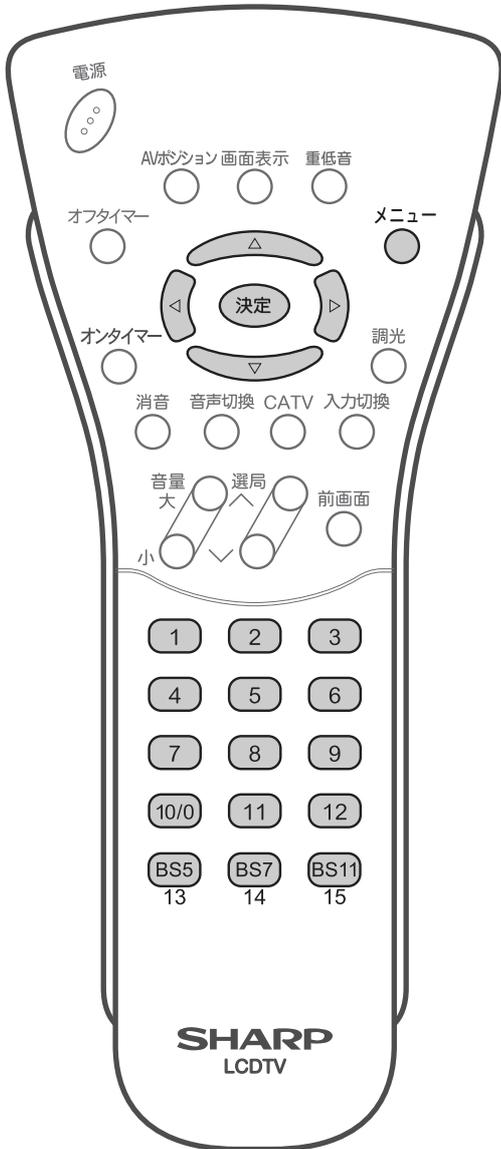


アンテナの接続とチャンネルの設定

放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)画面に表示するチャンネル表示を切換える

画面に表示するチャンネル表示を切換える(つづき)

リモコン

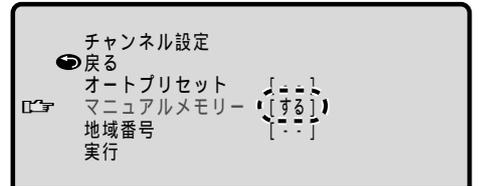


おしらせ

- リモコン番号が1～15の場合は、 を押すと、次のように設定できます。
C38 ↔ 1 ↔ 2 ↔ 3 …… 98 ↔ 99 ↔ BS1 ↔ BS3 ……
… ↔ BS13 ↔ BS15 ↔ C13 ↔ C14 …… C37 ↔ C38 ↔ 1
- リモコン番号がBS1～BS15の場合は、次のように設定できます。
BS1 ↔ BS3 …… BS13 ↔ BS15
- リモコン番号がC13～C38の場合は、設定できません。

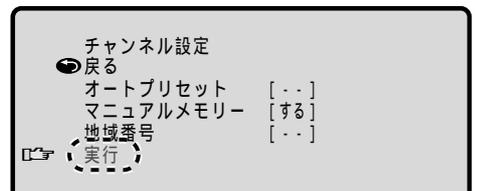
5

で「する」に設定し、 を押す



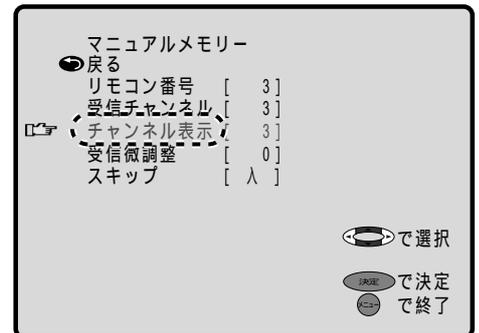
6

で「実行」を選び、 を押す



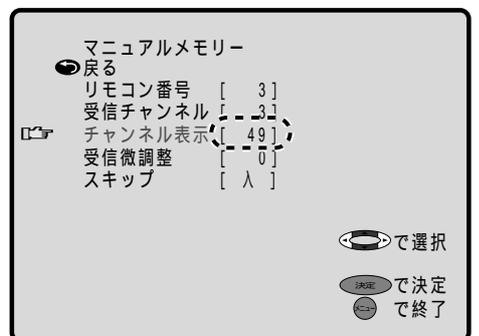
7

で「チャンネル表示」を選び、 を押す



8

で「49」に設定し、 を押す



9

設定終了後 を押す

- リモコン番号 を押すと、画面表示が49になります。

その他のチャンネル設定

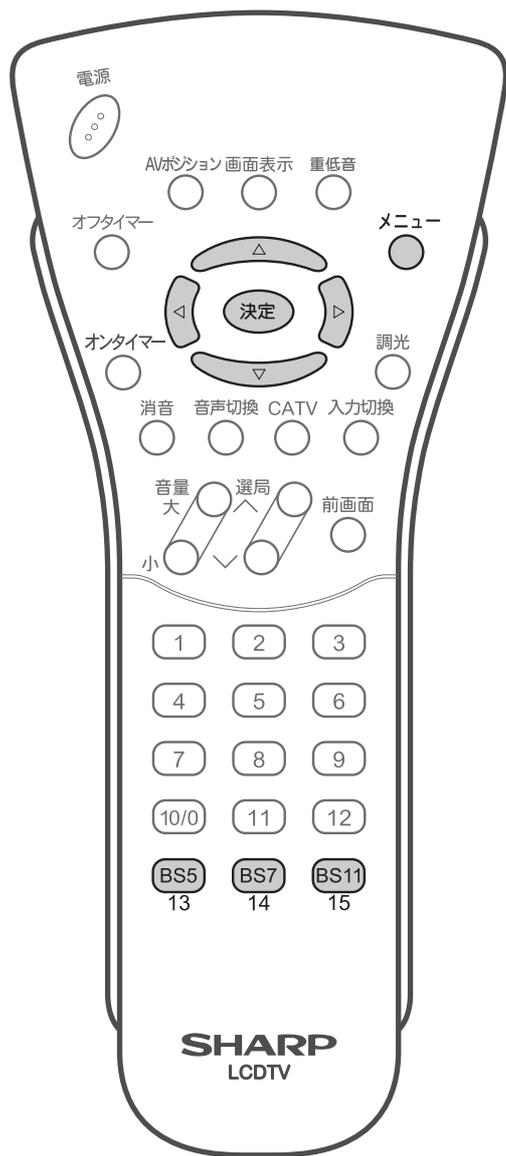
BS外部チャンネルを設定する

WOWOWのBSデコーダーをビデオ2/デコ-ダ-端子に接続するときに必要な設定です。

工場出荷時、WOWOWのBS5チャンネルがBS外部チャンネルに設定されています。

BSチャンネルを変更したときなどに、BS外部チャンネルの再設定をおこなってください。

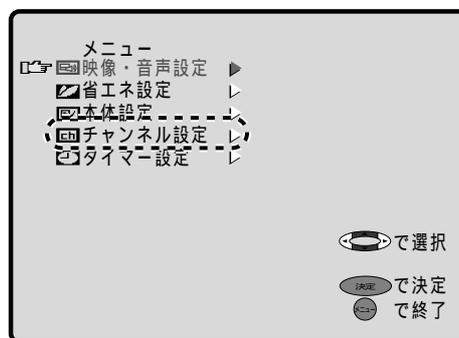
リモコン



[例] BS11チャンネルをBS外部チャンネルに設定する

1 リモコンの **BS11** を押す

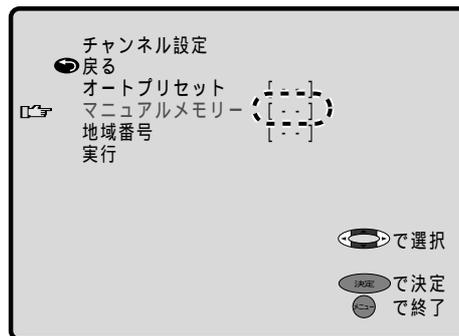
2 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



3 **決定** を押し、**チャンネル設定** を選ぶ



4 **決定** を押し、**マニュアルメモリー** を選ぶ

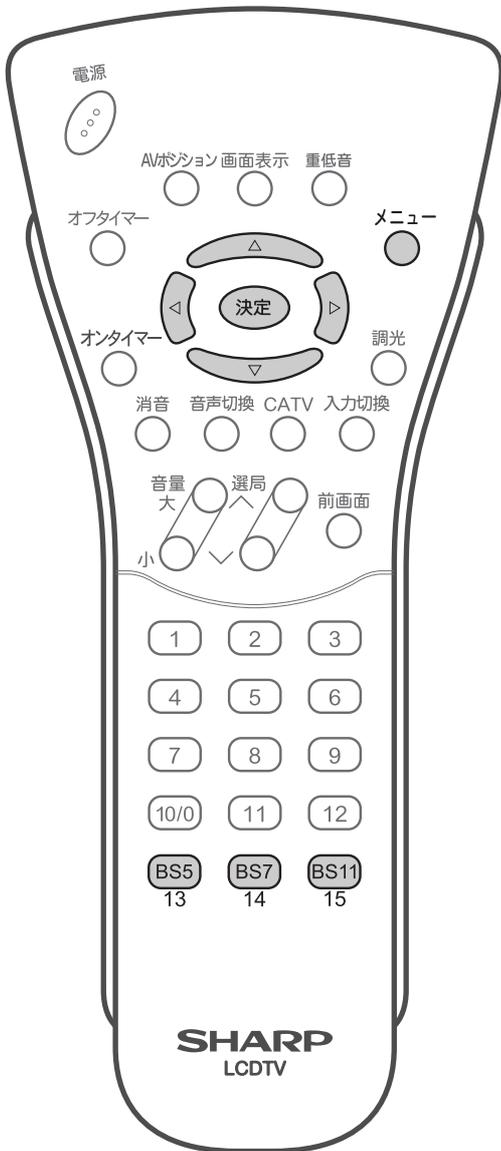


アンテナの接続とチャンネルの設定

画面に表示するチャンネル表示を切換える(つづき)

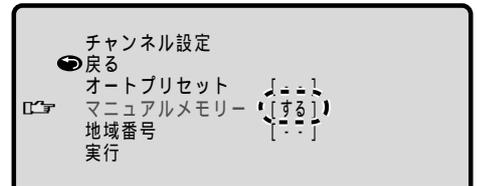
その他のチャンネル設定(つづき)

リモコン



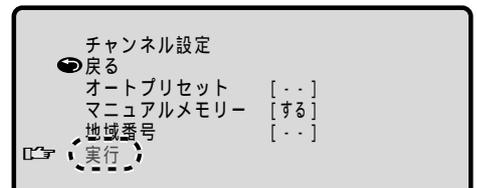
5

◀▶ で「する」に設定し、決定 を押す



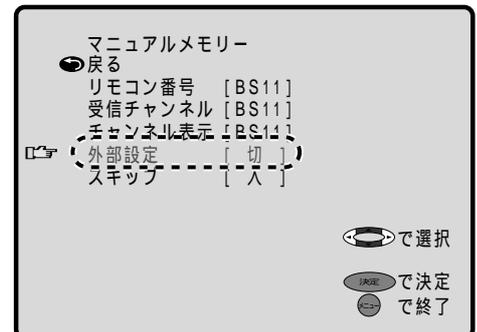
6

▲▼ で「実行」を選び、決定 を押す



7

-1 ▲▼ で「外部設定」を選び、決定 を押す



-2 ◀▶ で「入」に設定し、決定 を押す

8

設定終了後 ^{メニュー} ○ を押す

「外部設定」を解除するとき

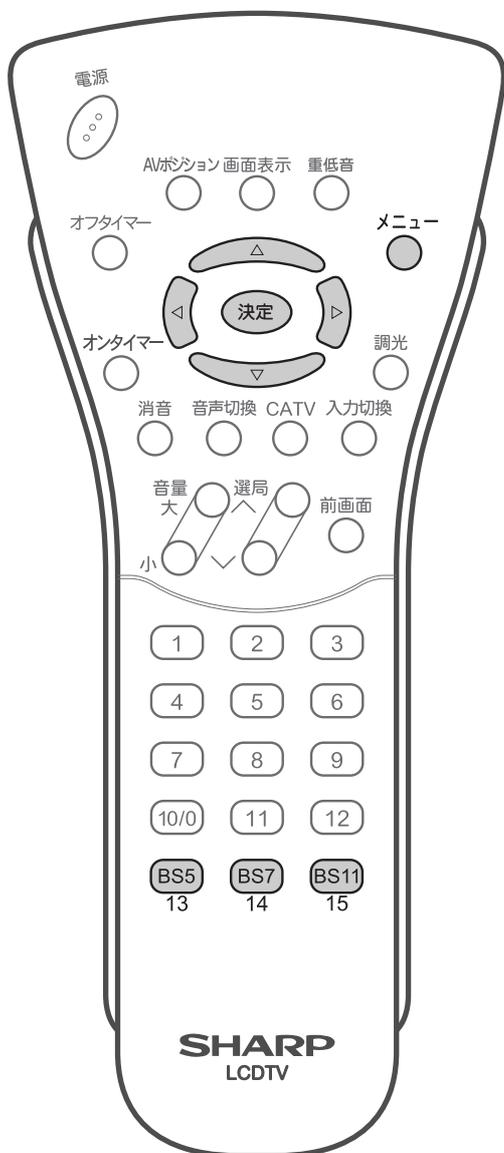
手順7-2の操作で、「切」を選んでください。

リモコンボタン設定

リモコンボタンBS5、7、11にBSチャンネルを割り当てるか、テレビチャンネルを割り当てるかの設定ができます。

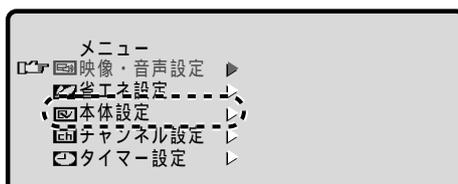
工場出荷時は、BSチャンネルに設定されています。

リモコン

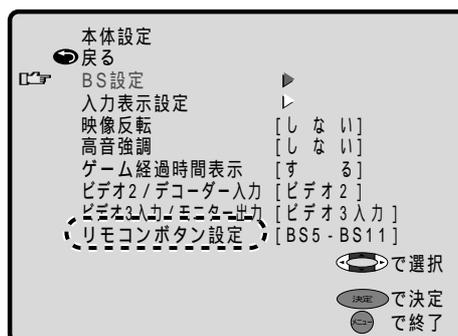


[例]リモコンボタンBS5,7,11にテレビチャンネルを割り当てる

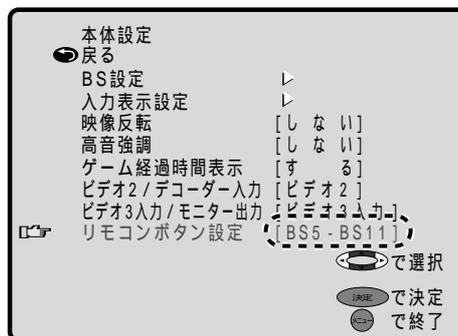
1 を押し、メニュー画面を表示する



2 で「本体設定」を選び、 を押す



3 で「リモコンボタン設定」を選び、 を押す



アンテナの接続とチャンネルの設定

その他のチャンネル設定(つづき)

その他のチャンネル設定(つづき)

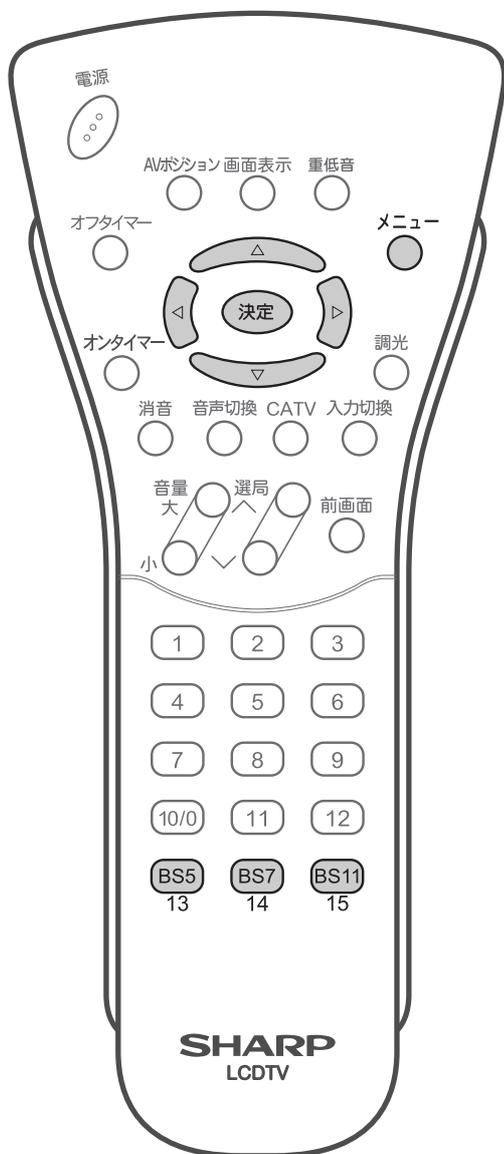
リモコン

4

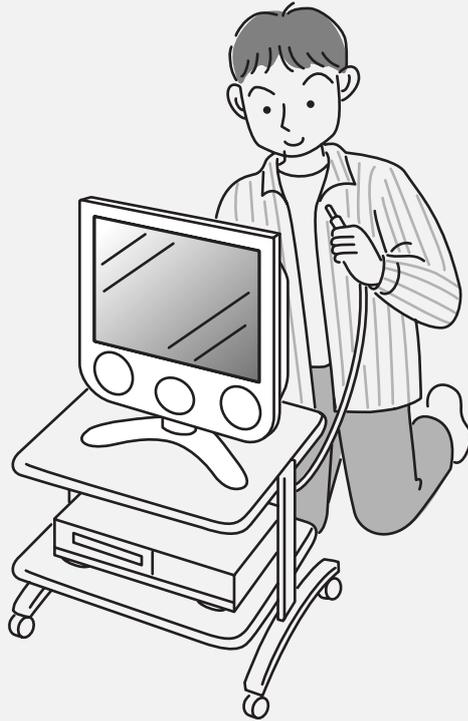
◀▶ で「13-15」に設定し、決定 を押す

5

設定終了後、^{メニュー} を押す



外部機器の接続



外部機器を接続する	72
DVDプレーヤーやBSデジタルチューナーを接続する(D1映像入力)	74
ビデオやゲーム機を接続する(ビデオ1/2/3入力)	75
映像や音声をモニター出力する	76
モニター出力を設定する	77
外部機器の再生映像などを見る	78
地上放送を見ながらBS放送を録画する	79
WOWOWやSt.GIGA放送を楽しむ	81
AVワイヤレス伝送受光部取付け台の取付け方	83

外部機器を接続する

本体背面にある端子に、ビデオカセットデッキやDVDプレーヤー、BSデジタルチューナーなどを接続して、映像や音声を楽しむことができます。

外部機器を接続するときは、本機および接続する外部機器を保護するためにそれぞれの電源を「切」にしてください。

ケーブルは、市販のものをお求めください。

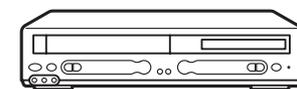
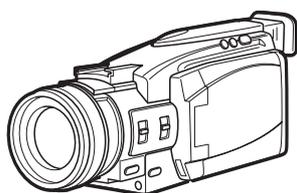
映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。

映像入力端子/音声入力端子には、映像/音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。

「ビデオ1入力」側の映像入力端子とS映像入力端子は、S映像端子優先の共通接続です。両端子とも接続すると、「ビデオ1」選択時の画面はS映像入力端子からのものになります。

映像入力端子からの映像をご覧になるときは、S映像入力端子になにも接続しないでください。接続する機器の使用方法や接続についてくわしくは、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。



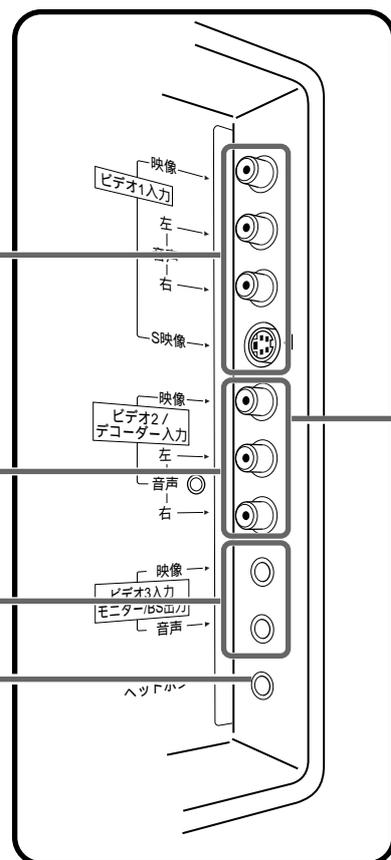
DVDプレーヤー
ビデオカメラ
ビデオカセットレコーダーなど

ビデオ1入力端子 **75**

ビデオ2入力/
デコーダー入力端子 **81**
ビデオ2入力は
デコーダー入力に
変更できます

ビデオ3入力/
モニター/BS出力端子 **76**
ビデオ3入力は
モニター出力やBS出力に
変更できます

ヘッドホン端子 **46**

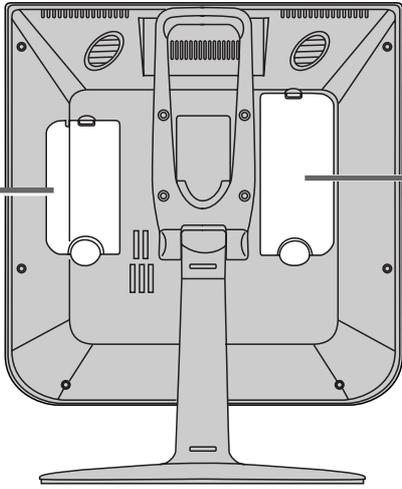


ビデオ3入力/モニター/BS出力端子の出力信号

設定	モニター出力の音声信号
出力/音声固定	固定音量が出力されます。
出力/音声可変	モニター出力からの音量が可変調整できます。
出力/BS固定	設定したBSチャンネルに固定されます。

D1端子、S映像端子からの映像入力信号は、モニター出力されません。

本体(背面)



ご注意

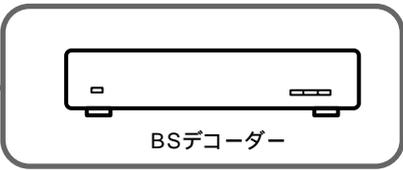
• 本機はアナログハイビジョンのMUSE-NTSCコンバーターは接続できません。

BSデジタル受信機

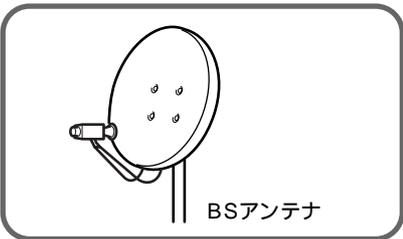


BSデジタルチューナー

ビデオ2/デコーダー 75
入力

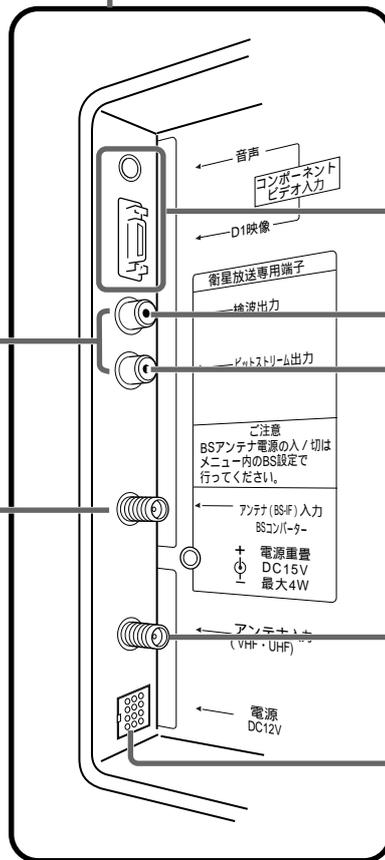


BSデコーダー



BSアンテナ

BSアンテナ入力 49



Dコンポーネント 74
ビデオ入力端子

検波出力端子 81

ビットストリーム 81
出力端子

U/V/CATV 48
アンテナ入力

電源入力 15

電源
LC-13C3/15C3(DC12V)
LC-20C3(DC13V)

外部機器を接続する

外部機器の接続

お知らせ

接続時のご注意

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、雑音などの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードをひっぱらずにプラグを持って抜き取ってください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
- 接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。

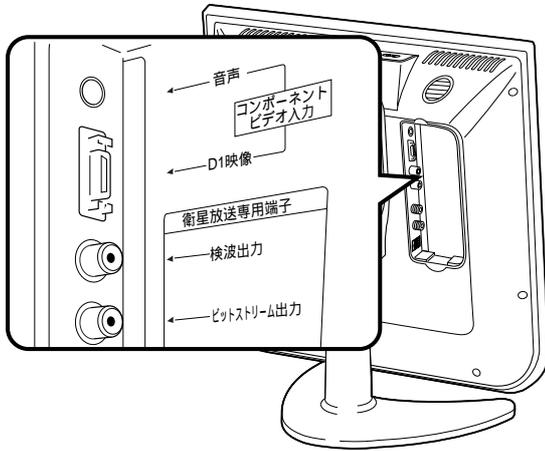
外部機器を接続する(つづき)

DVDプレーヤーやBSデジタルチューナーを接続する(D1映像入力)

コンポーネントビデオ端子付き機器の場合

・ミニプラグについて
ミニプラグは市販のストレートタイプのミニプラグをご使用ください。
L字形のプラグの場合、カバーが閉まらないことがあります。

本体(背面)



3.5ステレオミニプラグ

D1映像入力端子へ

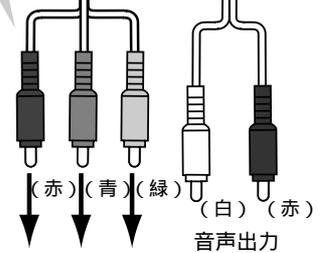
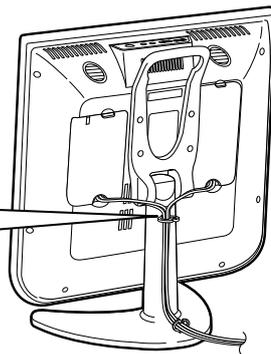
コンポーネント映像変換用D端子ケーブル(市販品)

コンポーネントビデオ端子へ

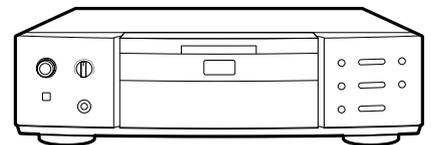
音声ケーブル(市販品)

- 各端子に接続したケーブルは、付属のケーブルクランプで固定してください。

ケーブルクランプ取付位置



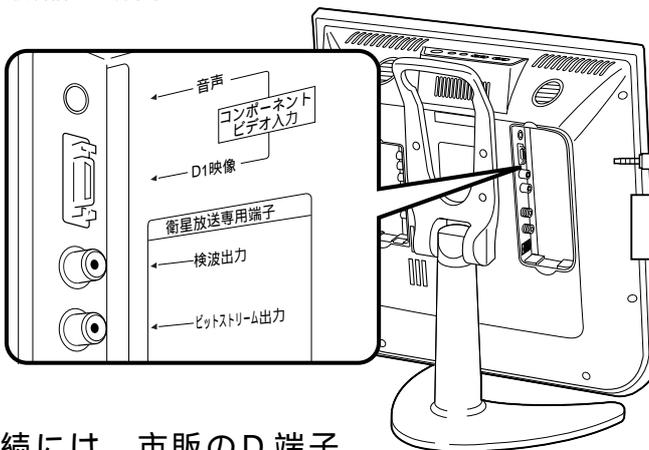
音声出力



・ミニプラグについて
ミニプラグは市販のストレートタイプのミニプラグをご使用ください。
L字形のプラグの場合、カバーが閉まらないことがあります。

D端子付き機器の場合

本体(背面)



3.5ステレオミニプラグ

D端子ケーブル(市販品)

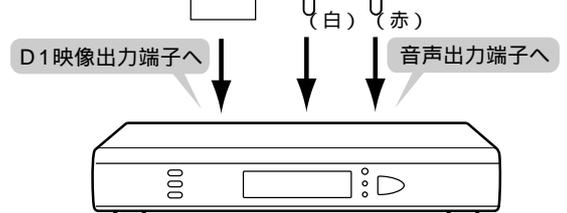
D1映像入力端子へ

音声ケーブル(市販品)

機器の接続には、市販のD端子ケーブル等が必要です。

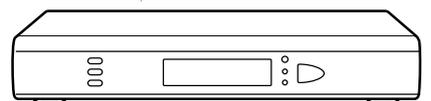
おしらせ

- D1映像入力端子は、525i(インターレス/地上放送画質)フォーマットのBSデジタル放送に対応しています。
- 本機ではハイビジョンのような高精細映像は、得られません。525iなどは、有効走査線数であらわした別称です。
- Dコンポーネント入力端子からの映像は、モニター出力から出力されません。

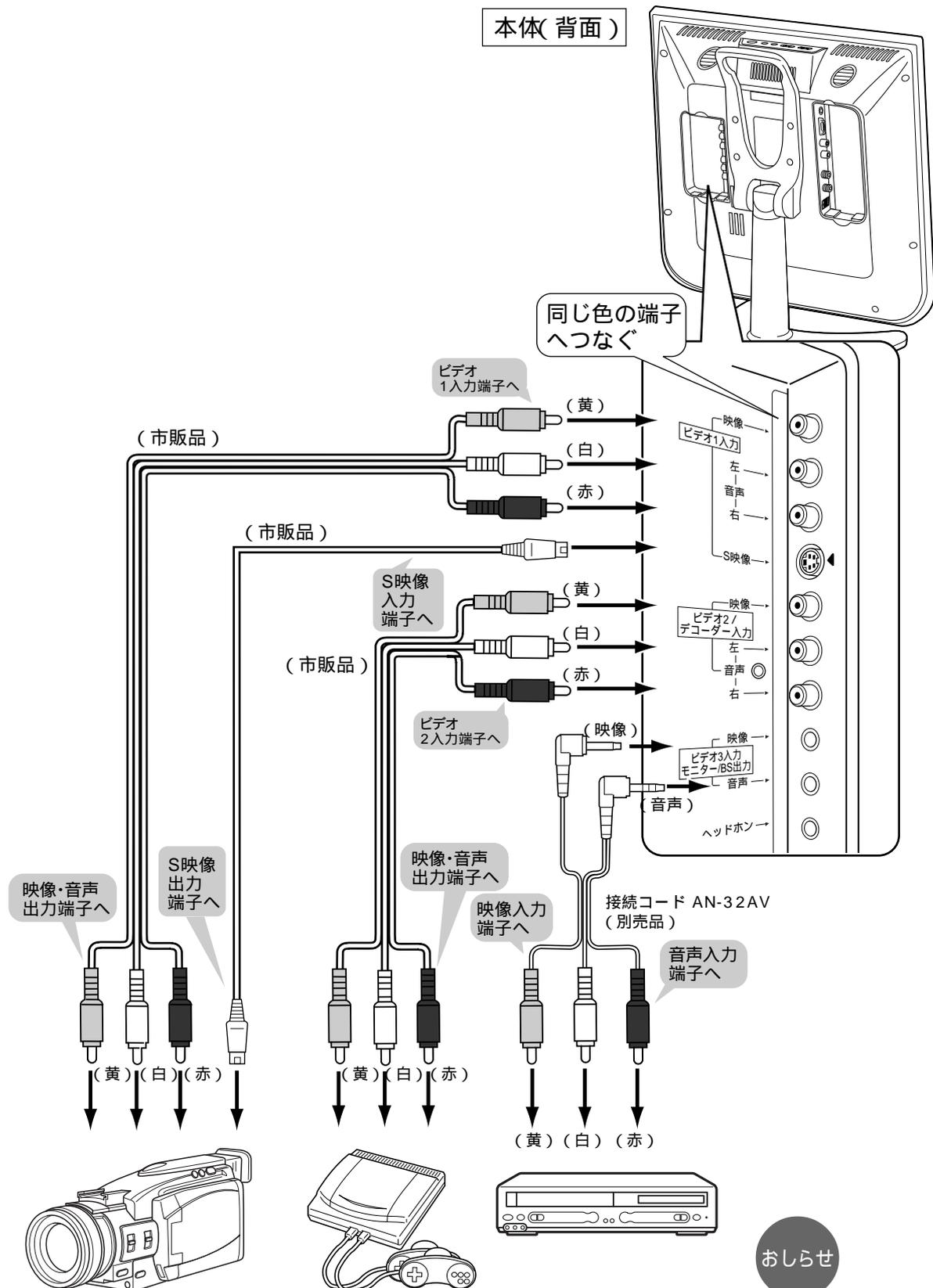


D1映像出力端子へ

音声出力端子へ



ビデオやゲーム機を接続する(ビデオ1/2/3入力)



外部機器を接続する(つなぎ)

外部機器の接続

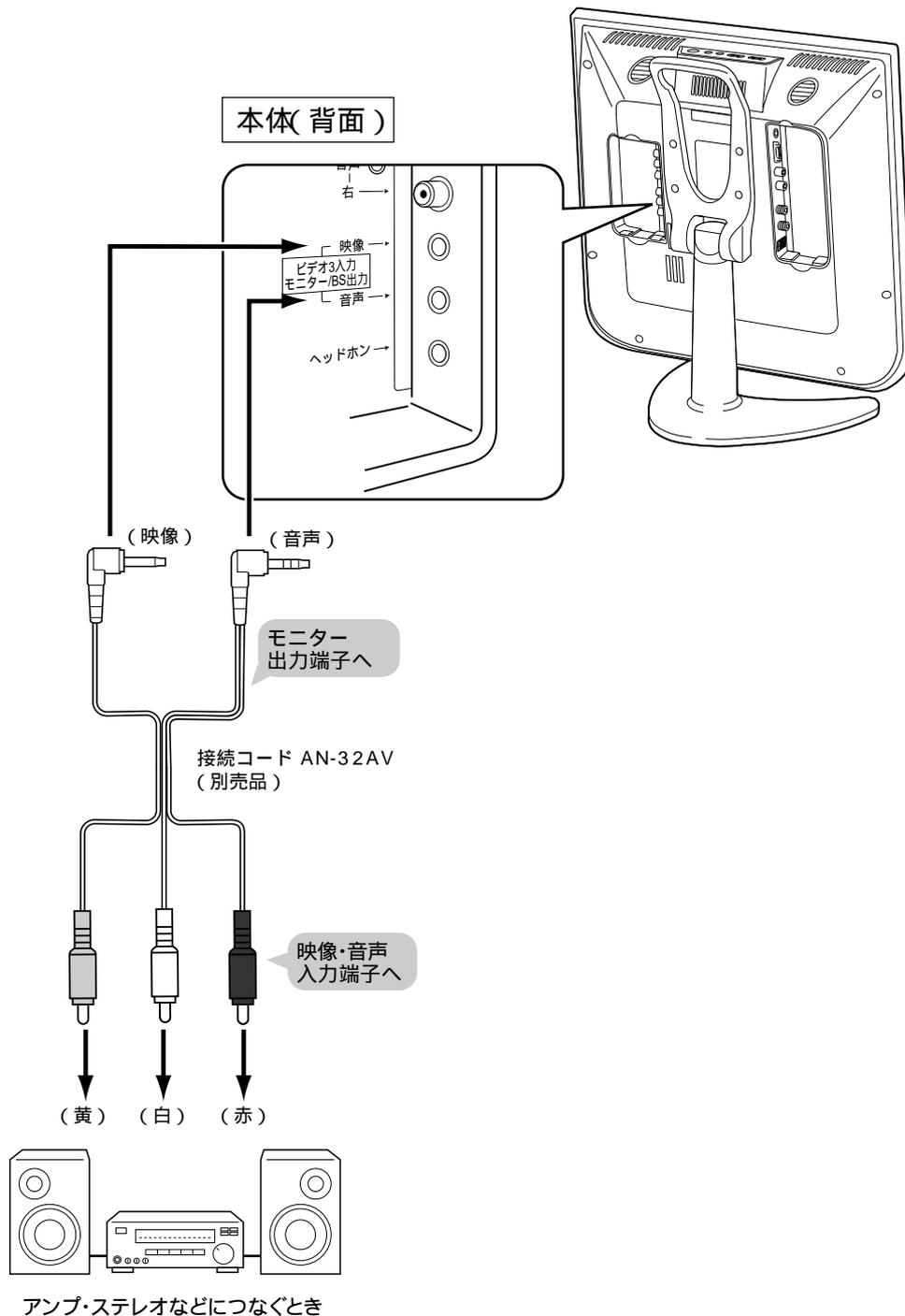
おしらせ

- 本機のビデオ1入力で、映像入力とS映像入力を同時に接続したときは、S映像入力が優先されます。

外部機器を接続する(つづき)

映像や音声をモニター出力する

本機のモニター出力端子から、本機で楽しんでいる映像と音声を出力することができます。



おしらせ

•あなたが録画、録音したものは個人で楽しむなどの他は、著作権者に無断で使用できません。

モニター出力機能について

本機で受信しているテレビの映像と音声を、ビデオ3入力/モニター出力端子から出力することができます。

なお、S映像入力、コンポーネントビデオ入力からの映像は、モニター出力されません。

・出力/音声固定に設定する

.. モニター出力から固定音量が出力されます。

・出力/音声可変に設定する

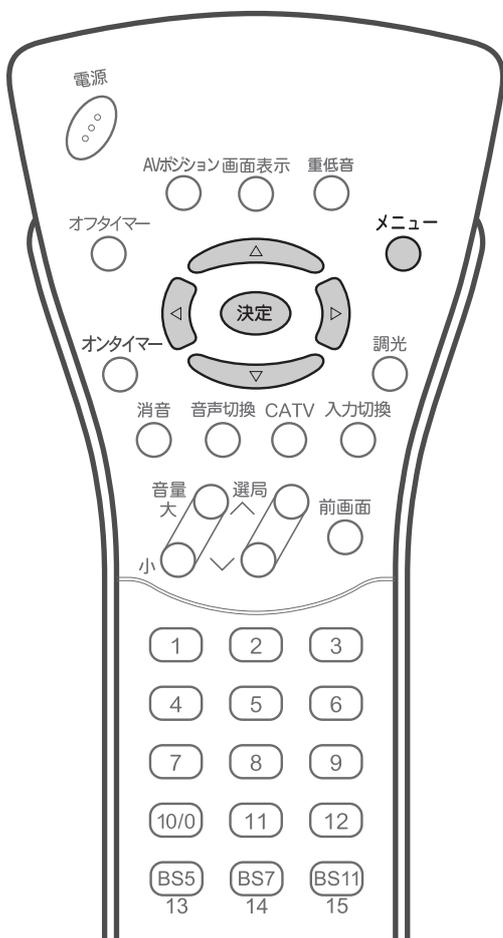
.. モニター出力からの音量が0～60までの範囲で調整できます。なお、スピーカーからの音は出力されなくなります。

・出力/BS固定に設定する

.. 指定したBSチャンネルに固定されます。

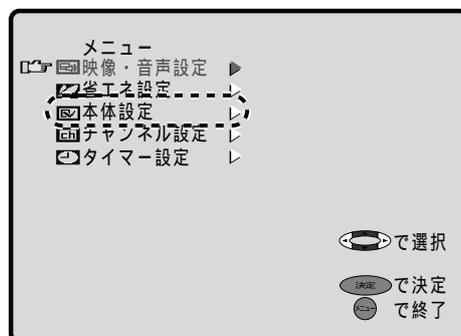
ビデオ3入力を「モニター出力」に設定しているときは、ビデオ3は表示されません。

リモコン

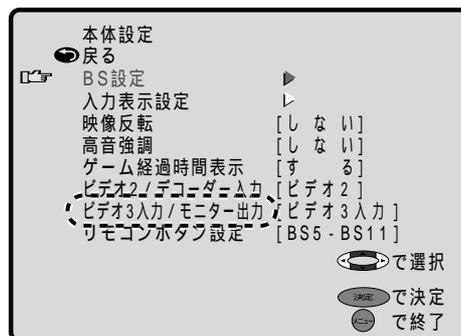


モニター出力を設定する

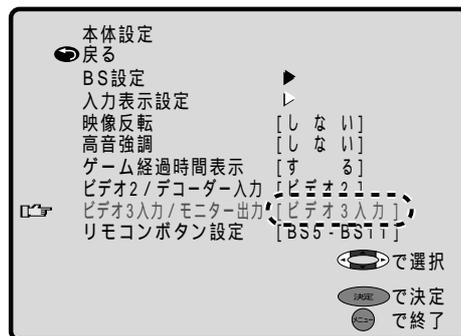
1 を押し、メニュー画面を表示する



2 で「本体設定」を選び、 を押す



3 で「ビデオ3入力/モニター出力」を選び、 を押す

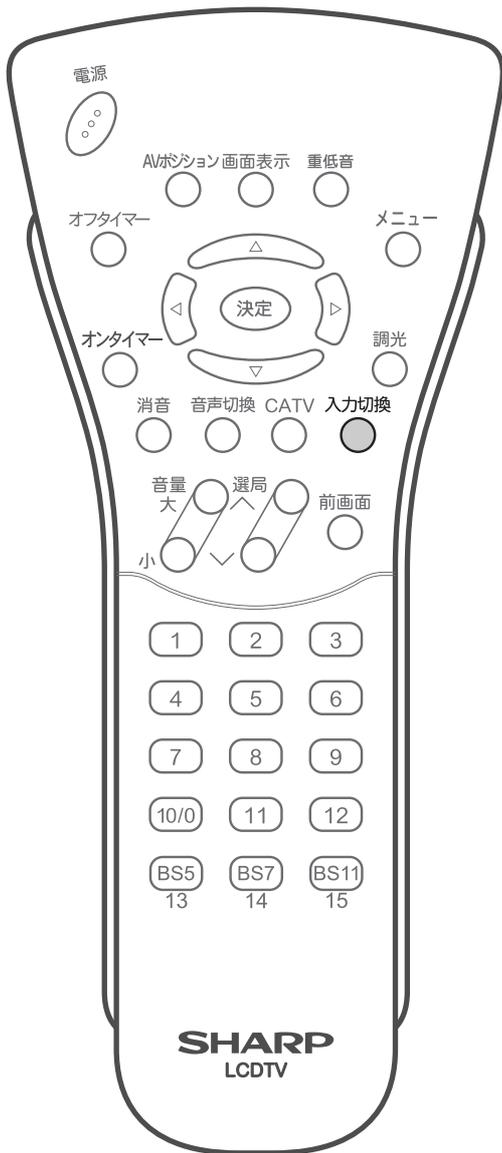


4 で「出力/音声固定」または「出力/音声可変」に設定し、 を押す

5 設定終了後、 を押す

外部機器の再生映像などを見る

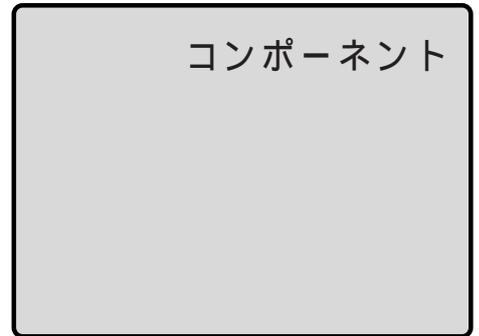
リモコン



1

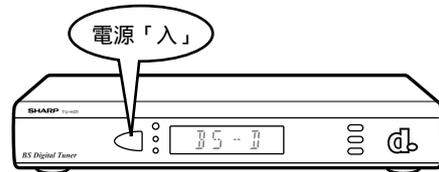
入力切換 を押し、接続しているビデオ入力を選ぶ

(例)



2

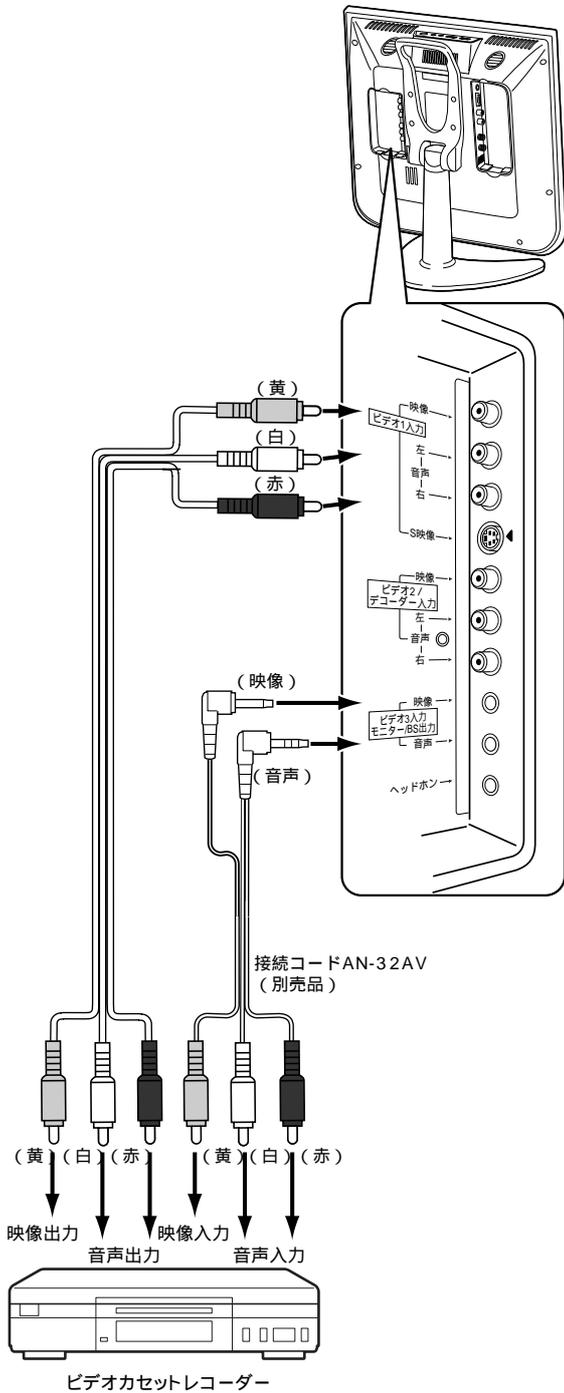
外部機器の電源を入れる



・操作のしかたについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

地上放送を見ながらBS放送を録画する

BS固定機能を使うと、地上放送を見ながら、BS放送を録画することができます。



[例] 6チャンネルを見ながら『BS7』を録画する

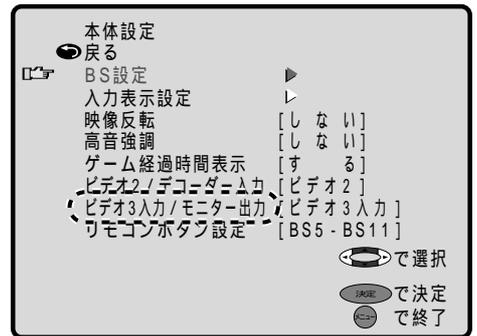
1 リモコンの **BS7** を押す



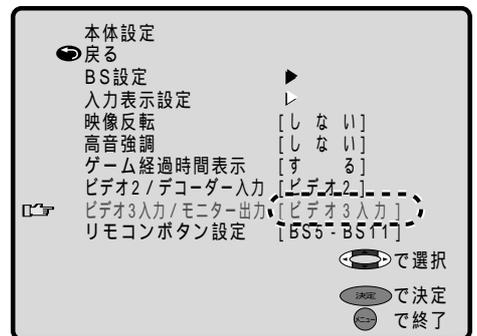
2 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



3 **↑** **↓** で「**本体設定**」を選び、**決定** を押す



4 **↑** **↓** で「**ビデオ3入力/モニター出力**」を選び、**決定** を押す



5 **←** **→** で「**出力/BS固定**」に設定し、**決定** を押す

ビデオ3入力 ↔ 出力/音声固定 ↔ 出力/音声可変 ↔ 出力/BS固定

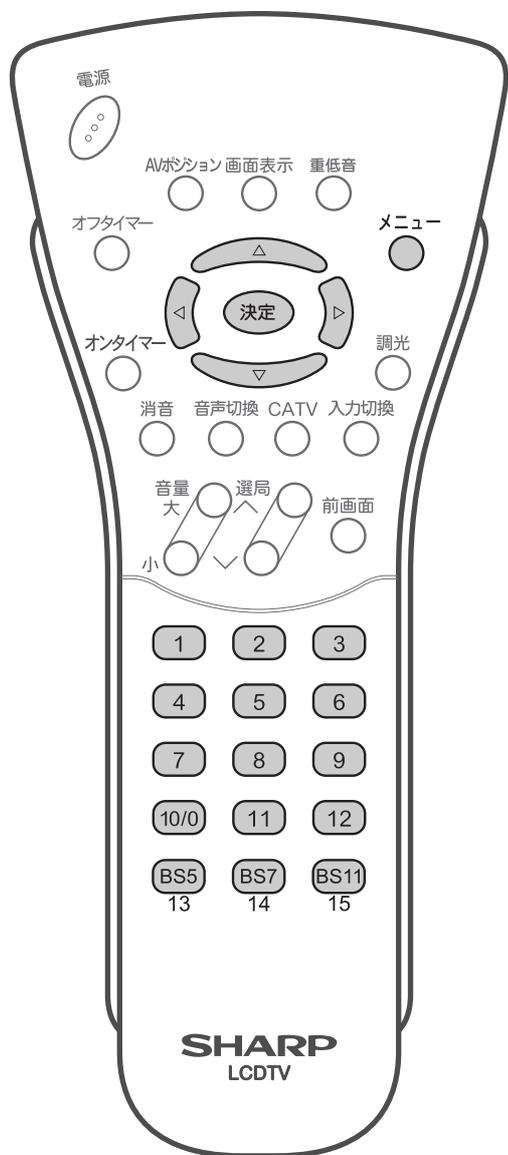
6 設定終了後、**メニュー** を押す

外部機器の再生映像などを見る
地上放送を見ながらBS放送を録画する

外部機器の接続

地上放送を見ながらBS放送を録画する(つづき)

リモコン



7 ビデオを外部入力に切換え、「録画」状態にする

8 リモコンのチャンネルボタン(6)を押す

留守録またはタイマー予約するとき

1 ビデオで外部入力の録画予約をします。

2 録画したいBS放送を選び、BS固定にします。

3 リモコンでテレビの電源を切ります。
(電源ランプが橙色に点灯し、ビデオ3入力/モニター/BS出力からBS固定したチャンネルの信号が出力されません。)

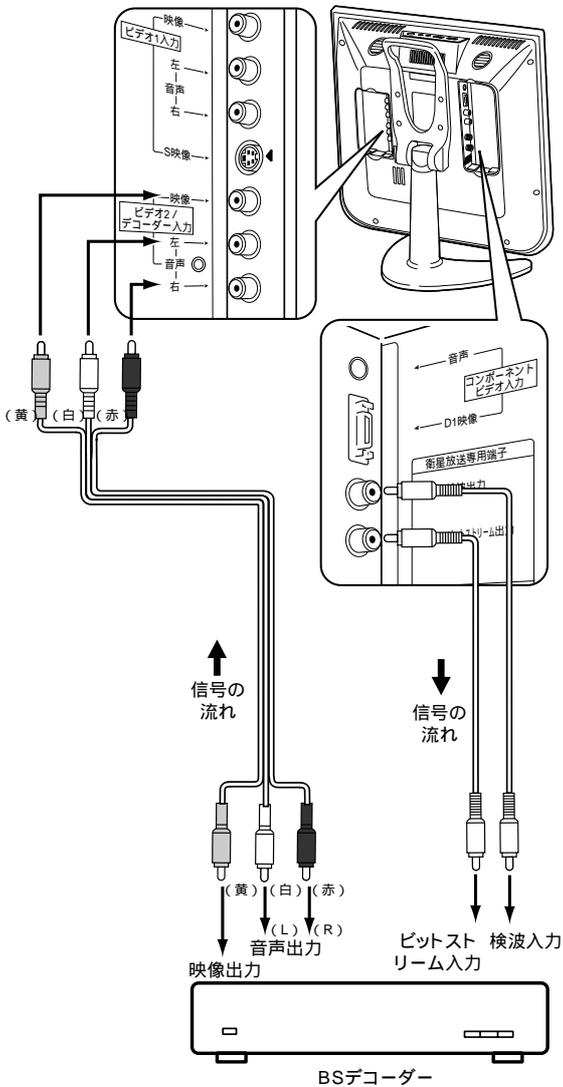
おしらせ

- BS固定中は、BSチャンネル以外での「ビデオ3入力/モニター出力」の選択はできません。
- 「出力/BS固定」に設定中は、二重音声放送時に「メインサブ」に固定されます。
- BS固定中は、選局ボタンでBS固定チャンネル以外のBSチャンネルは選べません。(スキップします。)
- BS固定したチャンネルはマニュアルメモリーのスキップ「入」に設定されていても、スキップはされません。
- 「出力/BS固定」設定中はマニュアルメモリーの「受信チャンネル」外部設定は選択できません。
- 「出力/BS固定」設定中の音声出力は固定の音声となります。
- オンタイマーのチャンネルをあるBSチャンネルボタンに設定している場合、そのBSチャンネル以外は「BS固定」にできません。

WOWOWやSt.GIGA放送を楽しむ

WOWOWやSt.GIGAの有料放送を視聴するには、各放送局との受信契約とBSデコーダーが必要です。

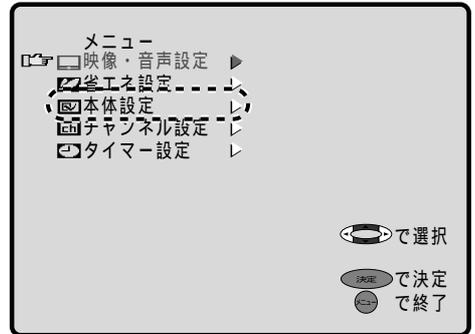
ビデオ2入力をデコーダーに切換える



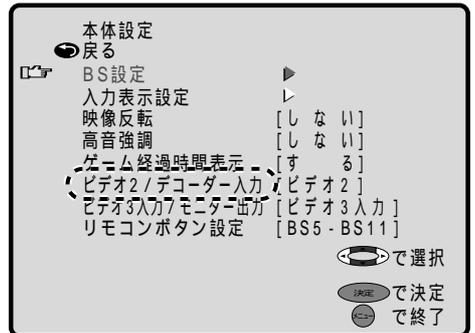
おしらせ

・ビデオ2入力をデコーダーに切換えると、入力切換えしたとき、ビデオ2は選択(表示)できません。

1 ^{メニュー} を押し、メニュー画面を表示する



2 ^す で「本体設定」を選び、「決定」を押す



3 ^す で「ビデオ2/デコーダー入力」を選び、「決定」を押す



4 ^す で「デコーダー」に設定し、「決定」を押す

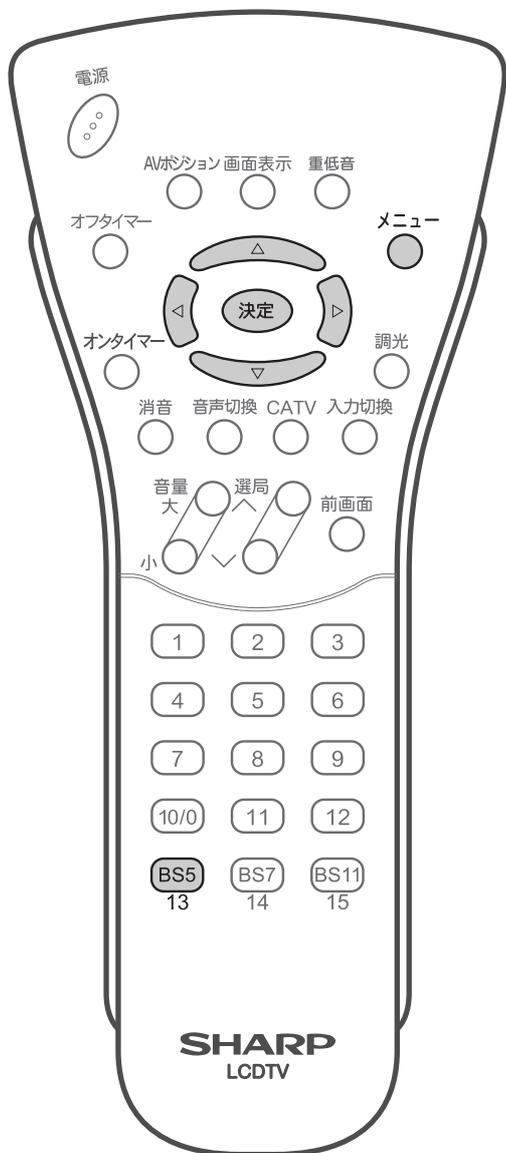
5 設定終了後、^{メニュー} を押す

地上放送を見ながらBS放送を録画する(つづき)
WOWOWやSt.GIGA放送を楽しむ

外部機器の接続

WOWOWやSt.GIGA放送を楽しむ(つづき)

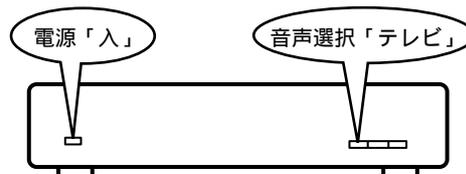
リモコン



6 リモコンの **BS5**₁₃ を押す



7 BSデコーダーの電源を入れ、音声選択を「テレビ」にする



St.GIGA放送を聞くには

BSデコーダーの音声選択を「独立」にする

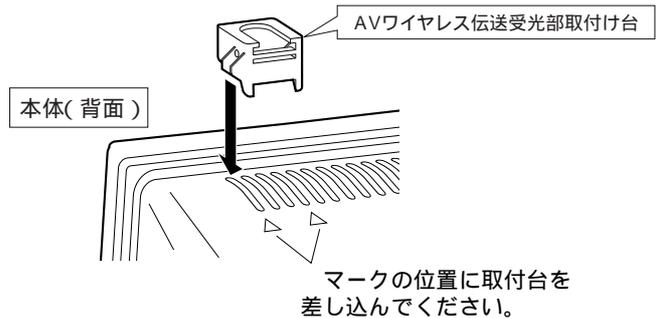
おしらせ

- BSデコーダーを接続して有料の衛星放送を見ているときは、音声モードは表示されません。
- 有料放送チャンネルを受信中の音声(テレビ/独立、主/副)は本機側での切換えができませんので、BSデコーダー側で切換えてください。くわしくは、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- WOWOWの放送チャンネルが変更になったときは、BS外部チャンネルを再設定してください。(67ページ参照)

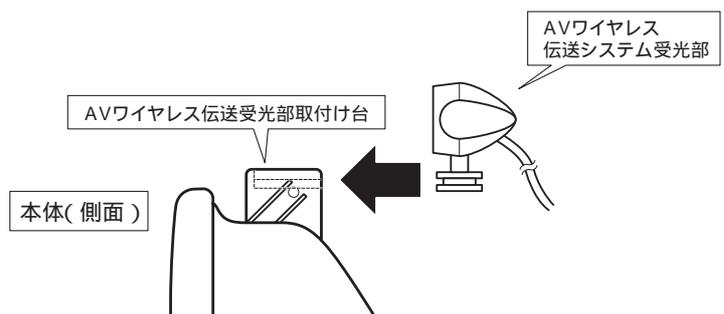
AVワイヤレス伝送受光部取付け台の取付け方

別売のAVワイヤレス伝送システムでお楽しみ頂く場合に、本体に同梱しているワイヤレス伝送受光部取付け台を使用します。AVワイヤレス伝送受光部分取付け台のガイドを本体の溝に取り付けます。

1 AVワイヤレス伝送受光部取付け台を指定の位置に取り付ける

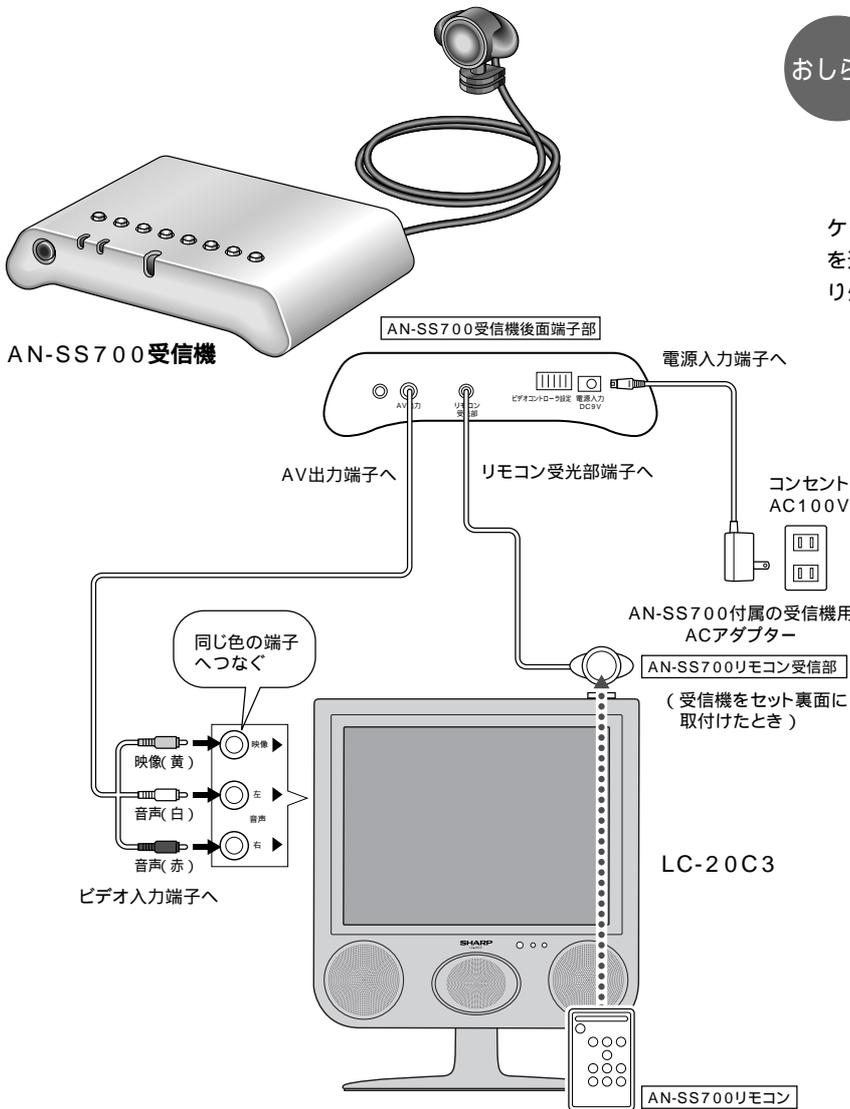


2 別売のAVワイヤレス伝送システム(AN-SS700 またはAN-AV400)に付属の受光部を、AVワイヤレス伝送受光部取付け台に取り付ける。



AVワイヤレス伝送受光部取付け台の取付け方(つづき)

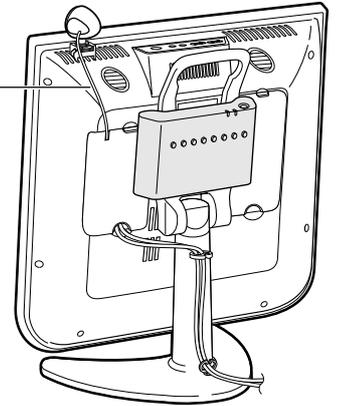
接続例(LC-20C3とAN-SS700)



おしらせ

・液晶カラーテレビの背面に受信機付属の取付金具によって下図のように受信機を取り付けることができます。

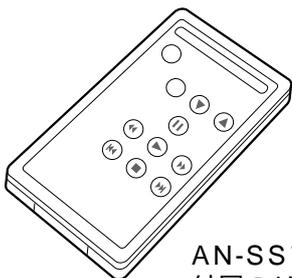
ケーブルをふたの内側を通過させるとすっきり処理できます。



・液晶カラーテレビに受信機を取り付けたとき、指定以外の場所ではテレビ画面にノイズが出る場合があります。

AVワイヤレス伝送システムで、機器を操作する

接続方法など、くわしくは、AN-SS700(別売)の取扱説明書をご覧ください。

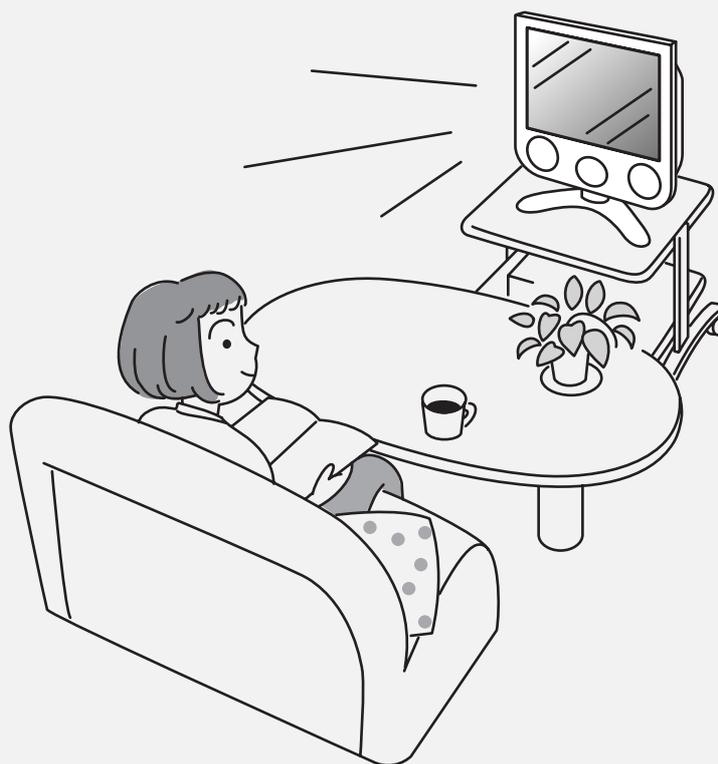


AN-SS700に付属のリモコン

【例】AN-SS700でVTRを操作する

1. 本機とビデオ機器およびAN-SS700の接続が完了していることを確認します。
VTRなどビデオ機器の電源が「入」になっているときは、機器側のリモコンで機器側の電源を切ります。
2. AN-SS700に付属のリモコンで操作します。
 - 1. AN-SS700に付属のリモコンの電源ボタンを押し、「入」にします。
 - 2. リモコンの入力切換で接続している機器の入力モードを選びます。
 - 3. リモコンの再生ボタンを押します。
早送り、巻き戻しなどのボタンを押すと、VTRのリモコンと同様に操作できます。

その他のお知らせ

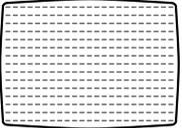


故障かな?と思ったら	86
メンテナンスについて	88
使用上のご注意	89
保証とアフターサービス	91
お客様ご相談窓口のご案内	92
主な仕様	93
設置例と別売品のご案内	94
別売品について	98

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度次のことをお調べください。なお、アフターサービスについては91ページをご覧ください。

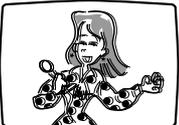
テレビ側

こんなとき	ここをお確かめください	参 照 ペー ジ
 <p>映像も音声も出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ACコードがコンセントから抜けていませんか？ • 放送局以外の電波を受信していることが考えられます。 • 入力モードがテレビモード以外になっていませんか？ • リモコンで電源待機状態になっていませんか？ • 本体の電源スイッチは入っていますか？ 	<p>15</p> <p>32</p> <p>16</p> <p>16</p>
 <p>映像が出ない ビデオ1映像が出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 明るさは正しく調整されていますか？ • S映像入力端子にケーブルが差し込まれていませんか？ 	<p>27</p> <p>75</p>
 <p>音声が出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 音量調整が最小になっていませんか？ • 消音になっていませんか？ • ヘッドホンが差込んだままになっていませんか？ • 「ビデオ3入力/モニター出力」が「出力/音声可変」に設定されていませんか？ 	<p>16・45</p> <p>16・45</p> <p>46</p> <p>77</p>
 <p>映像も音声も ノイズしか出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • アンテナケーブルが抜けていませんか？ 	<p>48・49</p>
 <p>映りが悪い</p>	<ul style="list-style-type: none"> • アンテナケーブルが抜けていませんか？ • 電波状態が悪いことが考えられます。 	<p>48・49</p>
 <p>色あいが悪い、 色が薄い</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか？ 	<p>34・35</p>
 <p>画面が暗い</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 調光設定が「暗い」になっていませんか？ • 明るさは正しく調整されていますか？ 	<p>27</p> <p>34・35</p>
<p>リモコンが動作しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • リモコンの電池寿命が考えられます。 • 蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？ 	<p>14</p>

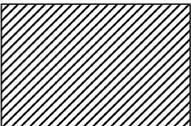
このようなときも故障ではありません

テレビからときどき“ピシッ”と音がする
湿度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

アンテナ側

こんなとき	ここをお確かめください
 <p>映像が不鮮明</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビの電波が弱い場合が考えられます。 ● 電波状態が悪い場合も考えられます。 ● アンテナの方向がズれていませんか？ ● 屋外アンテナのアンテナ線がはずれていませんか？
 <p>映像がゆれる</p>	
 <p>映像が2重3重になる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの方向がズれていませんか？ ● 山やビルからの反射電波の影響も考えられます。
 <p>画面にはん点が出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波の影響が考えられます。
 <p>色じま模様が出たり色が消える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の機器からの影響(妨害電波)を受けていませんか？ ● また、ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合や、携帯電話の使用等も考えられます。 ● 妨害電波を出していると考えられる他の機器から、なるべくはなれた場所でお使いください。

BS放送関係

 <p>BS放送が映らない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● BSアンテナ電源が「切」になっていませんか。 	50
 <p>映像の映りが悪い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● BSアンテナの向きがずれていませんか。 ● アンテナ線がはずれかけていませんか。 	52 49
<p>リモコン操作で、BS放送のチャンネルや、テレビ/独立、主/副の切換えができない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● BS固定に設定されていませんか。 	77

お確かめの結果、なお異常があるときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口へご連絡ください。

メンテナンスについて

液晶カラーテレビ画面のお手入れのしかた

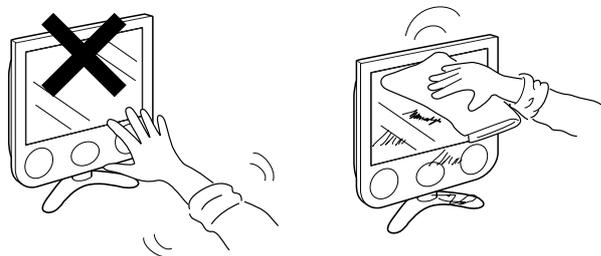
液晶カラーテレビ画面をいつまでも美しく保つために、手あかや指紋をつけないようにしてください。

画面に汚れがついた場合

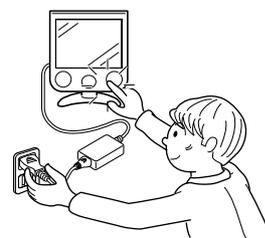
1. 乾いた手ざわりの柔らかい織りの詰んだ布(OA機器清掃用の布、ティッシュ)でふきとってください。
2. 乾拭きで不足の場合、汚れを水、アルコール(エタノール、イソプロピルアルコール)で浮かせて吸い取った後、上記のような布でふきとってください。

画面にほこりがついた場合は、市販の除塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。

画面の保護のため、乾いた布や化学雑巾でふきとらないでください。



お手入れの際は、本体の電源スイッチを必ず切ってコンセントから電源プラグを抜いて行ってください。



蛍光管について

本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。

寿命の目安...約60,000時間(調光が「標準」モードの場合)

- くわしくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。

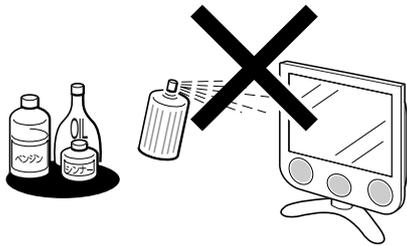
この場合、本体の電源スイッチをいったん「切」にして、再度電源を入れ直して確認してください。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。



- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

電源・電圧について

- 指定以外の電源は使わないでください。指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。使用電源は、必ず専用品をお使いください。

取扱い上のご注意

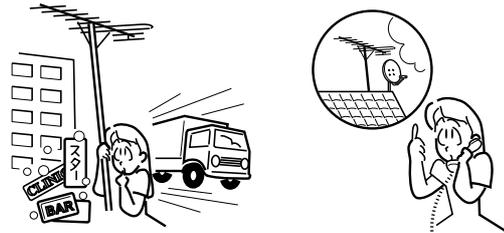
- 液晶パネルを強く押さえないように、また、落としたり強い衝撃をあたえないようにしてください。特に液晶パネルが割れることがあり危険です。振動の激しい所や不安定な所に置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

持ち運びのとき

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となる恐れがあります。

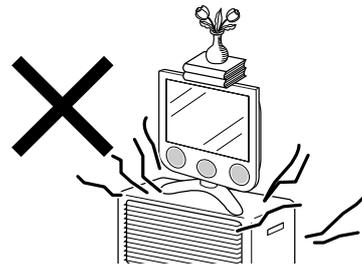
アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



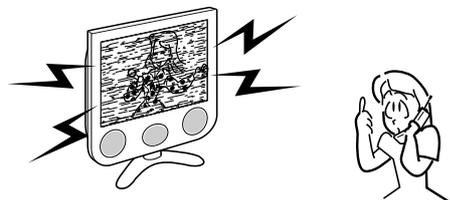
設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上にはものを置かないでください。



電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



メンテナンスについて
使用上のご注意

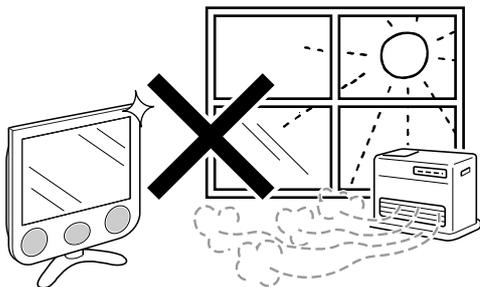
その他のお知らせ

使用上のご注意(つづき)

守っていただきたいこと

直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



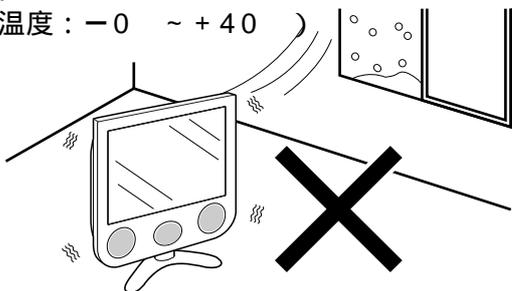
急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。



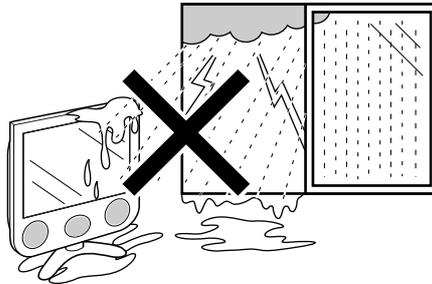
低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(保存温度：-20 ~ +60
使用温度：-0 ~ +40)



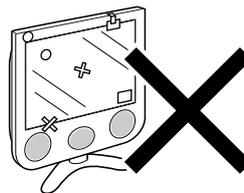
雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



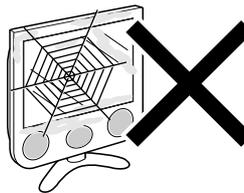
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



長期間ご使用にならないとき

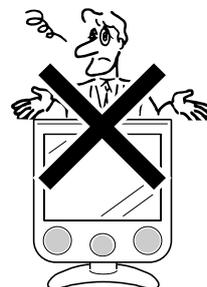
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



保証とアフターサービスよくお読みください

保証書(別添)

保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買いあげの日から1年間です。(消耗部品は除く)

保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。(92ページ)

補修用性能部品の最低保有期間

液晶カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

「故障かな?と思ったら(86ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- ・品名：液晶カラーテレビ
- ・形名：LC-13C3/LC-15C3/LC-20C3
- ・お買いあげ日(年月日)
- ・故障の状況(できるだけくわしく)
- ・ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ・お名前
- ・電話番号
- ・ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話()

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



長年ご使用のテレビの点検をぜひ！(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

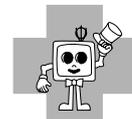
このような症状はありませんか

電源スイッチを入れても映像や音が出ない。上下、または左右の映像が欠けて映る。映像が時々、消えることがある。変なにおいがしたり、煙が出たりする。電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



使用上の注意(つづき)
保証とアフターサービス

その他のお知らせ

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
 転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…………… **修理相談センター** へ
 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は…………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
 呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
携帯電話 / PHSでのご利用は……………	一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
FAXを送信される場合は……………	F A X	043-299-3865	06-6792-3221

沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

持込修理および部品購入のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、

下記地区別窓口にて承っております。

受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は…… *月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井田2-12-1
沖縄・奄美	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（02.04）

主な仕様

品名		液晶カラーテレビ		
形名		LC-13C3	LC-15C3	LC-20C3
液晶パネル	画面サイズ	13V型 (約縦198.7mm×横265mm)	15V型 (約縦229.0mm×横305.3mm)	20V型 (約縦298.8mm×横401.3mm)
	表示方式	透過型ASV液晶		
	駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式		
	画素数	921,600ドット(縦480×横640×3)		
使用光源		内部光(蛍光管内蔵)		
受信チャンネル		テレビVHF1~12チャンネル、UHF13~62チャンネル、CATV C13~C38チャンネル、BS1~15チャンネル		
スピーカー		2ウェイ3スピーカー		
音声出力		7.2W(2.1W×2+3.0W)	7.2W(2.1W×2+3.0W)	8.5W(2.5W×2+3.5W)
接続端子		DC入力端子、VHF/UHFアンテナ入力端子、ヘッドホン出力端子、アンテナ(BS-IF)入力、検波出力、ビットストリーム出力、ビデオ入力3系統3端子(ビデオ3入力端子は、切替でモニター出力になります。)、S映像入力1系統1端子、コンポーネントビデオ入力1系統1端子		
使用電源		AC100V・50/60Hz(付属ACアダプター使用時)		
		DC12V(付属ACアダプター使用時)		DC13V(付属ACアダプター使用時)
消費電力	地上波放送受信時	38W	41W	65W
	BSアンテナ電源「入」(4W負荷時)	48W	51W	73W
待機電力	BS固定(切)時	0.35W	0.35W	0.6W
	BS固定(入)時	4.5W	4.5W	7W
外形寸法	テーブルスタンド除く	幅:337.0mm 奥行き:67.0mm 高さ:363.1mm	幅:379.0mm 奥行き:67.5mm 高さ:394.0mm	幅:492.4mm 奥行き:74.4mm 高さ:501.0mm
	テーブルスタンド含む	幅:337.0mm 奥行き:198.6mm 高さ:439.1mm	幅:379.0mm 奥行き:217.0mm 高さ:478.0mm	幅:492.4mm 奥行き:268.1mm 高さ:597.0mm
本体質量		約5.2kg (テーブルスタンド除く約4.4kg)	約5.9kg (テーブルスタンド除く約5.1kg)	約9kg (テーブルスタンド除く約7.8kg)

BSアンテナ電源は「切」の時

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- 仕様の一部を予告なく変更する場合がありますのであらかじめ、ご了承ください。

お客様ご相談窓口のご案内
主な仕様

その他のお知らせ

設置例と別売品のご案内

別売の壁掛け金具をご使用になると、液晶テレビを壁に取付けて、ご覧いただけます。

別売品の壁掛け金具で、本機を壁に取付ける

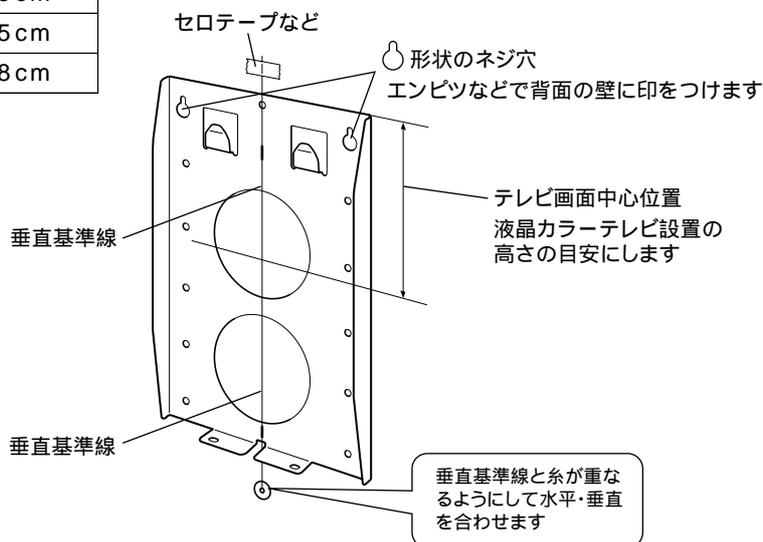
詳しくは、別売品の取扱説明書をご覧ください

壁用金具の取り付け

1 壁用金具を設置する場所を決める

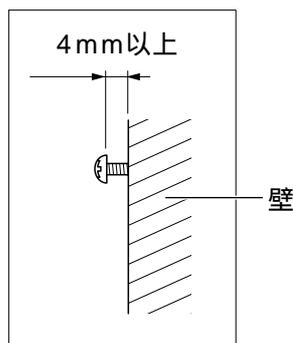
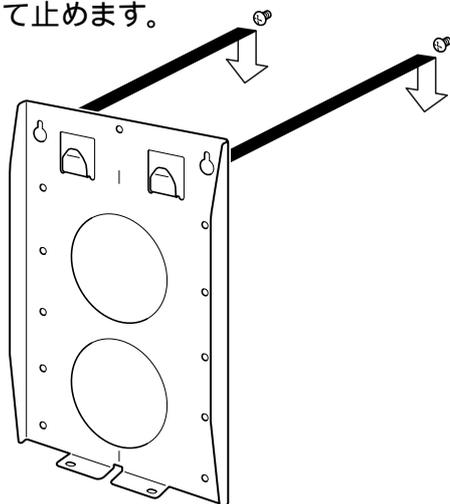
ご用意いただいた5円玉付きの糸を使って、壁用金具の垂直を合わせます。2箇所のネジ穴の位置に、エンピツ等で印をつけます。

液晶テレビ	壁掛け金具	中心位置
LC-13C3	AN-120AG1	約5cm
LC-15C3	AN-120AG1	約5cm
LC-20C3	AN-110AG1	約8cm

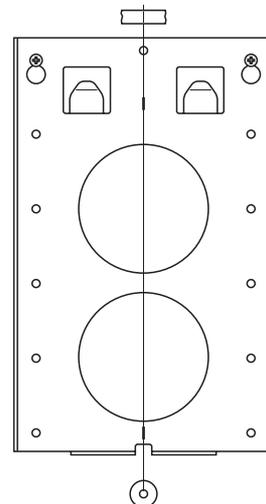


2 ネジを仮止めする

いったん壁用金具を壁から離し、壁につけたネジ穴のマーク位置にネジ(2本)を仮止めします。このとき、ネジ頭は、壁用金具が掛けられるよう壁から4mm以上浮いた状態にします。取り付けたネジに壁用金具を掛け、左右に傾いていないか確認後しっかりとネジを締めます。残りのネジ穴にも市販のネジ(5~9本)を使って止めます。



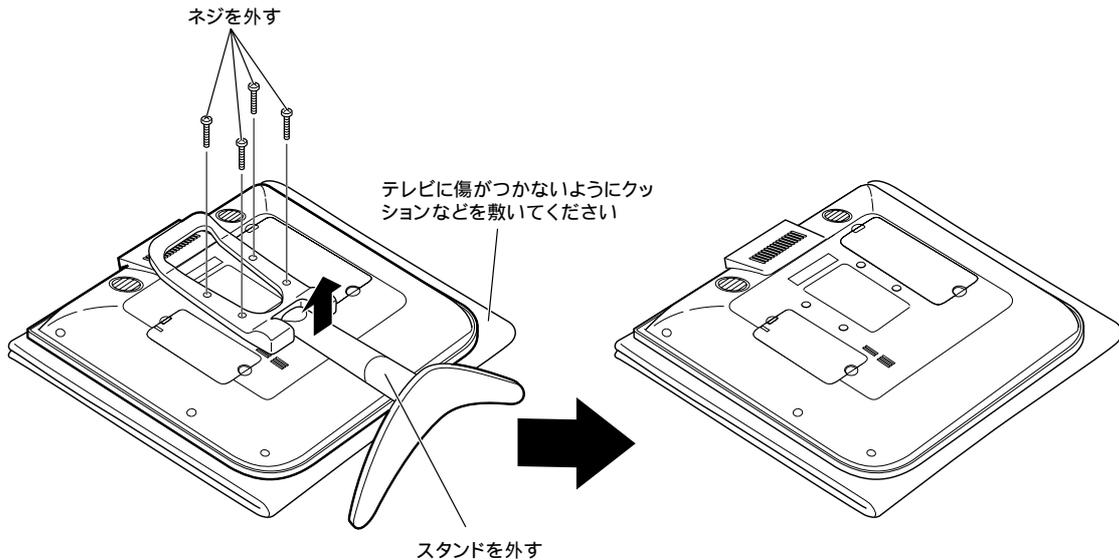
1で使用したおもりを付けた糸を使って、垂直の確認をします。



壁掛け金具ユニットの取り付け

取り付けの前に、液晶カラーテレビの電源を切り、コンセントを抜いてください。

1 液晶カラーテレビに付属のスタンドを外す

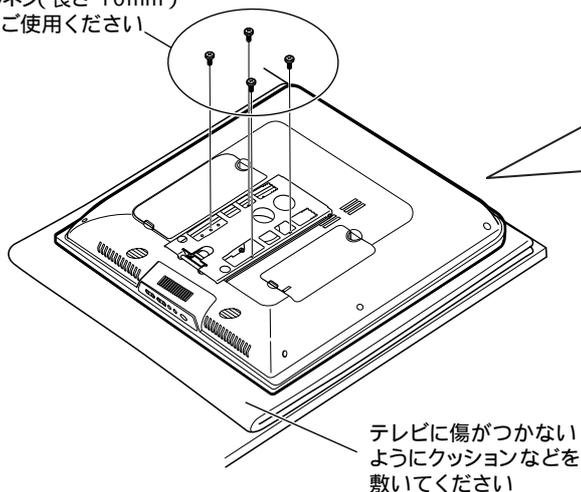


2 壁掛け金具ユニットを液晶カラーテレビに取り付ける

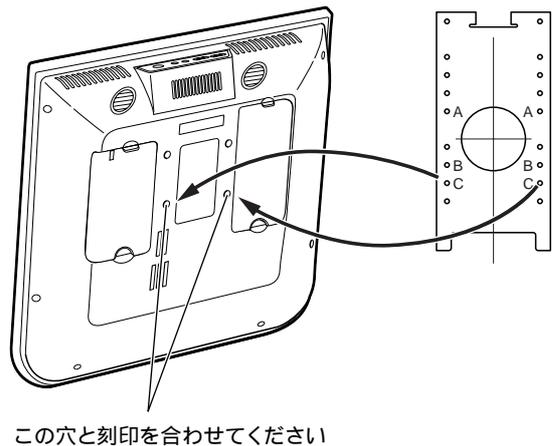
テーブルスタンドを外した部分に、壁掛け金具ユニットを取り付けます。このとき支点金具は閉じた状態で取り付けてください。

液晶テレビ	壁掛け金具	刻印
LC-13C3	AN-120AG1	B
LC-15C3	AN-120AG1	A
LC-20C3	AN-110AG1	A

同梱のネジ(長さ 10mm)
4本をご使用ください



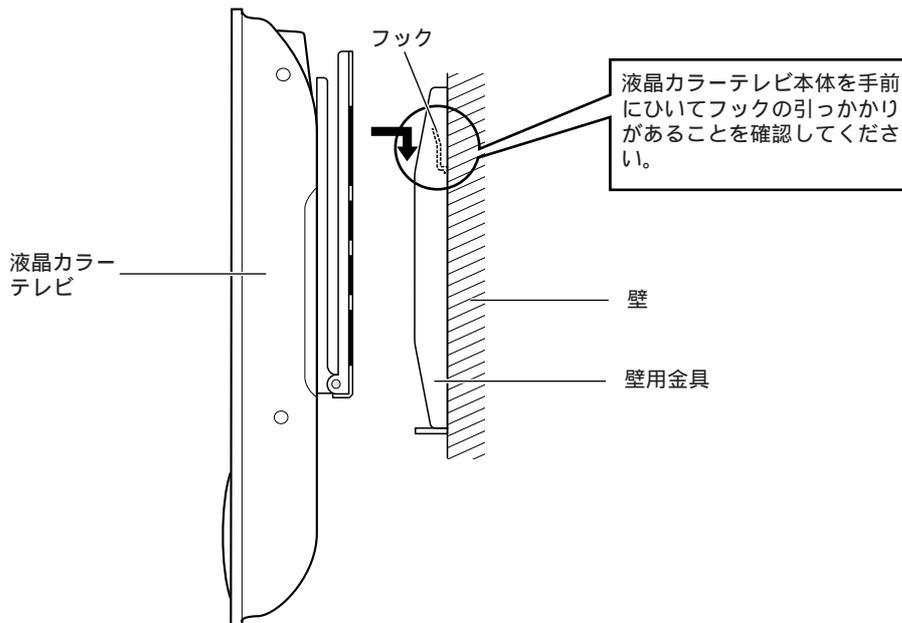
テレビが傷つかないようにクッションなどを敷いてください。
機種により取り付け位置が異なります。機種名に該当する刻印をご確認のうえ、取り付けください。
(指定以外に取り付けた場合は、角度調整ができないことがあります)



設置例と別売品のご案内(つづき)

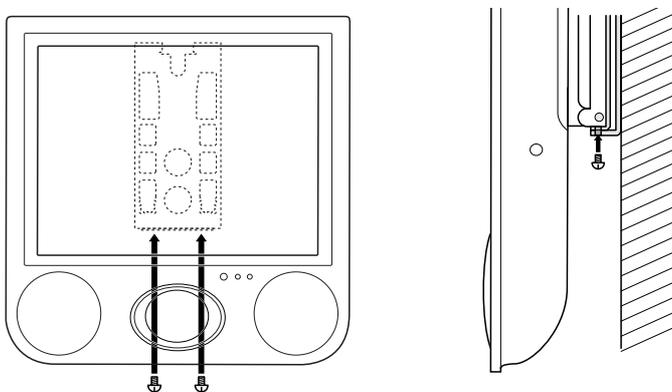
液晶カラーテレビを壁に取り付ける

- 1 液晶カラーテレビに取り付けた壁掛け金具ユニットを、壁用金具に取り付ける。
〔壁用金具の取り付け〕で取り付けした壁用金具のフック部分に壁掛け金具ユニットの角穴(□)を引っかけます。



- 2 壁掛け金具ユニットと壁用金具をネジで固定する。
(必ず実施してください)

下側から、ネジ(長さ6mm)2本で固定します。



ご注意

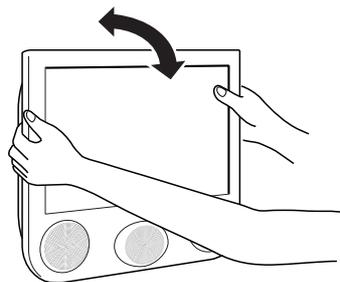
・上記手順1と2は必ず実施してください。1のみでの設置は液晶カラーテレビの落下の可能性があり、大変危険です。

角度調整をする場合

1 見たい角度に合わせる場合

図のように液晶カラーテレビを両手で持って、角度調整を行ってください。

液晶テレビ	角度範囲
LC-13C3	0 ~ 20°
LC-15C3	0 ~ 20°
LC-20C3	0 ~ 15°



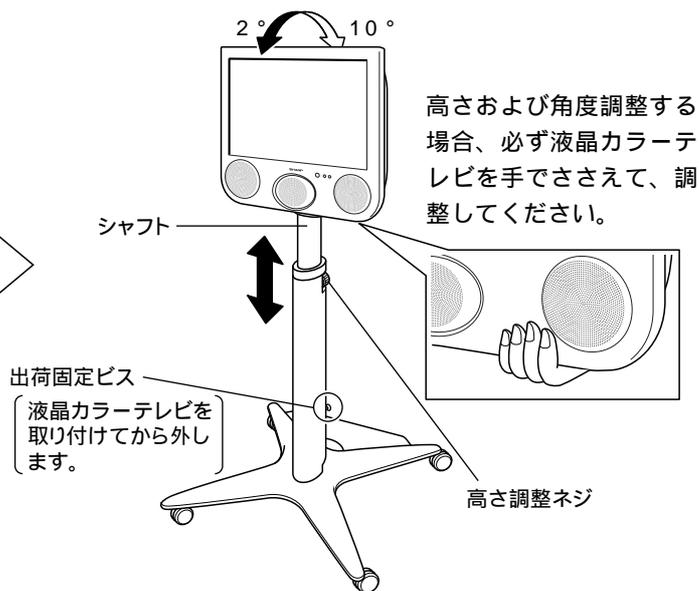
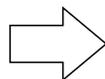
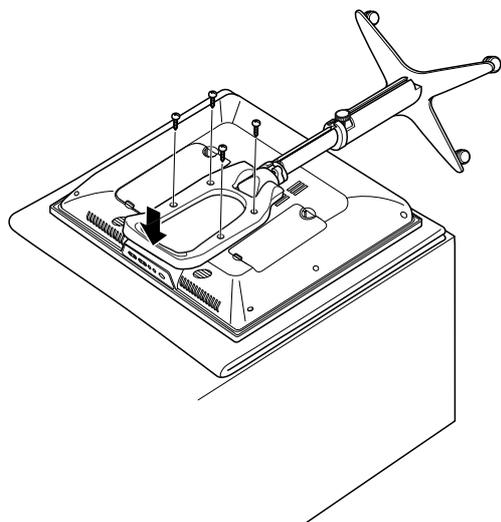
ご注意

・液晶カラーテレビ本体裏面の金具に手を触れないようにしてください。角度調整時に金具が動きますので、手を挟む可能性があり、けがの原因となります。

別売品のフロアスタンドに本機を取付ける

本機に適合するフロアスタンドをお求めください。

機種名：AN-110FS1



高さおよび角度調整する場合、必ず液晶カラーテレビを手でささえ、調整してください。

出荷固定ビス
液晶カラーテレビを取り付けてから外します。

付属のスタンドを外し、フロアスタンドを本体に取付ける

見やすい高さにフロアスタンドを調整する

詳しくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

別売品について

液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

No	品名	機種名
1	壁掛け金具(20型用)	AN-110AG1
2	壁掛け金具(15型/13型用)	AN-120AG1
3	フロアースタンド	AN-110FS1
4	室内アンテナ	AT-300
5	アンテナ整合器	AN-300RF
6	アンテナ延長ケーブル	AN-C10RF
7	VTR接続コード	AN-32AV
8	AVデジタルワイヤレス伝送システム	AN-SS700
9	AVワイヤレス伝送システム	AN-AV400

- 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

(2002年4月現在)

コンポーネントビデオの音声入力には使えません

製品についてのお問い合わせは・・・

お客様相談センター

東日本相談室 TEL 043 - 297 - 4649 FAX 043 - 299 - 8280
西日本相談室 TEL 06 - 6621 - 4649 FAX 06 - 6792 - 5993

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時 （年末年始を除く）

修理のご相談は・・・

92ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番

TINS-A118WJZZ 
02C.I/K